

水沢競馬場 新厩務員宿舎新築工事

設 計 図

2026.4



株式会社 中居都市建築設計

nakai architecture design Co., Ltd

図面リスト

建築意匠		構造		電気設備		機械設備	
図面番号	図面タイトル	図面番号	図面タイトル	図面番号	図面タイトル	図面番号	図面タイトル
A-01	新築工事 特記仕様書 No. 1	S-01	特記仕様書	E-01	特記仕様書	M-01	特記仕様書
A-02	新築工事 特記仕様書 No. 2	S-02	配筋標準図-1	E-02	案内図・配置図	M-02	案内図・配置図
A-03	新築工事 特記仕様書 No. 3	S-03	配筋標準図-2	E-03	引込開閉器盤 共用分電盤 各戸分電盤 結線図	M-03	給排水衛生設備 1階平面図・2～4階平面図
A-04	新築工事 特記仕様書 No. 4	S-04	配筋標準図-3	E-04	幹線設備 系統図・凡例	M-04	給排水衛生設備 5～R階平面図
A-05	新築工事 特記仕様書 No. 5	S-05	配筋標準図-4	E-05	1階平面図・2～4階平面図 幹線・共用電灯・排水路ヒータ設備	M-05	換気設備 機器表
A-06	新築工事 特記仕様書 No. 6	S-06	配筋標準図-5			M-06	換気設備 3DK 平面詳細図
A-07	新築工事 特記仕様書 No. 7	S-07	配筋標準図-6	E-06	5階平面図 幹線・共用電灯・排水路ヒータ設備	M-07	換気設備 1K 平面詳細図
A-08	新築工事 特記仕様書 No. 8	S-08	地盤想定図	E-07	照明器具参考姿図	M-08	給排水衛生設備 機器器具表
A-09	新築工事 特記仕様書 No. 9	S-09	ソイルセメント地業特記仕様書	E-08	住戸 平面詳細図-1 電灯コンセント設備	M-09	給排水衛生設備 3DK 平面詳細図
A-10	案内図・配置図	S-10	地盤改良伏図	E-09	住戸 平面詳細図-2 電灯コンセント設備	M-10	給排水衛生設備 1K 平面詳細図
A-11	敷地求積図・建物求積図	S-11	基礎伏図・1階梁伏図	E-10	電話配管設備 系統図・凡例	M-11	給排水衛生設備 受水槽廻り・給水ポンプ廻り詳細図
A-12	各室求積図	S-12	1階壁・2階梁伏図、2階壁・3階梁伏図	E-11	1階平面図・2～4階平面図 電話配管設備	M-12	受水槽 参考図
A-13	仕上表	S-13	3階壁・4階梁伏図、4階壁・5階梁伏図	E-12	5階平面図・屋根伏図 電話配管設備	M-13	浄化槽設備 本体 参考図
A-14	ビット平面図	S-14	5階壁・R階梁伏図	E-13	インターホン設備 系統図・凡例	M-14	浄化槽設備 躯体 参考図
A-15	1階平面図・2～4階平面図	S-15	軸組図-1	E-14	1階平面図・2～4階平面図 インターホン設備	M-15	浄化槽設備 プロア一系統 参考図
A-16	5階平面図・屋根伏図	S-16	軸組図-2	E-15	5階平面図・屋根伏図 インターホン設備	M-16	浄化槽設備 計装 参考図
A-17	立面図	S-17	軸組図-3	E-16	テレビ共同受信設備 系統図・凡例	M-17	浄化槽設備 縦断面図
A-18	断面図	S-18	軸組図-4	E-17	1階平面図・2～4階平面図 テレビ共同受信設備		
A-19	矩計図	S-19	基礎断面図・地中梁断面図	E-18	5階平面図・屋根伏図 テレビ共同受信設備		
A-20	屋外階段1 詳細図	S-20	梁断面図	E-19	自動火災報知設備・火災通報装置 系統図		
A-21	屋外階段2 詳細図	S-21	壁断面図	E-20	1階平面図・2～4階平面図 自動火災報知設備・火災通報設備・誘導標識設備		
A-22	平面詳細図	S-22	床版配筋リスト				
A-23	展開図-1 (3DK共通)	S-23	屋外階段詳細図	E-21	5階平面図・屋根伏図 自動火災報知設備・火災通報設備・誘導標識設備		
A-24	展開図-2 (3DK共通)	S-24	1階壁配筋図				
A-25	展開図-3 (1K共通)	S-25	2～5階壁配筋図				
A-26	展開図-4 (1K共通)	S-26	壁配筋詳細図				
A-27	天井伏図						
A-28	法検討図1						
A-29	法検討図2						
A-30	法検討図3						
A-31	法検討図4						
A-32	法検討図5・1～4階建具キープラン						
A-33	法検討図6・5階建具キープラン						
A-34	建具表1						
A-35	建具表2						
A-36	家具詳細図・サイン詳細図						
A-37	エレベーター詳細図1						
A-38	エレベーター詳細図2						
A-39	エレベーター詳細図3						
A-40	エレベーター詳細図4						
A-41	エレベーター詳細図5						
A-42	エレベーター詳細図6						
A-43	ごみ置場 参考図						
A-44	外構撤去図						
A-45	外構図1						
A-46	外構図2						
A-47	検疫厩舎 フェンス改修図						
A-48	日影図						

屋内防水 (9.2.2) (9.2.3) (表9.2.9)

防水層の種類

種別	施工箇所	種別	施工箇所
-E-1		-E-2	

保護層 ・設ける (図示による) ・設けない
E1の工程を行う部位
※貯水槽、浴室等常時水に接する部位 ・図示による

施工
防水層の地下モルタル塗り
・適用する (施工範囲 ・図示による)
・適用しない
防水層の地下、立上りコンクリート打放し仕上げ
※標準仕様書 表6.2.4のB種
絶縁断熱工法のルーフトレイン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置
※図示による

保護層等の施工
平場の保護コンクリートの厚さ
こて仕上 ※80mm以上
床タイル貼り ※60mm以上
立上り部の保護工法
・乾式保護材 (品質、性能等: 別図による) ・コンクリート押え
・モルタル押え (屋内等) ・レンガ押え (材料: ※JIS R 1250 ・図示による)
屋上排水溝 ・設けない ・設ける (図示による)

屋根露出防水 (9.3.2) (9.3.3) (表 9.3.1~3)

防水層の種類

種別	施工箇所	断熱材	防湿用シート	仕上塗料	
				種類	使用量
-AS-T1		/	/		※製造所の仕様による
-AS-T2					
-AS-T3					
-AS-T4					
-AS-J1					
-AS1-T1		種類	・設ける		
		厚さ (mm)	・設けない		
-AS1-J1					

改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※標準仕様書表9.3.1から表9.3.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分 ※R種
厚さ () mm以上

粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※標準仕様書表9.3.2及び表9.3.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分 ※R種
厚さ () mm以上

部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※標準仕様書表9.3.2及び表9.3.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分 ※R種
厚さ () mm以上

立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法
※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度

絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
※アスファルトルーフィング類の製造所の指定
・図示による

防水層の種類 (9.4.2~9.4.4) (表9.4.1) (表9.4.3)

種別	施工箇所	可塑剤移行防止シートの材質	断熱材	仕上塗料	
				種類	使用量
-S-F1		/	/	※非歩行用 ・軽歩行用	※製造所の仕様による
-S-F2				・非歩行用 ・軽歩行用	
-S-M1				※非歩行用 ・軽歩行用	※製造所の仕様による
-S-M2				・非歩行用 ・軽歩行用	
-SI-F1				標準仕様書 9.4.2(3) (エ) (b) 種類 ・厚さ (mm)	※製造所の仕様による
-SI-F2		標準仕様書 9.4.2(3) (エ) (a) 種類 ・厚さ (mm)	※製造所の仕様による		
○SI-M1	屋根	標準仕様書 9.4.2(3) (エ) (a) 種類 ・厚さ (mm) ○リシフトシステム	※製造所の仕様による		
-SI-M2		※免床タイルシート			

屋内防水層の種類 (9.4.2~9.4.4) (表9.4.3)

種別	施工箇所	保護層	
		平場の保護モルタル塗厚	立上り部の保護モルタル塗りの厚さ
		塗厚 (mm)	工法
-S-C1		・床塗り ・下地砂り塗り	

合成高分子系ルーフィングシートの種類及び厚さ
※標準仕様書表9.4.1から表9.4.3による

固定金具の材質及び形状
材質 ※防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板又はその鋼板の片面及び両面に樹脂を積層加工したもの
厚さ ※0.4mm以上

接着工法の場合の脱気装置の種類及び設置数量
種類
※ルーフィングシートの製造所の仕様
設置数量
※ルーフィングシートの製造所の仕様
・ () 個
断熱工法 (SI-M1, SI-M2の場合) の防湿用フィルム
・設置する
・設置しない
接着工法の場合のプレキャストコンクリート部材地下の目地処理
・行う (・図示による)
・行わない
プレキャストコンクリート部材の入隅部の増張り (種別S-F1, SI-F1の場合)
・行う (・図示による)
・行わない
機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け
建築基準法に基づく風圧力に対応した工法
・図示による

防水層の種類 (9.5.3) (表 9.5.1) (表9.5.2)

種別	施工箇所	仕上塗料		保護層
		種類	使用量	
-X-1		・主材料の製造所の仕様 ・	※主材料の製造所の仕様 ・	
○X-2	バルコニー開放廊下	・主材料の製造所の仕様 ・	※主材料の製造所の仕様 ・	
-Y-1	※地下外壁防水			
-Y-2	※屋内防水			・適用する ・適用しない

ウレタンゴム系塗膜防水X-1の脱気装置の種類及び設置数量
種類
※主材料の製造所の仕様
設置数量
※主材料の製造所の仕様
・ () 個

防水層の種類 (9.6.4) (表9.6.1)

種別	施工箇所	種別	施工箇所
-C-SUI		-C-SUP	

防水層の地下
壁
※コンクリート打放し仕上げ (表6.2.4 B種)
天井部
※コンクリート打放し仕上げ (表6.2.4 B種)
地下処理
コンクリートの打継ぎ箇所の処理
※標準仕様書9.6.4(2) (ア) による
・図示による
標準仕様書9.6.4(2) (イ)、(ウ) 以外の地下処理
・図示による

材料 (9.7.2) (9.7.3) (9.7.5) (表 9.7.1)
種類及び施工箇所
※下表以外は、標準仕様書 表9.7.1による
ただし、外壁タイル接着剤張り目地の場合はシーリングは11章に、カーテンウォール目次の場合のシーリングは17章による。

施工箇所	シーリング材の種類 (記号)
コンクリート目地	PU-2
タイル周囲	MS-2
水回り	SR-1

仕上げを行わない施工箇所 (・図示による)

シーリング材の目地寸法
※標準仕様書9.7.3(1)による
・図示による

接着性試験
※簡易接着性試験
・引張接着性試験

石材の割付け (10.1.3)

天然石 (10.2.1) (表10.2.1) (表 10.2.2)

施工箇所	岩石の種類	形状及び寸法 (mm)	表面仕上げの種類	バフ仕上の有無		備考
				有	無	
		・図示による				

テラズブロック (10.2.1) (表10.2.1) (表 10.2.2)

施工箇所	種石の種類	種石の大きさ (mm)	形状による区分	仕上げ面による区分	寸法 (mm)	表面仕上げの種類	備考
	※大理石 ・花こう岩	※1.5~12	・平もの ・役もの	・片面 ・両面			

テラズタイル (10.2.1) (表10.2.1) (表 10.2.2)

施工箇所	種石の種類	種石の大きさ (mm)	寸法による区分	表面仕上げの種類	備考
	※大理石 ・花こう岩	※1.5~12	・300×300 ・400×400		

その他の材料 (10.2.3)

・セメントモルタル
・取付け用モルタル
※専門工事業者の指定する製品
・既調合の目地モルタル
※専門工事業者の指定する製品
・浸透性吸水防水剤
※専門工事業者の指定する製品
・石裏面処理材
※専門工事業者の指定する製品
・裏打ち処理材
※専門工事業者の指定する製品
・金物の固定に使用する充填材料等
※専門工事業者の指定する製品

受金物 (10.2.2) (10.2.3) (10.3.2) (10.3.3)

材質
※SUS304
形状及び寸法
・図示による

アンカーの材質及び寸法
材質
※SS400
寸法
・図示による

あと施工アンカーの材質、寸法等
種類 ・図示による
材質 ・図示による
寸法 ・図示による

上記以外の金物の材質、形状及び寸法
・図示による

ドレンパイプの材質
・樹脂ネット製パイプ カロスメッシュ巻き 25~35φ

石材の厚さ
・ mm (25mm以上)
石裏面処理
・適用する
・適用しない

裏打ち処理
・適用する
・適用しない

下地ごしらえ
※あと施工アンカー・横筋流し工法
・流し防工法
・あと施工アンカー工法

目地
一般目地
目地幅 ・ mm (6~10mm)
シーリング材
・適用する (標準仕様書表9.7.1による) ・適用しない
伸縮調整目地
位置
※標準仕様書 表11.1.1による
・図示による

シーリング材の目地寸法
※幅・深さとも10mm以上
・図示による

受金物 (10.2.2) (10.4.2) (40.4.3)

材質
※SUS304
形状及び寸法
・図示による

アンカーの材質及び寸法
材質
※SS400
寸法
・図示による

あと施工アンカーの材質、寸法等
種類 ・図示による
材質 ・図示による
寸法 ・図示による

上記以外の金物の材質、形状及び寸法
・図示による

石材の厚さ
・ mm (20mm以上)
石裏面処理
・適用する
・適用しない

内壁空積工法 (10.2.2) (10.4.2) (40.4.3)

受金物
材質
※SUS304
形状及び寸法
・図示による

アンカーの材質及び寸法
材質
※SS400
寸法
・図示による

あと施工アンカーの材質、寸法等
種類 ・図示による
材質 ・図示による
寸法 ・図示による

上記以外の金物の材質、形状及び寸法
・図示による

石材の厚さ
・ mm (20mm以上)
石裏面処理
・適用する
・適用しない

裏打ち処理
・適用する
・適用しない
下地ごしらえ
※あと施工アンカー・横筋流し工法
・あと施工アンカー工法
目地
一般目地
目地幅 ・ mm (6~10mm)
シーリング材
・適用する (標準仕様書表9.7.1による) ・適用しない
伸縮調整目地
位置
※6mm程度と
・図示による
シーリング材の目地寸法
※幅・深さとも10mm以上
・図示による

外壁乾式工法 (10.2.2) (10.5.2) (10.5.3) (表10.2.4)

外壁乾式工法の方法による金物の種類、形状、寸法等
※標準仕様書表10.2.4による
(方式: ・スライド方式 ・ロッキング方式)
・図示による
アンカーの材質及び寸法
材質 ※ステンレス (SUS304) 製
寸法 ・図示による
あと施工アンカーの材質、寸法等
種類 ・図示による
材質 ・図示による
寸法 ・図示による
上記以外の金物の材質、形状及び寸法
・図示による

石材の厚さ
・ mm (30mm以上)
だば用の穴の位置
※標準仕様書10.5.2(2) (7)による ・図示による

裏打ち処理
・適用する
・適用しない
建築基準法に基づく風圧力に対応した工法
・図示による

目地
目地幅 ・ mm (8mm以上)
シーリング材
・適用する (※標準仕様書9.7.1による) ・図示による
・適用しない

石材の厚さ 床 (mm) 階段 (mm)
床石張り
浸透性吸水防水材 ・適用する ・適用しない
石裏面処理 ・適用する ・適用しない
裏打ち処理 ・適用する ・適用しない
階段張り
石裏面処理 ・適用する ・適用しない

目地
一般目地
目地幅 屋外 ・ mm (4mm以上)
屋内 ・ mm (3~6mm)
シーリング材 ・適用する ・適用しない

伸縮調整目地
位置
※床面積30㎡程度ごと、細長い通路の場合6㎡程度ごと及び地部材との取り合い部
・図示による

シーリング材の目地寸法
※幅・深さとも10mm以上
・図示による

取付け工法 (10.2.2) (10.3.3) (10.5.3) (10.6.2) (10.7.2) (10.7.3)

・湿式工法
・乾式工法
特殊部位用金物
・図示による
上記以外の金物の材質、形状及び寸法
・図示による

石材の厚さ
・ mm
石裏面処理
・適用する
・適用しない
湿式工法の場合
目地
一般目地
目地幅 ・ mm (6~10mm)
シーリング材
・適用する (※標準仕様書表9.7.1による) ・図示による
・適用しない

伸縮調整目地
位置
※標準仕様書 表11.1.1による
・図示による
シーリング材の目地寸法
※幅・深さとも10mm以上
・図示による

笠木、甲板等の石張り (10.2.2) (10.3.3) (10.5.3) (10.6.2) (10.7.2) (10.7.3)

取付け工法
・湿式工法
・乾式工法
特殊部位用金物
・図示による
上記以外の金物の材質、形状及び寸法
・図示による

石材の厚さ
・ mm
石裏面処理
・適用する
・適用しない
湿式工法の場合
目地
一般目地
目地幅 ・ mm (6~10mm)
シーリング材
・適用する (※標準仕様書表9.7.1による) ・図示による
・適用しない

伸縮調整目地
位置
※標準仕様書 表11.1.1による
・図示による
シーリング材の目地寸法
※幅・深さとも10mm以上
・図示による

乾式工法の場合 (10.2.2) (10.3.3) (10.5.3) (10.6.2) (10.7.2) (10.7.3)

取付け代
※標準仕様書10.5.3(2)による
・図示による
石材の取付け
・図示による
石材の裏面の補強用モルタル
・適用する ・適用しない

目地
目地幅 ・ mm (8mm以上)
シーリング材
・適用する (※標準仕様書表9.7.1による) ・図示による
・適用しない

石材の厚さ
※40mm
・図示による

・特記事項

株式会社 中居都市建築設計
nakai architecture design Co., Ltd
岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311

PROJECT 水沢競馬場 新既務員宿舎新築工事

TITLE 新築工事 特記仕様書 NO2

SCALE -

DATE 2026.03

管理建築士 一級建築士 (大臣) 登録 317540 号 中居 真一

担当設計士 一級建築士 (大臣) 登録 339223 号 菅野 仁志

建築士事務所登録 一級建築士事務所 (岩手県) 知事登録 第08 (2712) 1272号


検 図 DRAWING SHEET NO. A-02

11 タ イ ル 工 事	<ul style="list-style-type: none"> 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地 見本焼き、試験施工 	<p>位置 (11.1.3) (表11.1.1)</p> <p>※標準仕様書表11.1.1による</p> <p>・図示による</p> <p>寸法 (9.7.3) (11.1.3)</p> <p>※標準仕様書9.7.3(1)による</p> <p>・図示による</p> <p>見本焼き (11.1.4)</p> <p>・行う</p> <p>・行わない</p> <p>試験張り</p> <p>・行う</p> <p>・行わない</p> <p>材料等 (11.2.2)(11.2.3)(11.2.6)(表11.2.3)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種類</th> <th>形状/寸法(mm)</th> <th>吸水率による区分</th> <th>うわぐすり</th> <th>役物</th> <th>色</th> <th>耐凍害性</th> <th>耐凍り性</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>I類</td> <td>II類</td> <td>III類</td> <td>油ゆう</td> <td>無</td> <td>有</td> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td></td><td></td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </tbody> </table> <p>役物</p> <p>・標準的な曲がりの役物は一体成形とする。</p> <p>貼付け用材料等</p> <p>・既調合モルタル</p> <p>・</p> <p>施工</p> <p>下地モルタル塗りのコンクリート素地面の地下処理方法</p> <p>※目荒し工法 (標準仕様書15.3.4(4)による)</p> <p>・MOR工法 (標準仕様書6.8による)</p> <p>・</p> <p>壁タイル張りの工法</p> <p>内外装タイル</p> <p>・密着張り</p> <p>・改良接着張り</p> <p>内装タイル以外のユニットタイル</p> <p>・マスク張り</p> <p>・モザイクタイル張り</p> <p>材料等 (11.3.2~11.3.5)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種類</th> <th>形状/寸法(mm)</th> <th>吸水率による区分</th> <th>うわぐすり</th> <th>役物</th> <th>色</th> <th>耐凍害性</th> <th>耐凍り性</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>I類</td> <td>II類</td> <td>III類</td> <td>油ゆう</td> <td>無</td> <td>有</td> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td></td><td></td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </tbody> </table> <p>役物</p> <p>・標準的な曲がりの役物は一体成形とする。</p> <p>接着剤のホルムアルデヒド放散量</p> <p>※☆☆☆☆</p> <p>・</p> <p>目地のシーリング材</p> <p>打継ぎ目地</p> <p>※ポリウレタン系シーリング材</p> <p>・</p> <p>ひび割れ誘発目地</p> <p>※ポリウレタン系シーリング材</p> <p>・</p> <p>伸縮調整目地及びその他の目地</p> <p>※変成シリコン系シーリング材</p> <p>・</p> <p>その他の目地</p> <p>※変成シリコン系シーリング材</p> <p>・</p> <p>施工</p> <p>下地調整塗材塗りを行うコンクリート素地面の地下処理方法</p> <p>※目荒し工法 (標準仕様書15.3.4(4)による)</p> <p>・MOR工法 (標準仕様書6.8による)</p> <p>・</p> <p>外装タイルの目地詰め</p> <p>・行う</p> <p>・行わない</p>	施工箇所	種類	形状/寸法(mm)	吸水率による区分	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐凍り性	備考				I類	II類	III類	油ゆう	無	有					-	-	-	-	-	-	-				-	-	-	-	-	-	-				-	-	-	-	-	-	-				-	-	-	-	-	-	-	施工箇所	種類	形状/寸法(mm)	吸水率による区分	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐凍り性	備考				I類	II類	III類	油ゆう	無	有					-	-	-	-	-	-	-				-	-	-	-	-	-	-				-	-	-	-	-	-	-
		施工箇所	種類	形状/寸法(mm)	吸水率による区分	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐凍り性	備考																																																																																																					
			I類	II類	III類	油ゆう	無	有																																																																																																								
			-	-	-	-	-	-	-																																																																																																							
			-	-	-	-	-	-	-																																																																																																							
			-	-	-	-	-	-	-																																																																																																							
			-	-	-	-	-	-	-																																																																																																							
施工箇所	種類	形状/寸法(mm)	吸水率による区分	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐凍り性	備考																																																																																																							
			I類	II類	III類	油ゆう	無	有																																																																																																								
			-	-	-	-	-	-	-																																																																																																							
			-	-	-	-	-	-	-																																																																																																							
			-	-	-	-	-	-	-																																																																																																							
12 木 工 事	<ul style="list-style-type: none"> 表面仕上げ 施工一般 製材 	<p>見え掛り面の仕上の程度 (12.1.4)</p> <p>※プレーナー加工仕上</p> <p>施工箇所 (・図示による)</p> <p>・超自動機械かんな掛け仕上</p> <p>施工箇所 (・図示による)</p> <p>・サンダー掛け仕上</p> <p>施工箇所 (・図示による)</p> <p>材料のホルムアルデヒド放散量 (12.2.1)</p> <p>※☆☆☆☆又は標準仕様書12.2.1(1)(9)(b)による</p> <p>・</p> <p>・JAS 1083-5に基づく下地用製材 (12.2.1) (表12.2.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>寸法(mm)</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>※2級</td> <td>※A種 ・ B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※2級</td> <td>※A種 ・ B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※2級</td> <td>※A種 ・ B種</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工部位	寸法(mm)	等級	含水率	保存処理			※2級	※A種 ・ B種				※2級	※A種 ・ B種				※2級	※A種 ・ B種																																																																																											
施工部位	寸法(mm)	等級	含水率	保存処理																																																																																																												
		※2級	※A種 ・ B種																																																																																																													
		※2級	※A種 ・ B種																																																																																																													
		※2級	※A種 ・ B種																																																																																																													

13 屋 根 及 び と い 工 事	<ul style="list-style-type: none"> 有機系接着剤によるタイル張り 	<p>・JAS 1083-2Iに基づく造作用製材 (12.2.1) (表12.2.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>寸法(mm)</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>板類で種、継縁、敷居、かまち等の見え掛り面</td> <td></td> <td>※上小節</td> <td>・A種 ・B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>上記以外</td> <td></td> <td>※上小節</td> <td>・A種 ・B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>上記以外</td> <td></td> <td>※上小節</td> <td>・A種 ・B種</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・JAS 1083-6 製材-第6部に基づく広葉樹製材 (12.2.1) (表12.2.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>寸法(mm)</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>※1等</td> <td>※10%以下 ・A種 ・ B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※1等</td> <td>※10%以下 ・A種 ・ B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※1等</td> <td>※10%以下 ・A種 ・ B種</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・JAS 1083以外の製材 (12.2.1) (表12.2.1) (表12.2.2) (12.3.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>寸法(mm)</th> <th>材面の品質</th> <th>含水率</th> <th>防虫処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>()</td> <td>※A種 ・ B種</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>造作材の場合 (※A種 ・ B種)</td> <td>※A種 ・ B種</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>()</td> <td>※A種 ・ B種</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> </tbody> </table> <p>・JAS 7152に基づく造作用集材 (12.2.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>品名</th> <th>樹種名</th> <th>寸法(mm)</th> <th>見付け材面</th> <th>見付け材面の品質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等 ・ 2等 ※1等 ・ 2等 ※1等 ・ 2等</td> </tr> </tbody> </table> <p>・JAS 0701に基づく化粧ばり造作用集材 (12.2.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>品名</th> <th>樹種名</th> <th>寸法(mm)</th> <th>化粧薄板の厚さ(mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>見付け材面の品質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>化粧薄板:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>芯材:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・2等</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>化粧薄板:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※1等</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>芯材:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・2等</td> </tr> </tbody> </table> <p>・JAS 7152以外の造作用集材 (12.2.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>樹種名</th> <th>寸法(mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>・JAS 7152以外の化粧ばり造作用集材 (12.2.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>樹種名</th> <th>寸法(mm)</th> <th>化粧薄板の厚さ(mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>化粧薄板:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td>芯材:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>化粧薄板:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td>芯材:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※15%以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>・JAS 0701に基づく造作用単板積層材 (12.2.1) (12.3.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>品名</th> <th>寸法(mm)</th> <th>表面の品質</th> <th>防虫処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・有り (加工: ・天然木化粧加工 ・塗装加工) ・無し (等級: ・1等 ・2等 ・3等)</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> </tbody> </table> <p>・JAS 0701 以外の造作用単板積層材 (12.2.1) (12.3.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>寸法(mm)</th> <th>表面の品質 (表面の化粧加工)</th> <th>含水率</th> <th>防虫処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>・有り (加工: ・天然木化粧加工 ・塗装加工) ・無し ()</td> <td>※14%以下 ・</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※14%以下 ・</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※14%以下 ・</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> </tbody> </table>	施工部位	寸法(mm)	等級	含水率	保存処理	板類で種、継縁、敷居、かまち等の見え掛り面		※上小節	・A種 ・B種		上記以外		※上小節	・A種 ・B種		上記以外		※上小節	・A種 ・B種		施工部位	寸法(mm)	等級	含水率	保存処理			※1等	※10%以下 ・A種 ・ B種				※1等	※10%以下 ・A種 ・ B種				※1等	※10%以下 ・A種 ・ B種		施工部位	寸法(mm)	材面の品質	含水率	防虫処理			()	※A種 ・ B種	・行う ・行わない			造作材の場合 (※A種 ・ B種)	※A種 ・ B種	・行う ・行わない			()	※A種 ・ B種	・行う ・行わない	施工部位	品名	樹種名	寸法(mm)	見付け材面	見付け材面の品質						※1等 ・ 2等 ※1等 ・ 2等 ※1等 ・ 2等	施工部位	品名	樹種名	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	見付け材面の品質			化粧薄板:				※1等			芯材:				・2等			化粧薄板:				※1等			芯材:				・2等	施工部位	樹種名	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率					※15%以下					※15%以下					※15%以下	施工部位	樹種名	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	含水率		化粧薄板:				※15%以下		芯材:				・		化粧薄板:				※15%以下		芯材:				※15%以下	施工部位	品名	寸法(mm)	表面の品質	防虫処理				・有り (加工: ・天然木化粧加工 ・塗装加工) ・無し (等級: ・1等 ・2等 ・3等)	・行う ・行わない					・行う ・行わない					・行う ・行わない	施工部位	寸法(mm)	表面の品質 (表面の化粧加工)	含水率	防虫処理			・有り (加工: ・天然木化粧加工 ・塗装加工) ・無し ()	※14%以下 ・	・行う ・行わない				※14%以下 ・	・行う ・行わない				※14%以下 ・	・行う ・行わない
		施工部位	寸法(mm)	等級	含水率	保存処理																																																																																																																																																																																																	
板類で種、継縁、敷居、かまち等の見え掛り面		※上小節	・A種 ・B種																																																																																																																																																																																																				
上記以外		※上小節	・A種 ・B種																																																																																																																																																																																																				
上記以外		※上小節	・A種 ・B種																																																																																																																																																																																																				
施工部位	寸法(mm)	等級	含水率	保存処理																																																																																																																																																																																																			
		※1等	※10%以下 ・A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																				
		※1等	※10%以下 ・A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																				
		※1等	※10%以下 ・A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																				
施工部位	寸法(mm)	材面の品質	含水率	防虫処理																																																																																																																																																																																																			
		()	※A種 ・ B種	・行う ・行わない																																																																																																																																																																																																			
		造作材の場合 (※A種 ・ B種)	※A種 ・ B種	・行う ・行わない																																																																																																																																																																																																			
		()	※A種 ・ B種	・行う ・行わない																																																																																																																																																																																																			
施工部位	品名	樹種名	寸法(mm)	見付け材面	見付け材面の品質																																																																																																																																																																																																		
					※1等 ・ 2等 ※1等 ・ 2等 ※1等 ・ 2等																																																																																																																																																																																																		
施工部位	品名	樹種名	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	見付け材面の品質																																																																																																																																																																																																	
		化粧薄板:				※1等																																																																																																																																																																																																	
		芯材:				・2等																																																																																																																																																																																																	
		化粧薄板:				※1等																																																																																																																																																																																																	
		芯材:				・2等																																																																																																																																																																																																	
施工部位	樹種名	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率																																																																																																																																																																																																			
				※15%以下																																																																																																																																																																																																			
				※15%以下																																																																																																																																																																																																			
				※15%以下																																																																																																																																																																																																			
施工部位	樹種名	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面の品質	含水率																																																																																																																																																																																																		
	化粧薄板:				※15%以下																																																																																																																																																																																																		
	芯材:				・																																																																																																																																																																																																		
	化粧薄板:				※15%以下																																																																																																																																																																																																		
	芯材:				※15%以下																																																																																																																																																																																																		
施工部位	品名	寸法(mm)	表面の品質	防虫処理																																																																																																																																																																																																			
			・有り (加工: ・天然木化粧加工 ・塗装加工) ・無し (等級: ・1等 ・2等 ・3等)	・行う ・行わない																																																																																																																																																																																																			
				・行う ・行わない																																																																																																																																																																																																			
				・行う ・行わない																																																																																																																																																																																																			
施工部位	寸法(mm)	表面の品質 (表面の化粧加工)	含水率	防虫処理																																																																																																																																																																																																			
		・有り (加工: ・天然木化粧加工 ・塗装加工) ・無し ()	※14%以下 ・	・行う ・行わない																																																																																																																																																																																																			
			※14%以下 ・	・行う ・行わない																																																																																																																																																																																																			
			※14%以下 ・	・行う ・行わない																																																																																																																																																																																																			
14 木 工 事	<ul style="list-style-type: none"> 合板等 接合具等 	<p>・JAS 3079に基づく直交集成板 (CLT) (G) (12.2.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>品名</th> <th>強度等級 (曲げ性能)</th> <th>種別</th> <th>接着性能 (使用環境)</th> <th>樹種名</th> <th>寸法 (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>・JAS 0233Iに基づく普通合板 (G) (12.2.1) (12.3.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>板面の品質</th> <th>防虫処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>床下地</td> <td>※5.5 ・12.0</td> <td></td> <td>※1類 ・2類</td> <td>広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上 ・</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> </tbody> </table> <p>・JAS 0233Iに基づく構造用合板 (G) (12.2.1) (12.3.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>品名</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>等級</th> <th>単板の樹種名</th> <th>板面の品質</th> <th>保存処理</th> <th>防虫処理</th> <th>強度等級</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>床下地</td> <td></td> <td>※12</td> <td></td> <td></td> <td>※C-D以上 ・</td> <td></td> <td>・行う ・行わない</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>接着の程度 常時湿潤状態となる場所での使用</p> <p>※特類</p> <p>その他の場合 ※1類以上</p> <p>・JAS 0233Iに基づく化粧ばり構造用合板 (G) (12.2.1) (12.3.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>品名</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>防虫処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> </tbody> </table> <p>接着の程度 常時湿潤状態となる場所での使用</p> <p>※特類</p> <p>その他の場合 ※1類以上</p> <p>・JAS 0233Iに基づく天然木化粧合板 (G) (12.2.1) (12.3.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>化粧板に使用する単板の樹種名</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>防虫処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・1類 ・2類</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> </tbody> </table> <p>・JAS 0233Iに基づく特殊加工化粧合板 (G) (12.2.1) (12.3.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>品名</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>表面性能</th> <th>単板の樹種名</th> <th>化粧加工の方法</th> <th>防虫処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・1類 ・2類</td> <td></td> <td>・オーバーレイ ・プリント ・塗装</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> </tbody> </table> <p>・JAS A 5908に基づくパーティクルボード (G) (12.2.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>表面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>耐水性による区分</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>※13タイプ</td> <td>※耐水性1 (Mタイプ) 又は 耐水性2 (Pタイプ)</td> <td>※15</td> </tr> </tbody> </table> <p>・JAS 0360に基づく構造用パネル (12.2.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>品名</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>・JAS A 5905Iに基づくミディアムデンシティファイバーボード (MDF) (G) (12.2.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>表面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>耐水性による区分</th> <th>難燃性による区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>造作材の化粧面の釘打ち (12.2.2)</p> <p>※隠し釘打ち</p> <p>・釘隠埋め木</p> <p>・つぶし隠釘打ち</p> <p>・釘隠埋め</p> <p>舗金物の形状、寸法及び材質 (12.2.2) (表12.2.3~表12.2.5)</p> <p>※標準仕様書表12.2.2(2)(ア)による</p> <p>接着剤のホルムアルデヒドの放散量 (12.2.2)</p> <p>※F☆☆☆☆</p> <p>木レンが用接着剤のホルムアルデヒドの放散量 (12.2.3)</p> <p>※F☆☆☆☆</p>	施工部位	品名	強度等級 (曲げ性能)	種別	接着性能 (使用環境)	樹種名	寸法 (mm)																						施工部位	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	床下地	※5.5 ・12.0		※1類 ・2類	広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上 ・	・行う ・行わない	施工部位	品名	厚さ (mm)	等級	単板の樹種名	板面の品質	保存処理	防虫処理	強度等級	床下地		※12			※C-D以上 ・		・行う ・行わない		施工部位	品名	厚さ (mm)	単板の樹種名	防虫処理					・行う ・行わない	施工部位	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ (mm)	接着の程度	防虫処理				・1類 ・2類	・行う ・行わない	施工部位	品名	厚さ (mm)	接着の程度	表面性能	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理					・1類 ・2類		・オーバーレイ ・プリント ・塗装	・行う ・行わない	施工部位	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	厚さ (mm)			※13タイプ	※耐水性1 (Mタイプ) 又は 耐水性2 (Pタイプ)	※15	施工部位	品名	厚さ (mm)										施工部位	厚さ (mm)	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分																																																																											
施工部位	品名	強度等級 (曲げ性能)	種別	接着性能 (使用環境)	樹種名	寸法 (mm)																																																																																																																																																																																																	
施工部位	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理																																																																																																																																																																																																		
床下地	※5.5 ・12.0		※1類 ・2類	広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上 ・	・行う ・行わない																																																																																																																																																																																																		
施工部位	品名	厚さ (mm)	等級	単板の樹種名	板面の品質	保存処理	防虫処理	強度等級																																																																																																																																																																																															
床下地		※12			※C-D以上 ・		・行う ・行わない																																																																																																																																																																																																
施工部位	品名	厚さ (mm)	単板の樹種名	防虫処理																																																																																																																																																																																																			
				・行う ・行わない																																																																																																																																																																																																			
施工部位	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ (mm)	接着の程度	防虫処理																																																																																																																																																																																																			
			・1類 ・2類	・行う ・行わない																																																																																																																																																																																																			
施工部位	品名	厚さ (mm)	接着の程度	表面性能	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理																																																																																																																																																																																																
				・1類 ・2類		・オーバーレイ ・プリント ・塗装	・行う ・行わない																																																																																																																																																																																																
施工部位	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	厚さ (mm)																																																																																																																																																																																																			
		※13タイプ	※耐水性1 (Mタイプ) 又は 耐水性2 (Pタイプ)	※15																																																																																																																																																																																																			
施工部位	品名	厚さ (mm)																																																																																																																																																																																																					
施工部位	厚さ (mm)	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分																																																																																																																																																																																																		
15 木 工 事	<ul style="list-style-type: none"> 折板 粘土瓦葺 	<p>材料 (13.2.2) (13.2.3) (表13.2.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>板及び3体の種類</th> <th>塗膜の種類、塗膜の耐久性の種類、めっき付着量等</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>屋根葺形式</th> <th>葺板の寸法厚さ</th> <th>留め付け方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>※JIS G 3322の屋根用コイル</td> <td></td> <td>・0.4</td> <td>・立て平葺 ・心木なし瓦葺 ・横葺</td> <td>・図示による</td> <td>・図示による</td> </tr> </tbody> </table> <p>下葺材</p> <p>・アスファルトルーフィング 940</p> <p>・改質アスファルトルーフィング下葺材 (一般タイプ ・ 粘着層付タイプ)</p> <p>工法</p> <p>建築基準法に基づく風圧力に対応した工法</p> <p>・図示による</p> <p>横葺きの場合のけらば納め</p> <p>・つかみ込み納め</p> <p>・けらば包み納め</p> <p>雪止め</p> <p>・設置する (・図示による)</p> <p>材料 (13.3.2.) (表 13.2.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形式</th> <th>山高、山止、山止、山止による区分</th> <th>耐力による区分</th> <th>材料による区分</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>軒先面戸板</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>()種</td> <td>※鋼板製</td> <td>・</td> <td>・有り ・無し</td> </tr> </tbody> </table> <p>・材質の種類表13.2.1より</p> <p>・塗膜の耐久性の種類、めっき付着量 ()</p> <p>断熱材</p> <p>・有り (種別: 厚さ (mm): 防火性能: 時間)</p> <p>・無し</p> <p>工法 (13.3.3)</p> <p>建築基準法に基づく風圧力に対応した工法</p> <p>・図示による</p> <p>耐雪性に応じた工法の適用</p> <p>・適用する (・図示による) ・適用しない</p> <p>折板のけらば納め</p> <p>※けらば包みによる方法</p> <p>・雪止め</p> <p>・設置する (形状及び施工箇所 ・ 図示による)</p> <p>・設置しない</p> <p>材料 (13.4.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種類</th> <th>製法による区分</th> <th>形状による区分</th> <th>寸法による区分</th> <th>産地</th> <th>役物瓦の種類</th> <th>雪止め瓦の使用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・適用する ・適用しない ・適用する ・適用しない</td> </tr> </tbody> </table> <p>JISAS208に基づく凍害試験等</p> <p>・行う</p> <p>・行わない</p>	施工箇所	板及び3体の種類	塗膜の種類、塗膜の耐久性の種類、めっき付着量等	厚さ (mm)	屋根葺形式	葺板の寸法厚さ	留め付け方法		※JIS G 3322の屋根用コイル		・0.4	・立て平葺 ・心木なし瓦葺 ・横葺	・図示による	・図示による	施工箇所	形式	山高、山止、山止、山止による区分	耐力による区分	材料による区分	厚さ (mm)	軒先面戸板				()種	※鋼板製	・	・有り ・無し	施工箇所	種類	製法による区分	形状による区分	寸法による区分	産地	役物瓦の種類	雪止め瓦の使用								・適用する ・適用しない ・適用する ・適用しない																																																																																																																																																									
施工箇所	板及び3体の種類	塗膜の種類、塗膜の耐久性の種類、めっき付着量等	厚さ (mm)	屋根葺形式	葺板の寸法厚さ	留め付け方法																																																																																																																																																																																																	
	※JIS G 3322の屋根用コイル		・0.4	・立て平葺 ・心木なし瓦葺 ・横葺	・図示による	・図示による																																																																																																																																																																																																	
施工箇所	形式	山高、山止、山止、山止による区分	耐力による区分	材料による区分	厚さ (mm)	軒先面戸板																																																																																																																																																																																																	
			()種	※鋼板製	・	・有り ・無し																																																																																																																																																																																																	
施工箇所	種類	製法による区分	形状による区分	寸法による区分	産地	役物瓦の種類	雪止め瓦の使用																																																																																																																																																																																																
							・適用する ・適用しない ・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																

16 木 工 事	<ul style="list-style-type: none"> 特記事項 	<p>・JAS 1083-5Iに基づく下地用製材 (12.2.1) (表12.2.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>寸法(mm)</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>※2級</td> <td>※A種 ・ B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※2級</td> <td>※A種 ・ B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※2級</td> <td>※A種 ・ B種</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工部位	寸法(mm)	等級	含水率	保存処理			※2級	※A種 ・ B種				※2級	※A種 ・ B種				※2級	※A種 ・ B種	
施工部位	寸法(mm)	等級	含水率	保存処理																		
		※2級	※A種 ・ B種																			
		※2級	※A種 ・ B種																			
		※2級	※A種 ・ B種																			

17 木 工 事	<ul style="list-style-type: none"> 合板等 接合具等 	<p>・JAS 3079に基づく直交集成板 (CLT) (G) (12.2.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>品名</th> <th>強度等級 (曲げ性能)</th> <th>種別</th> <th>接着性能 (使用環境)</th> <th>樹種名</th> <th>寸法 (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>・JAS 0233Iに基づく普通合板 (G) (12.2.1) (12.3.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>板面の品質</th> <th>防虫処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>床下地</td> <td>※5.5 ・12.0</td> <td></td> <td>※1類 ・2類</td> <td>広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上 ・</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> </tbody> </table> <p>・JAS 0233Iに基づく構造用合板 (G) (12.2.1) (12.3.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>品名</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>等級</th> <th>単板の樹種名</th> <th>板面の品質</th> <th>保存処理</th> <th>防虫処理</th> <th>強度等級</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>床下地</td> <td></td> <td>※12</td> <td></td> <td></td> <td>※C-D以上 ・</td> <td></td> <td>・行う ・行わない</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>接着の程度 常時湿潤状態となる場所での使用</p> <p>※特類</p> <p>その他の場合 ※1類以上</p> <p>・JAS 0233Iに基づく化粧ばり構造用合板 (G) (12.2.1) (12.3.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>品名</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>単板の樹種名</th> <th>防虫処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> </tbody> </table> <p>接着の程度 常時湿潤状態となる場所での使用</p> <p>※特類</p> <p>その他の場合 ※1類以上</p> <p>・JAS 0233Iに基づく天然木化粧合板 (G) (12.2.1) (12.3.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>化粧板に使用する単板の樹種名</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>防虫処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・1類 ・2類</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> </tbody> </table> <p>・JAS 0233Iに基づく特殊加工化粧合板 (G) (12.2.1) (12.3.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>品名</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>表面性能</th> <th>単板の樹種名</th> <th>化粧加工の方法</th> <th>防虫処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・1類 ・2類</td> <td></td> <td>・オーバーレイ ・プリント ・塗装</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> </tbody> </table> <p>・JAS A 5908に基づくパーティクルボード (G) (12.2.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>表面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>耐水性による区分</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>※13タイプ</td> <td>※耐水性1 (Mタイプ) 又は 耐水性2 (Pタイプ)</td> <td>※15</td> </tr> </tbody> </table> <p>・JAS 0360に基づく構造用パネル (12.2.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>品名</th> <th>厚さ (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>・JAS A 5905Iに基づくミディアムデンシティファイバーボード (MDF) (G) (12.2.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>表面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>耐水性による区分</th> <th>難燃性による区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>造作材の化粧面の釘打ち (12.2.2)</p> <p>※隠し釘打ち</p> <p>・釘隠埋め木</p> <p>・つぶし隠釘打ち</p> <p>・釘隠埋め</p> <p>舗金物の形状、寸法及び材質 (12.2.2) (表12.2.3~表12.2.5)</p> <p>※標準仕様書表12.2.2(2)(ア)による</p> <p>接着剤のホルムアルデヒドの放散量 (12.2.2)</p> <p>※F☆☆☆☆</p> <p>木レンが用接着剤のホルムアルデヒドの放散量 (12.2.3)</p> <p>※F☆☆☆☆</p>	施工部位	品名	強度等級 (曲げ性能)	種別	接着性能 (使用環境)	樹種名	寸法 (mm)																						施工部位	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	床下地	※5.5 ・12.0		※1類 ・2類	広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上 ・	・行う ・行わない	施工部位	品名	厚さ (mm)	等級	単板の樹種名	板面の品質	保存処理	防虫処理	強度等級	床下地		※12			※C-D以上 ・		・行う ・行わない		施工部位	品名	厚さ (mm)	単板の樹種名	防虫処理					・行う ・行わない	施工部位	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ (mm)	接着の程度	防虫処理				・1類 ・2類	・行う ・行わない	施工部位	品名	厚さ (mm)	接着の程度	表面性能	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理					・1類 ・2類		・オーバーレイ ・プリント ・塗装	・行う ・行わない	施工部位	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	厚さ (mm)			※13タイプ	※耐水性1 (Mタイプ) 又は 耐水性2 (Pタイプ)	※15	施工部位	品名	厚さ (mm)										施工部位	厚さ (mm)	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分																		
		施工部位	品名	強度等級 (曲げ性能)	種別	接着性能 (使用環境)	樹種名	寸法 (mm)																																																																																																																																						
施工部位	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理																																																																																																																																									
床下地	※5.5 ・12.0		※1類 ・2類	広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上 ・	・行う ・行わない																																																																																																																																									
施工部位	品名	厚さ (mm)	等級	単板の樹種名	板面の品質	保存処理	防虫処理	強度等級																																																																																																																																						
床下地		※12			※C-D以上 ・		・行う ・行わない																																																																																																																																							
施工部位	品名	厚さ (mm)	単板の樹種名	防虫処理																																																																																																																																										
				・行う ・行わない																																																																																																																																										
施工部位	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ (mm)	接着の程度	防虫処理																																																																																																																																										
			・1類 ・2類	・行う ・行わない																																																																																																																																										
施工部位	品名	厚さ (mm)	接着の程度	表面性能	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理																																																																																																																																							
				・1類 ・2類		・オーバーレイ ・プリント ・塗装	・行う ・行わない																																																																																																																																							
施工部位	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	厚さ (mm)																																																																																																																																										
		※13タイプ	※耐水性1 (Mタイプ) 又は 耐水性2 (Pタイプ)	※15																																																																																																																																										
施工部位	品名	厚さ (mm)																																																																																																																																												
施工部位	厚さ (mm)	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分																																																																																																																																									
18 木 工 事	<ul style="list-style-type: none"> 折板 粘土瓦葺 	<p>材料 (13.2.2) (13.2.3) (表13.2.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>板及び3体の種類</th> <th>塗膜の種類、塗膜の耐久性の種類、めっき付着量等</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>屋根葺形式</th> <th>葺板の寸法厚さ</th> <th>留め付け方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>※JIS G 3322の屋根用コイル</td> <td></td> <td>・0.4</td> <td>・立て平葺 ・心木なし瓦葺 ・横葺</td> <td>・図示による</td> <td>・図示による</td> </tr> </tbody> </table> <p>下葺材</p> <p>・アスファルトルーフィング 940</p> <p>・改質アスファルトルーフィング下葺材 (一般タイプ ・ 粘着層付タイプ)</p> <p>工法</p> <p>建築基準法に基づく風圧力に対応した工法</p> <p>・図示による</p> <p>横葺きの場合のけらば納め</p> <p>・つかみ込み納め</p> <p>・けらば包み納め</p> <p>雪止め</p> <p>・設置する (・図示による)</p> <p>材料 (13.3.2.) (表 13.2.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形式</th> <th>山高、山止、山止、山止による区分</th> <th>耐力による区分</th> <th>材料による区分</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>軒先面戸板</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>()種</td> <td>※鋼板製</td> <td>・</td> <td>・有り ・無し</td> </tr> </tbody> </table> <p>・材質の種類表13.2.1より</p> <p>・塗膜の耐久性の種類、めっき付着量 ()</p> <p>断熱材</p> <p>・有り (種別: 厚さ (mm): 防火性能: 時間)</p> <p>・無し</p> <p>工法 (13.3.3)</p> <p>建築基準法に基づく風圧力に対応した工法</p> <p>・図示による</p> <p>耐雪性に応じた工法の適用</p> <p>・適用する (・図示による) ・適用しない</p> <p>折板のけらば納め</p> <p>※けらば包みによる方法</p> <p>・雪止め</p> <p>・設置する (形状及び施工箇所 ・ 図示による)</p> <p>・設置しない</p> <p>材料 (13.4.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種類</th> <th>製法による区分</th> <th>形状による区分</th> <th>寸法による区分</th> <th>産地</th> <th>役物瓦の種類</th> <th>雪止め瓦の使用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・適用する ・適用しない ・適用する ・適用しない</td> </tr> </tbody> </table> <p>JISAS208に基づく凍害試験等</p> <p>・行う</p> <p>・行わない</p>	施工箇所	板及び3体の種類	塗膜の種類、塗膜の耐久性の種類、めっき付着量等	厚さ (mm)	屋根葺形式	葺板の寸法厚さ	留め付け方法		※JIS G 3322の屋根用コイル		・0.4	・立て平葺 ・心木なし瓦葺 ・横葺	・図示による	・図示による	施工箇所	形式	山高、山止、山止、山止による区分	耐力による区分	材料による区分	厚さ (mm)	軒先面戸板				()種	※鋼板製	・	・有り ・無し	施工箇所	種類	製法による区分	形状による区分	寸法による区分	産地	役物瓦の種類	雪止め瓦の使用								・適用する ・適用しない ・適用する ・適用しない																																																																																																
施工箇所	板及び3体の種類	塗膜の種類、塗膜の耐久性の種類、めっき付着量等	厚さ (mm)	屋根葺形式	葺板の寸法厚さ	留め付け方法																																																																																																																																								
	※JIS G 3322の屋根用コイル		・0.4	・立て平葺 ・心木なし瓦葺 ・横葺	・図示による	・図示による																																																																																																																																								
施工箇所	形式	山高、山止、山止、山止による区分	耐力による区分	材料による区分	厚さ (mm)	軒先面戸板																																																																																																																																								
			()種	※鋼板製	・	・有り ・無し																																																																																																																																								
施工箇所	種類	製法による区分	形状による区分	寸法による区分	産地	役物瓦の種類	雪止め瓦の使用																																																																																																																																							
							・適用する ・適用しない ・適用する ・適用しない																																																																																																																																							

・特記事項	 <p>株式会社 中居都市建築設計 nakai architecture design Co., Ltd 岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311</p>	PROJECT	水沢競馬場 新既務員宿舎新築工事	SCALE	-	管理建築士	一級建築士 (大臣) 登録 317540 号 中居 真一	担当設計士	一級建築士 (大臣) 登録 339223 号 菅野 仁志	
		TITLE	新築工事 特記仕様書 NO3	DATE	2026.03	建築士事務所登録	一級建築士事務所 (岩手県) 知事登録 第0 (2712) 1272号	検 図	DRAWING	SHEET NO.

13-2
屋根
及び
びと
い
工事

瓦機木
材質 ※杉
寸法 ※幅21×高さ15(mm)以上
棟補強用心材
材質 ※杉
寸法 ※幅40×高さ30(mm)
瓦緊結用釘又はねじ
種類
径
長さ
棟補強等に使用する金物等
材質 ・ステンレス製
形状
寸法
留付け方法

工法 (13. 4. 3)
建築基準法に基づく風圧力又は地震力に対応した瓦の緊結方法などの工法
※図示による
瓦緊結用釘又はねじの有効長さの最小値 () mm
瓦機木の留付け工法
※図示による

棟の工法
・7寸丸伏せ様
・F型用冠瓦伏せ様
のし様み様
面戸、省口、墓土の露出する瓦接合部の仕上げ
・行う (・モルタル ・瓦葺き用しっくい)
・行わない

材料 (13. 5. 2) (表 13. 5. 1～表13. 5. 3)
といその他
材種等
・配管用鋼管
○硬質ポリ塩化ビニル管
・硬質ポリ塩化ビニル雨どい
・表面処理鋼板 (・種類)
・ステンレス鋼板

とい受金物
とい受金物の材種、形状、取付け間隔
※標準仕様書表13. 5. 2による
(・多雪地域の場合は軒といの取付け間隔は0. 5m以下)
足金物の材種、形状、取付け間隔
※標準仕様書表13. 5. 2による
防露材のホルムアルデヒド放散量
※☆☆☆☆

工法 (13. 5. 3)
鋼管製といの場合の防露巻きの工法
※標準仕様書表13. 5. 4による

JOW 301によるルーフトレインの種類及び呼び (13. 5. 2)

種別	呼び	施工箇所
・ろく屋根用たて形1型	※ねじ込み式	
○ろく屋根用横形1型	※ねじ込み式	○100 屋根
・バルコニー中継用	・ねじ込み式 ・差し込み式	
○バルコニー用	・ねじ込み式 ・差し込み式	○50 バルコニー

○軽量鉄骨天井下地
材料 (14. 4. 2) (表14. 4. 1)
野縁等の種類
屋外
※25形 ・19形
屋内
※19形 ・25形
形式及び寸法
・屋外の場合
野縁受、つりボルト、インサートの間隔及び周辺からの距離
・図示による
野縁の間隔 図示による

工法
・つりボルトの間隔が900mmを超える場合の補強方法
※図示による
・天井のふところ高が3. 0mを超える場合の補強方法
※図示による
・天井下地材における耐震性を考慮した補強箇所及び補強方法
・図示による
・屋外の軒、ピロティ等の天井における耐風圧性を考慮した補強箇所及び補強方法
・図示による

スタッド、ランナの種類 (14. 5. 3) (14. 5. 4)
※標準仕様書表14. 5. 1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類
・図示による
スタッドの高さが5. 0mを超える場合
※図示による
出入口及びこれに準ずる開口部の補強
※標準仕様書14. 5. 4. (5)による

金属材料等 (14. 6. 2) (14. 6. 3) (表 14. 2. 1)

種別	形状	表面処理		備考
		種別	色合い等	
・アルミニウム	・ハット形状 ・パネル形	・標準色 ・特注色		

取付け用下地
※標準仕様書14. 4. 1による
・図示による
伸縮調整継手
・設ける
(施工箇所 ・図示による)
・設けない
屋外の軒天井、ピロティ天井の工法
建築基準法に基づく風圧力に対応した工法
・図示による

部材の種類 (14. 7. 2) (14. 7. 3) (表 14. 2. 1) (表 14. 7. 1)
・250形 ・300形 ・350形
表面処理
種別 () 種
色合い等 (・標準色 ・特注色)
笠木の固定金具の工法等
建築基準法に基づく風圧力に対応した工法
・図示による

15
左
官
工
事
・ラス系下地 (15. 2. 4)
下地の種類
・通気構法 (・二層下地 ・単層下地)
・直張り工法 (・ラスモルタル下地 ・ラスシートモルタル下地)
外張断熱工法で断熱材の外側に野縁を施工する形式の通気構法を行う場合
・図示による

材料
ラス材及び補強用プラス
材料記号 (※K)
種類及び単位面積当たりの質量
・二層下地通気構法
・波形ラス (W700) ・こぶラス (K800) ・カ骨付きラス (BP700)
・単層下地通気構法
※リプラスC (RC800)に裏打ち材と一体化したラス

ラスシートの山高、山ピッチ、質量及び溶接ピッチによる区分
耐力壁以外
・LS1 ・LS2 ・LS3 ・LS4
耐力壁
※LS4

ステーブルの形状及び寸法
リプラス
※L925TS以上 (リプラスC (RC800)の場合)
・
波形ラス
※L1019JS以上 (波形ラス (W700)の場合)
・

施工
二層下地通気構法
換気口部の措置
※講ずる ・講じない
直張り工法 (ラスシートモルタル下地の場合)
建築基準法に基づく耐力壁として使用する場合のラスシートの施工
・図示による

○せっこうボード
その他のボード
下地
・こまい下地
・木ずり下地
○モルタル塗り (15. 3. 2) (15. 3. 5)
材料 (15. 2. 5)
せっこうボード、せっこうラスボード及び木質系セメント板の種類及び厚さ
せっこうボード 種類 () 厚さ (mm)
せっこうラスボード 種類 () 厚さ (mm)
木質系セメント板 種類 () 厚さ (mm)
建築基準法に基づく耐力壁の指定 ・無し ・有り () (15. 2. 6)
材料 (15. 2. 7)
木ずり用小幅板の種類 ※杉(心去り材)

モルタル (15. 3. 2) (15. 3. 5)
・現場調査材料
・既調合材料
既製目地材
・設ける 施工箇所 () 形状 (※図示による)
・設けない
床の目地
・設ける 目地割り ※2㎡程度 (最大目地間隔3m程度)
種類 ※押し目地
・設けない

外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整塗料塗りの接着力試験
・行う ・行わない
建物内部に使用する塗料のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆ (15. 6. 2)

○仕上塗材仕上げ (15. 6. 1) (表15. 6. 1) (その1)
材料 (15. 6. 2)
・薄付け仕上塗材 (表15. 6. 1) (その1)

呼び名	仕上げの形状	工法	吸放湿性	防火材料
・外装薄塗材Si	・砂壁状 ・ゆず肌状 ・さざ波状	・吹付け ・ローラー 塗り	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない
・可とう形外装塗材Si	・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし	・吹付け ・ローラー 塗り	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない
・外装厚塗材E	・砂壁状 ・ゆず肌状 ・平たん状 ・凹凸状 ・さざ波状 ・着色骨材砂壁状	・吹付け ・こて塗り ・ローラー 塗り	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない
・可とう形外装塗材E	・砂壁状 ・ゆず肌状 ・平たん状 ・凹凸状 ・さざ波状	・吹付け ・こて塗り ・ローラー 塗り	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない
・防水形外装薄塗材E	・ゆず肌状 ・凹凸状	・吹付け ・ローラー 塗り	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない
・外装薄塗材S	・砂壁状	・吹付け	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない
・内装薄塗材C ・内装薄塗材L	・凹凸状 ・平たん状 ・ゆず肌状 ・さざ波状	・吹付け ・こて塗り ・ローラー 塗り	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない
・内装厚塗材Si ・内装厚塗材E	・砂壁状じゅらく ・ゆず肌状 ・平たん状 ・凹凸状 ・さざ波状	・吹付け ・こて塗り ・ローラー 塗り	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない
・内装厚塗材W	・漆壁状じゅらく ・ゆず肌状 ・平たん状 ・凹凸状	・吹付け ・こて塗り	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない

・厚付け仕上塗材 (表15. 6. 1) (その2)
種類 (呼び名) 仕上げの形状 工法 吸放湿性 防火材料

・外装厚塗材C	・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とす	・吹付け ・こて塗り	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない
・外装厚塗材Si ・外装厚塗材E	・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし	・吹付け ・こて塗り ・ローラー 塗り	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない
・内装厚塗材C	・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とす	・吹付け ・こて塗り	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない
・内装厚塗材L	・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とす	・こて塗り	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない
・内装厚塗材G	・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とす	・こて塗り	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない
・内装厚塗材Si ・内装厚塗材E	・吹放し ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状 ・ひき起こし	・吹付け ・こて塗り ・ローラー 塗り	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない

外装厚塗材Cにおける上塗材がセメントスタッコ以外の場合
・ ()
外装厚塗材Si、外装厚塗材Eにおける上塗材の適用
・適用する ・適用しない

○複層仕上塗材、軽量骨材仕上塗材 (表15. 6. 1) (その3)

呼び名	仕上げの形状	工法	耐震性	防火材料
・複層塗材CE ・複層塗材RE ・複層塗材Si ○複層塗材E	・凸部処理 ・凹凸状 ○ゆず肌状	・吹付け ○ローラー 塗り	・耐震形3種 ・	・適用する ・適用しない
・可とう形複層塗材 CE	・凸部処理 ・凹凸状 ・ゆず肌状	・吹付け ・ローラー 塗り	・耐震形3種 ・	・適用する ・適用しない
・防水形複層塗材CE ・防水形複層塗材RE ・防水形複層塗材E	・凸部処理 ・凹凸状 ・ゆず肌状	・吹付け ・ローラー 塗り	・耐震形3種 ・	・適用する ・適用しない
・吹付用軽量塗材	・砂壁状	・吹付け	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない
・こて塗用軽量塗材	・平たん状	・こて塗り	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない

複合仕上げ塗材の上塗材 (15. 6. 2) (表15. 6. 2)
樹脂 ・アクリル系 ・シリカ系 ・ポリウレタン系
○アクリルシリコン系 ・ふっ素系
外観 ・つや有り ・つや無し ・メタリック
溶媒 ・溶剤系 ・弱溶剤系 ・水系

下地の種類 (15. 10. 1)
・標準仕様書15. 10. 1による場合以外の下地への適用 ()

材料 (15. 10. 2)
・既調合しっくい
色しっくい ・適用する ・適用しない
・現場調合しっくい

調合及び塗厚 (15. 10. 3) (表15. 10. 1～表15. 10. 4)
既調合しっくい ※標準仕様書15. 10. 3(1)による
現場調合しっくい ※標準仕様書15. 10. 3(2)による

既調合しっくいの上塗り仕上げ工法 (15. 10. 4) (表15. 10. 5)
・押え仕上げ ・なで切り仕上げ ・パターン仕上げ

材料 (15. 11. 2)
・土壁用のりの種類 ※つものり
・ふり
・ぎんなんそう
・粉末海苔
・砂壁用のりの種類 ※ふのり
・つものり
・こんにゃくのり
・にかわ
・合成高分子系混和剤

色土の種類 ・土物仕上げ ()
・大津仕上げ ()
色砂の種類 ・天然砂と岩石の砕砂
・人工的に着色・製造したもの

調合 下塗りの調合 ※標準仕様書15. 11. 2による
・

塗厚 ※標準仕様書15. 11. 8による
建築基準法に基づく耐力壁の指定がある場合
・図示による

こまい壁の工程 ※A種 ・B種 (15. 11. 5) (表15. 11. 9)
土物仕上げの工法 (15. 11. 7)
・土物仕上げ工法
・水こね土物1工法 ・水こね土物2工法
・のりさし土物工法 ・のりこね土物工法

・砂壁仕上げ工法
・切返し仕上げ工法
ちりじゃくり ・図示による
大津仕上げの工法 (15. 11. 8)
・普通大津仕上げ工法 ・大津みがき仕上げ工法
ちりじゃくり ・図示による

・ロックウール
吹付け (15. 12. 2) (15. 12. 3)
ロックウールのホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆

・
接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
・
仕上げ吹付け厚さ (mm)
・図示による

・特記事項

株式会社 中居都市建築設計
nakai architecture design Co., Ltd
岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311


PROJECT 水沢競馬場 新既務員宿舍新築工事	SCALE -	管理建築士 一級建築士 (大臣) 登録 317540 号 中居 真一	担当設計士 一級建築士 (大臣) 登録 339223 号 菅野 仁志
TITLE 新築工事 特記仕様書 NO 4	DATE 2026. 03	建築士事務所登録 一級建築士事務所 (岩手県) 知事登録 第お (2712) 1272号	検 図 DRAWING SHEET NO. A-04

16 建 具 工 事	○ 防火戸	○ 建具表による 防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸について、連動させる装置等 ・建具表による	(16. 1. 3)
	○ 見本の製作等	建具見本の製作 ・行う (建具符号:) ○行わない	(16. 1. 4)
	○ 防犯建物部品	○適用する ○建具表による ・適用しない	(16. 1. 6)
	○ アルミニウム製建具	性能値等 (種の見込み寸法は建具表による) (16. 2. 2、4、5) (表14. 2. 1) (表16. 2. 1、2) 耐風圧性等級、気密性等級、水密性等級 ※外部に面する建具の種類は標準仕様書表16. 2. 1、表16. 2. 2による (・A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・E種) ・建具表による ・防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級 (・) ○断熱ドア、断熱サッシ G 断熱性の等級 (・) 表面処理 外部に面する建具 種別 ・BB-1種 ・BB-2種 着色 ・標準色 ・特注色 屋内の建具 種別 ・BC-1種 ・BC-2種 着色 ・標準色 ・特注色 ステンレス鋼板の種類 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL 結露水の処理方法 ※図示による 水切り板、ぜん板 ※図示による 木下地の場合の内付け建具 ・適用する (建具の製造所の仕様) ・適用しない	
	○ 網戸等	防虫網の材料 種類 材質 線径 網目 ○防虫網 ※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス (SUS316) 製 ・防鳥網 ステンレス (SUS304) 線材	(16. 2. 3)
	・ 樹脂製建具	性能値等 (種の見込み寸法は建具表による) (16. 2. 4~5) (16. 3. 2~5) (表16. 3. 1~3) 耐風圧性等級、気密性等級、水密性等級 ※外部に面する建具の種類は標準仕様書表16. 3. 1、表16. 3. 2による (・A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・E種) ・建具表による ・防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級 (・T-1 ・T-2) ・断熱ドア、断熱サッシ G ※外部に面する建具の断熱性の等級は標準仕様書表16. 3. 3による (・H-4 ・H-5 ・H-6 ・H-7 ・H-8) ・建具表による 外部に面する建具の日射熱取得性の等級 (・) ガラス ※複層ガラス ・建具表による ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL 表面色 ・標準色 ・特注色 水切り板、ぜん板 ※図示による 木下地の内付け建具 ・適用する (建具の製造所の仕様) ・適用しない	
	○ 鋼製建具	性能値等 (16. 2. 2) (16. 4. 2~4) (16. 4. 6) (16. 6. 3) (表16. 2. 1) (表16. 4. 5) ○外部に面する建具の耐風圧性 ・S-4 ・S-5 ・S-6 ・簡易気密型ドアセット ・耐震ドア 面内変形追随性の等級 (・) ・防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級 (・) ○断熱ドア、断熱サッシ G 断熱性の等級 (・) ステンレス鋼板の種類 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 点検口類のくつずりの材料 鋼板線の厚さ (mm) ※標準仕様書表16. 4. 2による ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL 標準型鋼製建具の有効内法寸法 ※建具表による	
	・ 鋼製軽量建具	性能値等 (16. 2. 4) (16. 5. 2~4) (16. 6. 3) (表16. 5. 1) (表16. 4. 5) ・簡易気密型ドアセット ・耐震ドア 面内変形追随性の等級 (・) ・防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級 (・) ・断熱ドア、断熱サッシ G 断熱性の等級 (・)	

・ ステンレス製建具	性能値等 (16. 2. 4) (16. 6. 2~5) (表16. 2. 1) ・簡易気密型ドアセット ・外部に面する建具の耐風圧性 (・S-4 ・S-5 ・S-6) ・耐震ドア 面内変形追随性の等級 (・) ・防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級 (・) ・断熱ドア、断熱サッシ G 断熱性の等級 (・) ステンレス鋼板の種類 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 表面仕上げ ※HL ・鏡面仕上げ ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ 建具材の加工、組立時の含水率 (16. 7. 2~4) (表16. 7. 1) ※A種 ・B種 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 枠、くつずりの材料 ・建具表による	
○ 木製建具	・フラッシュ戸 表面材の合板の種類 (表16. 7. 2) 合板の種類 表面材の品質等 備考 ・普通合板 G 接着の程度 ※水張り箇所1類、その他2類以上 板面の品質 (※広葉樹1等) (・) ・天然木化粧合板 G 接着の程度 ※水張り箇所1類、その他2類以上 (・) ・特殊加工化粧合板 G 接着の程度 ※水張り箇所1類、その他2類以上 (・) ・MDF G 表裏面の状態による区分 () 曲げ強さによる区分 () 耐水性による区分 () 難燃性による区分 () () 表面材のホルムアルデヒド放散量 ※標準仕様書16. 7. 2 (2) (f) (a)による 表面材の厚さ ※標準仕様書表16. 7. 6による 引戸の定規線 ・召し合せかまち (・いんろう付き ・いんろう無し) ・かまち戸 (16. 7. 2) (16. 7. 3) (表16. 7. 7) かまち樹種 () 鏡板樹種 () 見込み寸法 ※30mm ・建具表による ・ふすま (16. 7. 2~4) (表16. 7. 3) (表16. 7. 10) 種別、工法 ・I型 ・II型 上張りの種類 ・鳥の子 ・新鳥の子 ・ビニル紙程度 縁仕上げ ・塗り縁 ・生地縁 (素地) ・生地縁 (ウレタンクレーヤー塗装) 見込み寸法 ※19. 5mm ・建具表による ・戸ふすま (16. 7. 2~4) (表16. 7. 7) 表面材の種類、品質等 ・建具表による 上張りの種類 ・鳥の子 ・新鳥の子 ・ビニル紙程度 見込み寸法 ※30mm ・建具表による ・紙張り障子 (16. 7. 3) (表16. 7. 7) 見込み寸法 ※30mm ・建具表による	

○ 建具用金物	金物の種類・見え掛り部の材質等 (16. 8. 2、3) (表16. 8. 1~5) ※標準仕様書表16. 8. 1及び適用 (備考欄の特記事項も含め) は建具表による 金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※標準仕様書表16. 8. 2による ・建具表による 樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※標準仕様書表16. 8. 3による ・建具表による 木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※標準仕様書表16. 8. 4による ・建具表による 木製建具に使用する戸車及びレール ※標準仕様書表16. 8. 5による ・建具表による 握り玉及びレバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置 ○建具表による	
○ 鍵	マスターキー (16. 8. 4) ○製作する ・製作しない 鍵の製作本数 ※各室3本組 (室名札付き) 鍵箱 ※鋼製の既製品 性能・機構 (16. 8. 4) 戸の開閉方式 ・建具表による 自動ドア開閉装置の性能 駆動装置の性能 ※引き戸用駆動装置の場合、標準仕様書表16. 9. 11による 防錆 ・適用する ・適用しない 車椅子使用者用便所入り口の引き戸用駆動装置の性能 ※標準仕様書表16. 9. 21による 防錆 ・適用する ・適用しない 検出装置の性能 ※引き戸用検出装置の性能は標準仕様書表16. 9. 31による 防錆 ・適用する ・適用しない 引き戸用検出装置の種類 (16. 9. 2) (表16. 9. 4) 種類 ・光線 (反射) センサー ・熱線センサー ・音波センサー ・光線センサー ・電波センサー ・タッチスイッチ ・無線式タッチスイッチ ・光電式タッチスイッチ ・押しボタンスイッチ ・車椅子使用者用便所用操作スイッチ ・大型 (開・閉) 押しボタンスイッチ ・非接触スイッチ 凍結防止措置 ・適用する ・適用しない 性能 (16. 10. 3) ※標準仕様書表16. 10. 11による ・建具表による	
・ 重量シャッター	形式及び機構 (16. 11. 2) (表16. 11. 1) シャッターの種類 ・管理用シャッター ・外壁用防火シャッター ・屋内用防火シャッター ・防煙シャッター 外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度 () Pa ・建具表による 開閉方式の種類 ※電動式 (手動併用) ・手動式 安全装置の設置箇所 急降下制動装置又は急降下停止装置の設置箇所 ・建具表による 障害物感知装置の設置箇所 ・建具表による 危害防止機構の設置箇所 ・建具表による 管理用シャッターのシャッターケース ・設ける ・設けない 材料 (16. 11. 3) (16. 6. 3) スラット及びシャッターケース用鋼板 鋼板の種類 ・JIS G 3302 (溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) ・JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板鋼帯) めっきの付着量 ※Z12又はF12 ・ ステンレス鋼板の種類 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1	

・ 軽量シャッター	形式及び機構 (16. 12. 2) (表16. 12. 1) 開閉形式 ※手動式 (手動併用) ・電動式 (電動併用) 耐風圧強度 () Pa ・建具表による 電動式の場合の安全装置 急降下停止装置 ・設置する (・図示による) ・設置しない 障害物感知装置の設置箇所 ・建具表による	
○ ガラス	材料 (16. 12. 3) スラットの材質の種類 ・JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 (※Z06又はF06) ・JIS G 3322 (塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 (※AZ90) スラットの種類 (16. 12. 4) ・インターロッキング形 ・オーバーラッピング形 区分・材料 (16. 13. 2) (16. 13. 3) セクション材料による区分 風圧力区分 (Pa) 開閉方式による区分 収納形式による区分 ガイドレールの材料 ※スチールタイプ ・125 ※バランス式 ・スタンダード形 ※溶融亜鉛めっき鋼板 ・アルミニウムタイプ ・100 ・チェーン式 ・ローヘッド形 ・ステンレス鋼板 ・ファイバークラスタイプ ・75 ・電動式 ・ハイリフト形 ・バーチカル形 ・50 電動式の場合の障害物感知装置の設置箇所 ・建具表による 適用は以下によるほか、ガラスの種類、厚さの組合せは建具表及び図示による。 ○フロートガラスの品種及び厚さの呼びによる種類 ・図示 (※建具表による) ○型板ガラスの厚さによる種類 ・図示 (※建具表による) ○納入板ガラス及び輸入板ガラス 網又は縁の形状、板の表面の状態、厚さの呼びによる種類 ・図示 (※建具表による) ・合わせガラス 材料板ガラスの種類、厚さの組合せ、合わせガラスの合計厚さ、特性による種類 ・図示 (※建具表による) ・強化ガラス 形状による種類、材料板ガラスの種類、厚さの呼びによる種類、特性による種類 ・図示 (※建具表による) ・熱線吸収ガラス 板ガラスによる種類、厚さによる種類、性能による種類 ・図示 (※建具表による) ○複層ガラス 材料板ガラスの種類、厚さの組合せ、複層ガラスの厚さ、断熱性による区分、日射取得性及び日射遮蔽性による区分、封入気体の種類 ・図示 (※建具表による) ・熱線反射ガラス 材料板ガラスの種類、厚さによる種類、日射熱遮蔽性による区分 ・図示 (※建具表による) ・倍強度ガラス 材料板ガラスの種類、厚さの呼びによる種類 ・図示 (※建具表による) ガラスの留め材及び溝の大きさ (16. 14. 2) (16. 14. 3) (16. 14. 4) (図16. 14. 1) 建具の種類 ガラス留め材 ガラス溝の大きさ (mm) アルミニウム製 ※グレイジングチャンネル ※建具製造所の仕様による ・シーリング材 樹脂製 ※押縁及びグレイジング ガスケット ※建具製造所の仕様による ・ 鋼製及び鋼製軽量 ○シーリング材 ※建具製造所の仕様による ・ ステンレス製 ・シーリング材 ※建具製造所の仕様による ・	
	ガラス端部で特におみ込まない部分の小口加工 ・建具表による	

・特記事項	 株式会社 中居都市建築設計 nakai architecture design Co., Ltd 岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311	PROJECT 水沢競馬場 新既務員宿舎新築工事	SCALE -	管理建築士 一級建築士 (大臣) 登録 317540 号 中居 真一	担当設計士 一級建築士 (大臣) 登録 339223 号 菅野 仁志
		TITLE 新築工事 特記仕様書 NO5	DATE 2026. 03	建築士事務所登録 一級建築士事務所 (岩手県) 知事登録 第0 (2712) 1272号	検 図 DRAWING SHEET NO. A-05

16-2 建築工事

・ガラスブロック積み (16.14.5)

材料等	表面形状	呼び寸法 (mm)	厚さ (mm)	色調		目地幅 (mm)		伸縮調整身地位置
				クリア	乳白	平積み	島面積み	
・正方形	・160×160	95	95	・	・	※8~15	外側 ※15以下 内側 ※6以上	※6m以下ごとに10~25mm ・図示による
・長方形	・	・	・	・	・	・	・	・

壁用金属枠及び補強材
・ 取捨 (形状 ※図示による)
・ 取捨ない

カ骨 材質 ※ステンレス鋼 (SUS304)
寸法 ※径5.5mm
形状 ※はしご形状補強及び単筋

シーリングの種類 (・) (表9.7.1)

金属製化粧カバー
材質 ・ステンレス鋼 ・アルミニウム製
寸法 ※図示による
形状 ※図示による

工法 (16.14.5)
建築基準法に基づく風圧力に対応した工法 ※図示による
木下地の場合の壁用金属枠のアンカー等の取付け間隔 (・) mm (450mm以下) ・図示による
目地部の横力骨の納まり
※ガラスブロック製造所の仕様による
・ 図示による

17 カテンウォール工事

・取付け形態、性能等 (17.1.3)

性能	耐震性		水密性	気密性	耐火性	耐温度差性 (°C)	遮音性	防熱性
	水平方向 (kH)	鉛直方向 (kV)						
	・1.0	・0.5			・30分 ・1時間	・80 ・70 ・60		

性能の確認方法及び判定方法
※監督職員の承諾による

金属材料の種類 (17.2.2)
・アルミニウム材
・鋼材
・ステンレス鋼材

シーリング材 (ガラスの取付けは除く)
被着体の組合せ
記号
主成分による区分

ガラスの取付け材料 (17.3.3)
・シーリング材の種類 (・)
・構造ガスケット
材質、形状等 (※図示による)

断熱材 (G)
種類 (・)
厚さ (・ mm)
施工箇所 ・図示による

形状及び仕上げ (17.2.3)
製品の寸法許容差 (アルミニウム合金鍍物を除く)
※標準仕様書表17.2.1による

製品の見え掛り部分の仕上げ (アルミニウム材の場合) (表14.2.1)
・ 図示による

(鋼材及びステンレス鋼材の場合)
・ 図示による

ガラス溝の寸法、形状等
※カーテンウォールの製造所の仕様

取付け (17.2.5)
躯体付け金物の取付け位置の寸法許容差
※標準仕様書表17.2.2による
・ 図示による

カーテンウォール部材の取付け位置の寸法許容差
※標準仕様書表17.2.3による
・ 図示による

ガラスの取付け方法 (17.2.6)
・ 図示による

・PCカーテンウォール (17.3.2) (6.2.3) (表6.10.1)

適用は次によるほか、カーテンウォール図による

材料 (17.3.2) (6.2.3) (表6.10.1)

コンクリート
種類 ・普通コンクリート ・軽量コンクリート1種
品質 設計基準強度 (F_c) ※30N/mm²
スランプ ※12cm
気乾単位容積質量の標準
・普通コンクリートの場合
2.1 t/m³を超え2.5 t/m³以下
・軽量コンクリートの場合
1.8 t/m³~2.1 t/m³
単位水量の最大値
※185kg/m³
鉄筋 種類の記号 ※SD295
補強鉄線
径 (mm) ・3.2 ・4.0 ・5.0 ・6.0
網目寸法 ・

シーリング材
下表以外は標準仕様書表9.7.11による

被着体の組合せ	シーリング材の種類	
	記号	主成分による区分

ガラスの取付け材料
・構造ガスケット
形状、寸法等 ・図示による

耐火目地材 (・)
断熱材 (G)
種類 (・)
厚さ (・ mm)
施工箇所 ・図示による

先付けの材料 (17.1.3)
・先付け材料の仕上材
・石材 (・花こう岩 ・大理石)
・セラミックタイル
・建具枠
・ゴンドラ用ガイドレール

形状及び仕上げ (17.3.3) (表17.3.1)
製品の見え掛り部分の寸法許容差
※標準仕様書表17.3.1による
・上記以外
辺長 (mm)
対角線長の差 (mm)
版厚 (mm)
開口部内法寸法 (mm)
ねじれ、そり (mm)
曲がり (mm)
面の凹凸 (mm)
先付け金物の位置 (mm)
カーテンウォールの仕上 (・)
構造ガスケットを用いる場合のアンカー溝の寸法及び寸法許容差 (mm)
※図示による

製作 (17.3.4)
配筋 ※監督職員の承諾による
・ 図示による

取付け (17.3.4)
躯体付け金物の取付け位置の寸法許容差
※標準仕様書表17.2.2による
・ 図示による

カーテンウォール部材の取付け位置の寸法許容差
※標準仕様書表17.2.3による
・ 図示による

ガラスの取付け方法 (17.3.6)
・ 図示による

18 塗装工事

○材料 (18.1.3)
屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆
・防火材料
・ 室内の壁、天井仕上げは防火材料とする。
・以下の箇所を除き防火材料とする (箇所:)

○素地ごしらえ (18.2.2~18.2.7) (表18.2.1~表18.2.7)

種別	下地面等		種別	
	木部	鉄鋼面	※A種	※B種
	不透明塗料塗りの場合	透明塗料塗りの場合	※A種	※B種
	耐候性塗料塗りの (DP) の場合	※C種	※A種	※B種
	上記以外の場合	※C種	※A種	※B種
	垂鉛めっき鋼面	※A種	※B種	
	モルタル面及びせつこうプラスター面	※B種	※A種	
	コンクリート面 (DP以外) 及びALCパネル面	※B種	※A種	
	押出成形セメント板面 (DP以外)	※B種	※A種	
	コンクリート面 (DP) の場合	A種		
	押出成形セメント板面 (DP)	B種		
	せつこうボード面及び その他ボード面	※B種	※A種	

○錆止め塗料塗り (18.3.2) (18.3.3) (表18.3.1~表18.3.4)

種別	下地面等		錆止め塗料の種類		工程の種類	
	鉄鋼面	垂鉛めっき鋼面	※A種	※B種	※A種	※B種
	見え掛り部分	見え隠れ部分	SOP A ₀ 種	※B種	※A種	※B種
	EP-G ※B ₀ 種	※A ₀ 種	※B ₀ 種	※A ₀ 種	※A種	※B種
	鋼製建具等	鋼製建具以外	SOP ※A ₀ 種	※B ₀ 種	※A種	※B種
	DP B ₀ 種	DP B ₀ 種	EP-G C ₀ 種	※A種	※A種	※B種
	EP-G C ₀ 種	EP-G C ₀ 種	SOP ※B ₀ 種	※A ₀ 種	※B種	※A種

鉄鋼面で錆止め塗装のままの場合の種類
見え掛り部分 ※A種
見え隠れ部分 ※B種

○塗装 (18.4.1~18.4.2) (表18.4.1~表18.4.2)

種別	塗装		種別	
	○合成樹脂塗料 (SOP)	○クリヤラッカー塗料 (DL)	○クリヤラッカー塗料 (DL)	○クリヤラッカー塗料 (DL)
	木部屋外	木部屋外	木部屋外	木部屋外
	木部屋外	木部屋外	木部屋外	木部屋外
	鉄鋼面	鉄鋼面	鉄鋼面	鉄鋼面
	垂鉛めっき鋼面	垂鉛めっき鋼面	垂鉛めっき鋼面	垂鉛めっき鋼面
	鉄鋼面	鉄鋼面	鉄鋼面	鉄鋼面
	垂鉛めっき鋼面	垂鉛めっき鋼面	垂鉛めっき鋼面	垂鉛めっき鋼面
	コンクリート面	コンクリート面	コンクリート面	コンクリート面
	押出成形セメント板面	押出成形セメント板面	押出成形セメント板面	押出成形セメント板面
	コンクリート面	コンクリート面	コンクリート面	コンクリート面
	モルタル面等	モルタル面等	モルタル面等	モルタル面等
	木部	木部	木部	木部
	屋内の鉄鋼面	屋内の鉄鋼面	屋内の鉄鋼面	屋内の鉄鋼面
	垂鉛めっき鋼面	垂鉛めっき鋼面	垂鉛めっき鋼面	垂鉛めっき鋼面
	合成樹脂エマルジョン塗料 (EP)	合成樹脂エマルジョン塗料 (EP)	合成樹脂エマルジョン塗料 (EP)	合成樹脂エマルジョン塗料 (EP)
	ウレタン樹脂ワニス塗料 (UC)	ウレタン樹脂ワニス塗料 (UC)	ウレタン樹脂ワニス塗料 (UC)	ウレタン樹脂ワニス塗料 (UC)
	ビグメントステイン塗	ビグメントステイン塗	ビグメントステイン塗	ビグメントステイン塗
	木材保護塗料 (WP)	木材保護塗料 (WP)	木材保護塗料 (WP)	木材保護塗料 (WP)

19 内装工事

○接着剤等 (19.2.2) (19.3.2) (19.5.4) (19.5.5) (19.7.2) (19.9.3)
※F☆☆☆☆
接着剤の主成分による区分
施工箇所の下地がセメント系下地及び木質系下地以外の場合
ビニルシート及びビニル床タイル用 (表19.2.1)
・ 図示による
ゴム床タイル用 (表19.2.2)
・ 図示による

下地の施工 (19.2.3)
標準仕様書19.2.3(1) (ア)から(ウ) 以外の下地の工法
○図示による

○ビニル床シート (19.2.2) (19.2.3)

材料	種類			
	種類の記号	色柄	厚さ (mm)	備考
	※FS (複層ビニルシート)	・	※2.0	

接合部の処理
※熱溶接工法

○ビニル床タイル (19.2.2)

材料	種類			
	種類の記号	色柄	寸法 (mm)	厚さ (mm)
	※KT (コブシシボビニル床タイル)	・無地	・300×300	※2.0
	・TT (単層ビニル床タイル)	・柄物	・450×450	・
	・FT (複層ビニル床タイル)	・	・500×500	・
	・FOA (直敷きビニル床タイル)	・	・	・
	・FOB (薄型直敷きビニル床タイル)	・	・	・

○特殊機能床材 (19.2.2)

材料	種類			
	シート種別	種類	性能	寸法、厚さ、形状 (mm)
	・帯電防止床シート			
	・帯電防止床タイル			
	・衝撃吸収着床タイル			
	・防汚着床シート			
	○防汚性床シート			厚さ 2.5mm
	・防汚性床タイル			

材質の種類 ・軟質 ・硬質 (19.2.2)
高さ (mm) ※60 ・70 ・100
厚さ (mm) ※1.5以上

○ビニル幅木 (19.2.2)
種類 ・単層品 ・積層品
色柄 ()
寸法 (mm) (×)
厚さ (mm) ・3.0 ・4.5 ・6.0 ・9.0

○カーペット敷き (19.3.2) (19.3.3) (表19.3.1)

織り方	バイル形状		帯電性	備考
	・カットバイル	・ループバイル		
	・ウィルトンカーペット	・カットバイル	・適用する	
	・ダブルフェースカーペット	・ループバイル	・適用しない	
	・アキスミンスターカーペット	・カット/ループバイル併用		

色柄、バイル糸の種類
※色柄は模様のない無地のもの
種別 (・A種 ・B種 ・C種)

下敷き材
※JIS L 3204 (羊毛フェルト) の第2種2号 呼び厚さ 8mm

見切り、押え金物
・適用する (材質、形状等 ・図示による)
・適用しない

織りゅうたんの接合方法
※ヒートボンド工法

・タフテッドカーペット (19.3.2) (19.3.3) (表19.3.2)

バイル形状	バイル長さ (mm)	工法	帯電性	備考
・カットバイル	・	・ゲラバー工法	・適用する	
・ループバイル	・	・全面接着工法	・適用しない	
・カット、ループ併用	・	・		

下敷き材 (グリッター工法の場合)
※ JIS L 3204 (羊毛フェルト) の第2種2号 呼び厚さ 8mm

見切り、押え金物
・適用する (材質、形状等 ・図示による)
・適用しない

○タイルカーペット (19.3.2) (19.3.3)

種類	バイルの形状	寸法 (mm)	総厚さ (mm)	施工箇所	備考
※第一種	※ループバイル	※500×500	※6.5		
・第二種	・	・	・		
・第一種	・カットバイル	※500×500	※6.5		
・第二種	・	・	・		
・第一種	・カット・ループ併用	※500×500	※6.5		
・第二種	・	・	・		

見切り、押え金物
・適用する (材質、形状等 ・図示による)
・適用しない

タイルカーペットの敷き方
平場 ※市松敷き ・模様流し
階段部分 ※模様流し ・市松敷き

・合成樹脂塗床

合成樹脂塗床材のホルムアルデヒド放散量 (19.4.2)
※F☆☆☆☆

種類	種別	工法	仕上げの種類	施工箇所
・厚膜型塗床材 (弾性軟樹脂系塗床材)			※平滑仕上げ	
			・平滑仕上げ	
・厚膜型塗床材 (硬質樹脂系塗床材)			・防汚仕上げ	
			・つや消し仕上げ	
・厚膜型塗床材 (軟質樹脂系塗床材)			・薄膜流しのペ工法	
			・厚膜流しのペ工法	
・厚膜型塗床材 (硬質樹脂系塗床材)			・樹脂砂り工法	
			・平滑仕上げ	
・薄膜型塗床材 (軟質樹脂系塗床材)			・平滑仕上げ	
			・防汚仕上げ	

フローリングのホルムアルデヒド放散量等 (19.5.2)
※標準仕様書19.5.2(2)による

単層フローリング (19.5.2~5)

種類	工法	樹脂	標準仕様書
・フローリングボード1等	・釘留め工法 (根太張り)	・	※標準仕様書 表19.5.1による
	・釘留め工法 (直張り)	・	※標準仕様書 表19.5.3による
・フローリングブロック1等	・接着工法	・	※標準仕様書 表19.5.5による
	・接着工法	・	・

複合フローリング (19.5.2~5)

種類	工法	樹脂	標準仕様書
○複合フローリング (天然木化粧)	・釘留め工法 (根太張り)	・	※標準仕様書 表19.5.2による ・A種 ・B種 ・C種
	・釘留め工法 (直張り)	・	※標準仕様書 表19.5.4による ・A種 ・B種 ・C種
	○接着工法	・	※標準仕様書 表19.5.6による ・A種 ・B種 ・C種

接着工法の場合の不陸緩和材
※合成樹脂発泡シート

種別 (19.6.2) (表 19.6.1)

- ・A種 (巻表: ・JS ・J1)
- ・B種
- ・C種 (巻床: ・PS-C20 ・PS-C25 ・PS-C30)
- ・D種 (巻床: ・KT-I ・KT-II ・KT-III ・KT-K ・KT-N)

・衝撃緩和型巻表 (JIS A 5902) ・C1 ・C2

材料 (19.7.2) (表 19.7.1)

規格名称	種類	厚さ (mm) 等
本質系セメント板 G	・硬質木毛セメント板	・15 ・20 ・25
	・中質木毛セメント板	・15 ・20 ・25
	・普通木毛セメント板	・15 ・20 ・25
	・硬質木片セメント板	・12 ・15 ・18 ・21
繊維強化セメント板	・普通木片セメント板	・30
	・硬質木片セメント板	・12 ・15 ・18 ・21
火山性ガラス質複層板 (VSボード)	・けい酸カルシウム板	タイプ2(無石棉) ・6 ・8
	・火山性ガラス質複層板	・図示による
繊維板 G	・ミディアムシティブファイバーボード(MDF)	・3 ・7 ・9 ・12
	・ハードボード (素地)	・無研磨板 (・スタンダード ・テンバード) ・研磨板 (・スタンダード ・テンバード) ・2.5 ・3.5 ・5 ・7
	・ハードボード (化粧)	・内装用 ・外装用 ・2.5 ・3.5 ・5 ・7
	・インシュレーションボード	A種 (・天井仕上 ・内装仕上) ・9 ・12 ・15 ・18
パーティクルボード G	・単板張りパーティクルボード	・無研磨板 ・研磨板 ・10 ・12 ・15 ・18
	・化粧パーティクルボード	・単板オーバーレイ ・プラスチックオーバーレイ ・塗装 ・10 ・12
吸音材料	・ロックウール化粧吸音板	・フラットタイプ (・9(不燃) ・12(不燃)) ・凹凸タイプ (・9(不燃) ・12(不燃))
	・ロックウール吸音ボード1号	・25
	・グラスウール吸音ボード32K	・25(グラスクロス色)
せっこうボード製品	○せっこうボード	○2.5(不燃) ・15(不燃) ○9.5
	・不燃積層せっこうボード	・化粧無 (下張り用) ・化粧有 (トラバーチン模様) ・9.5(不燃)
	・シージングせっこうボード	・12.5(不燃)
	・強化せっこうボード	・12.5(不燃) ・15(不燃)
	○化粧せっこうボード (トラバーチン模様)	○9.5(準不燃)

○フローリング張り

・畳敷き

○せっこうボード、その他のボード及び合板張り

パーティクルボード及びMDFのホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆

ボード表面への化粧張りの有無 (有り種類)

天井のボードの重ね張りの張り付け方法 (ロックウール吸音板を除く)
・図示による

せっこうボードの目地工法種類
・縫目処理工法
・突付け工法
・目透し工法

せっこうボードのエッジの種類 (突付け工法、目透し工法の場合)
・ベベルエッジ
・スクエアエッジ

材料 (19.7.2)

種類	規格	防虫処理
・普通合板	品名 () 厚さ (※5.5mm) () 板面の品質 広葉樹 (※2等以上) () 針葉樹 (※C・D以上) () 単板の樹種名 ()	・行う ・行わない
・天然木化粧合板	厚さ (mm) 化粧板の単板の樹種名 ()	・行う ・行わない
・特殊加工化粧合板	品目 () 厚さ (mm) 接着の程度 () 単板の樹種名 () 化粧加工の方法 ・オーバーレイ ・プリント ・塗装	・行う ・行わない

合板のホルムアルデヒド放散量
※標準仕様書19.7.2(イ)による

合板の張付け (19.7.3) (表19.7.3)

・A種 ・B種

ホルムアルデヒド放散量 (19.8.2)

壁紙 ※F☆☆☆☆

接着剤 ※F☆☆☆☆

種類 (19.8.2)

施工箇所	壁紙の種類						防火性能	備考
	紙	繊維	プラスチック	無機質	塩化ビニル	その他		
	・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃 ・難燃	

施工 (19.8.3) (表18.2.4) (表18.2.5) (表18.2.7)

モルタル及びせっこうプラスター面の素地ごしらえの種類
※B種 ・A種

コンクリート面の素地ごしらえの種類
※B種 ・A種

せっこうボード面及びけい酸カルシウム板の素地ごしらえの種類
※B種 ・A種

・断熱材打込み工法 (19.9.3)

種類	断熱材名	種類 (記号)	厚さ (mm)	施工箇所
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○

フェノールフォームを使用した断熱材及び開口部等補修のための貼付け用接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆

○断熱材現場発泡工法 (19.9.4)

断熱材の種類	厚さ (mm)	施工箇所
○種1 ・A種IH	・	・
吹付け厚さ (50) mm	・	・
○取示による	・	・

・フリーアクセスフロア

・可動間仕切り

・移動間仕切り

・トイレブース

○手すり

○階段滑り止め

・黒板及びホワイトボード G

・鏡

材料等 (20.2.2)

施工箇所	構造	寸法 (mm)	高さ (mm)	耐震性能	所定荷重	表面仕上材	備考
・支柱調整式 ・置き式		500×500		・1.0G	・3,000N	・帯電防止床材	
				・0.6G	・5,000N	・列貼ベント	

帯電防止性能
・U値 (クラス1)
・U値 (クラス2)

濡れい抵抗
・R ≥ 1×10 Ω²

耐荷重性能、耐衝撃性能、ローリングロード性能、耐熱性能の試験方法
※標準仕様書20.2.2(イ)による

寸法精度
※標準仕様書20.2.2(オ)による

材料等 (20.2.3)

構造形式による種類	構成基材の種類		パネル表面仕上げ	遮音性 (dB/500Hz)
	スタッド	パネル		
・スタッド式 (内蔵)	・	・	・メラミン樹脂焼付又は	・0
・スタッド式 (露出)			・アクリル樹脂焼付	・12
・スタッドパネル式			・壁紙張り	・20
・パネル式				・28 ・36

パネルの材料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆

パネル内に取付ける建具
・有り (寸法及び形状: ※図示による)
・無し

材料及び性能等 (20.2.4)

操作方式による種類	パネル圧接装置の操作方式	パネル表面材		遮音性 (dB/500Hz)
		材質	仕上げ	
・手動式	・フック式	・	・焼付塗装	・36未満
・電動式			・バルブ式	・壁紙張り
・部分電動式	・	・	・	・

ハンガーレールの取付け下地
※標準仕様書20.2.4(3)(ウ)による
・図示による

ハンガーレール
※標準仕様書20.2.4(3)(エ)による
・図示による

ランナー
※標準仕様書20.2.4(3)(オ)による
・図示による

パネルをランナーに取り付ける部品
※標準仕様書20.2.4(3)(カ)による
・図示による

あと施工アンカー
・使用する種類: 材質: 寸法:

材料等 (20.2.5)

パネル表面材の材質	脚部の材質	ドアエッジの材質
・メラミン樹脂系化粧板	※幅木タイプ	※製造所の仕様による
・ポリエステル樹脂系化粧板		

パネル材料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆

材料の種類
○図示による

仕上げ
・図示による

材料等 (20.2.7)

材料	形状	寸法 (mm)	取付け工法
○ステンレス製 (SUS304)	・ひも型	・	※接着工法
・貴鋼製押出型材	・タイヤ型	・	・埋込み工法
・アルミニウム製押出型材	・	・	・

・黒板区分 ※焼き付け

種類
・鋼製黒板
・ほうろう黒板

色
・黒緑
・ホワイトボード

取付け箇所 ()

寸法 (mm)
・図示による

厚さ (mm)
※5

(20.2.9)

(20.2.10)

○表示

○タラップ

・煙突ライニング

・ブラインド

・ロールスクリーン

・カーテン

○カーテンレール

・プレキャストコンクリート

・間知石及びコンクリート間知ブロック積み

・衝突防止表示 (形状・寸法 (・30φ) 材質 (・ステンレス製))

・非常用出入口等の表示 ※消防法に適合する市販品

室名札、ピクトグラフ、案内板等の形状、寸法、材質、色、書体、印刷等の種別、取付け形式 ※図示による

材料の種類
※ステンレス製

仕上げ
※研磨等の仕上を行わない

煙突用成形ライニング材 適用安全使用温度 (・℃)

工法 (・)

材料等 (20.2.14)

・横型ブラインド種類
※ギヤ式
・コード式
・操作棒式
幅・高さ
・図示による

スラットの幅 ※25mm

材質
スラット ※アルミニウム合金製
ヘッドボックス ※鋼製
ボトムレール ※鋼製

・縦型ブラインド幅・高さ
・図示による

開閉方式
・片開き ・両開き

操作方法
※2本操作コード式
・1本操作コード式

スラットの材質
・焼付塗装仕上げのアルミスラット
・消防法で定める防火性能の表示がある特殊樹脂加工クロススタット

スラットの幅 (・ mm)

材料等 (20.2.15)

材種	品質	操作方法	幅・高さ	取付け箇所
・ポリエステル	・	・電動式 ・スプリング式 ・チェーン式	・図示による	・図示による

巻取りパイプ、ウェイトバー、操作コード又は操作チェーンその他の材料
※製造所の仕様による

材料等 (20.2.16) (表20.2.1)

形式	開閉操作方式	ひだの種類	生地の種類、品質特殊加工等	取付け箇所	備考
・ツグム	・片引き	・手引き	・つまみひだ(三つ山ひだ、二つ山ひだ)	・	・図示
・ダブル	・引分け	・ひも引き	・箱ひだ、片ひだ	・	・
・	・	・電動	・フックひだ	・	・

暗幕用カーテンの両端、上部及び召合せの重なり ※300mm以上

材料等 (20.2.16)

レール及びブラケットの強さによる区分 ※10-90

レールの材料による区分
※アルミニウム及びアルミニウム合金の押出し成型材
・ステンレス製

レールの仕上げ
※アルマイト

レールの形状
※角形
カーテン付属物 フック (ひるかん)
※鋼製 ・樹脂製

補強鉄線の径及び網目寸法 ※図示による

製作
コンクリートの設計基準強度 (f_c)
※水セメント比55%以下、単位セメント量の最小値300kg/m³を満足するように定める
・図示による

取付け方法 ※監督職員の承諾による
・図示による

材料等 (20.3.4)

材料	材種	種類	質量区分	備考
・間知石	・花こう岩	-	-	
・コンクリート間知ブロック	-	-	・A ・B	

工法 ※谷積み ・布積み
積み方
自塗り ・図示による
伸縮調整目地
材質 ・図示による
厚さ ・図示による

・特記事項

株式会社 中居都市建築設計
nakai architecture design Co., Ltd
岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311

PROJECT 水沢競馬場 新既務員宿舎新築工事	SCALE -	管理建築士 一級建築士 (大臣) 登録 317540 号 中居 真一	担当設計士 一級建築士 (大臣) 登録 339223 号 菅野 仁志		
TITLE 新築工事 特記仕様書 NO7	DATE 2026.03	建築士事務所登録 一級建築士事務所 (岩手県) 知事登録 第0 (2712) 1272号	検 図	DRAWING	SHEET NO. A-07

- ・ブラインドボックス及びカーテンボックス
- 天井点検口
- 床点検口
- 耐震スリット
- 止水板
- ・エキスパンションジョイント金物
- ・くつきマット
- 流し台ユニット
- ・旗竿
- ・旗竿受金物
- ・車止め支柱
- フェンス ※図示

溝幅×深さ (mm)

・90×150 ※120×80 ・120×150 ・150×80

・図示による

材質

・集成材 (仕上げ:)

・アルミニウム製 押出し型材 (市販品)

表面処理の種類 (標準仕様書表14.2.1)

・B0-1種

・B0-2種

色合い

・標準色 ()

・特注色 ()

・鋼製 (仕上げ:)

材質	寸法 (mm)	形式	外枠	内枠
・アルミニウム製	・450×450	・一般形	○屋内外用	○縁縁タイプ
○ステンレス製	○300×600	・密閉形	・屋内用	・目地タイプ

材質	寸法 (mm)	形式	備考
・アルミニウム製	・450×450	○一般形	○隠付き
○ステンレス製	○300×600	・密閉形	・屋内用

方向	タイプ	耐火性能	防水性能	備考
○垂直方向	・完全 (全貫通型)	・耐火型	・有り	
○水平方向	・	・非耐火型	・無し	

目地

目地	内壁	外壁
目地材	○シーリング材 (見え掛かり部のみ)	・シーリング材 (見え掛かり部のみ)
目地寸法 (mm)	○幅20×深さ10	○幅20×深さ10

目地材の材質は標準仕様書表9.7.21による

形式

・差込式

・据置式

・壁張り式

施工箇所

○図示による

材質	クリアランス	耐火性能	備考
・アルミニウム製	・50mm	・100mm	・有り ()
・ステンレス製	・150mm	・	・無し

(注) 外側は止水型とする

材質	受け枠	備考
・塩化ビニル又はゴム製	・ステンレス鋼 (SUS304)	
・硬質アルミニウム合金製	・硬質アルミニウム合金	
・ステンレス鋼 (SUS304) 製	・	

材質	寸法 (mm)			備考
	W	D	H	
○流し台 ※図示	・1200 ・1500 ・1800	・550 ・600 ・650	・800 ・850	市販品 トラップ付き 天板ステンレス製
○コンロ台 ※図示	・600	・550 ・600 ・650	・620 ・670	市販品 バックガード有り 天板ステンレス製
○フリ戸棚 ※図示	・1200 ・900	・450	・500 ・700	市販品
○水切り ※図示	・1200 ・900 ・600	-	-	市販品 ステンレス製 ・1段式

品質・性能

※図示による

形状

※図示による

材質	形式	高さ (m)	操作方法	固定方法	備考
・アルミニウム合金製	・テーパー式 ・同一断面式	・	・ハンドル式 ・ロープ式	・埋込式 ・ベース式 ・バンド式	

材質

・ステンレス製 (SUS 304)

形式	材質	柱径、肉厚 (mm)	高さ (mm)
・上下式顔内蔵式	・標準品	・ステンレス製	・
・	・スプリング式	・	・

フェンスの種類

・ビニル被覆エキスパンドフェンス

・樹脂塗装メッシュフェンス

・鋼管フェンス

・アルミフェンス

高さ

・図示による

鋼製書架及び物品棚

・屋外掲示板

・洗面カウンター

・防煙垂れ壁

・収納家具

○屋外掲示板

○敷地境界石

21 排水工事

○屋外雨水排水

排水管用材料 (21.2.1) (21.2.2) (表 21.2.1)

材質	種類・記号	形状	呼び径	備考
・遠心力鉄筋コンクリート管	外圧管 (1種)	・B形管	・図示	
○硬質ポリ塩化ビニル管	・VU	○P	○図示	
・硬質ポリ塩化ビニル管継手	・RS-VU	○G	・図示	
	・DV	・	・図示	
	・VU継手	・	・図示	

基礎の厚さ及び種類

○図示による

硬質ポリ塩化ビニル管の継手に用いる材料

※接着剤

・ゴム輪

側境の形状及び寸法

・図示による

排水網の種類

・図示による

砂地業に用いる材料

・シルト

・山砂

・川砂

・砕砂

砂利地業に用いる材料

・再生クラッシュラン

○G

・切込砂利

・切込砕石

・現場打ちの場合のコンクリート材料

※普通コンクリート

設計基準強度 (N/mm²)

※18

スランプ (cm)

※15又は18

・現場打ちの場合の鉄筋

※SD295

凍上抑制層に用いる材料

()

(砂を用いる場合の粒度試験)

・行う

・行わない

・標準仕様書21.2.2(6) (オ)の排水網を現場打ちとする場合の足掛け金物

・幅400mm、径22mmのステンレス製

・径22mmの防錆処理を行った鋼製

・径19mmの合成樹脂被覆加工を行ったもの

材料 (21.2.1)

名称	種類	適用荷重	壁	備考
鋼鉄製マンホールふた	・水封形 ・簡易密閉形 (n ¹ ・n ² 式) ・密閉形 (f ¹ ・n ¹ ・n ² ・n ³ 式) ・中ふた付き密閉形 (f ¹ ・n ¹ ・n ² ・n ³ 式)	・T-2用 ・T-6用 ・T-20用	・有り ・無し	左記以外の品質等は (公社) 空気調和衛生工学会SHASE-S2091による。

○グレーチング

種類	規格等	積載質量による種類
・鋼製書架	JIS S 1039 による	・1種
・鋼製物品棚		・2種
		・3種
		・4種
		・5種
		・6種

枠の材質

※アルミニウム製

表面の材質

※塩ビ発泡シート張り

材質

・メラミン樹脂化粧板張り (心材: 集成材)

・人工大理石

奥行き (mm)

・約450

・約600

・固定式

材質	厚さ (mm)	高さ (mm)	備考
※ 網入り磨き板ガラス	※6.8	※500	アルミ製枠付き
・ 網入り磨き板ガラス	・	・	・

・可動式

種類	材質	高さ (mm)	備考
・垂直降下式 (巻取り型)	※不燃布 (不燃認定品)	・500	ガイドレール ・固定式 (壁埋込み型)
・回転降下式	鋼板製又はアルミ製	・500 ・800	表面仕上げ ・天井材張り

(注) 降下機構

煙感知器連動及び手動開放装置 (埋込み型)

材質、形状、寸法

※図示による

合板、集成材、MDF、パーティクルボード等のホルムアルデヒド放散量

※F☆☆☆☆

照明器具

※有り

・無し

施設

※有り

・無し

種類

○コンクリートブロック製 (市販品)

・花こう岩類 (文字記号等入り)

22 舗装工事

○路床

路床の材料 (22.1.1) (22.2.2~5) (表22.2.1)

種別	材料	厚さ (mm)
・盛土	標準仕様書表3.2.1より ・A種	・図示による
・凍上抑制層	・再生クラッシュラン	・図示による
	○G	・
	・クラッシュラン	・
	・切込み砂利	・
	・砂	・

透水性舗装に用いるフィルター層の厚さ

・図示による

路床安定処理

・適用する

・適用しない

安定処理の方法

・置き換え工法

・安定処理工法

添加材料

種類

・普通ポルトランドセメント

・高炉セメントB種

○G

・フライアッシュセメントB種

○G

・生石灰 (・特号

・1号)

・消石灰 (・特号

・1号)

添加量を定めるために用いる CBR ()

試験

路床土の支持力比 (CBR) 試験

・行う

・行わない

路床締固め度の試験 (現場密度)

・行う

・行わない

現場CBR試験

・行う

・行わない

○路盤

路盤の厚さ (22.3.2) (22.4.1) (22.5.1) (22.6.1) (22.7.1) (22.8.1)

○図示による

(22.1.3) (22.3.3) (表22.3.1)

路盤材料

※再生クラッシュラン

○G

・クラッシュラン

・粒度調整砕石

※再生粒度調整砕石

○G

・クラッシュラン鉄鋼スラグ

○G

・粒度調整鉄鋼スラグ

○G

・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ

○G

アスファルト舗装の構成及び厚さ (22.4.2)

※図示による

材料

アスファルト

※再生アスファルト

○G

(・60~80

・80~100)

・ストレートアスファルト

加熱アスファルト混合物の種類 (22.4.4) (表22.4.5)

区分	種類
表層	・一般地域 ・密粒度アスファルト混合物 (13) ・細粒度アスファルト混合物 (13)
・寒冷地域	・密粒度アスファルト混合物 (13F)

○コンクリート舗装

試験

アスファルト混合物等の抽出試験

・行う

・行わない

舗装の平たん性

※通行の支障となる水たまりを生じない程度

(22.4.2)

コンクリート舗装の厚さ (22.5.2~4) (表22.5.1) (表22.5.3)

舗装の種類	部位	構成	厚さ (mm)	
			図示	図示
コンクリート舗装	歩行者用通路	・図示	・	※70
	車路及び駐車場	・図示	・	・図示

材料

コンクリート

※普通コンクリート、標準仕様書表22.5.11による

・図示による

早強ポルトランドセメント

・使用する

・使用しない

注入目地材料

※低弾性タイプ

・高弾性タイプ

施工

目地

種類、間隔、構造

※標準仕様書表22.5.3及び図22.5.11による

・図示による

舗装の平たん性

※通行の支障となる水たまりを生じない程度

・

(22.6.2~4) (表22.6.1)

・カラー舗装

・加熱系カラー舗装 (22.6.2~4) (表22.6.1)

構成・厚さ

・図示による

表層に用いる加熱系混合物の結合材

・アスファルト混合物

・石油樹脂系混合物

顔料の添加量 (%)

加熱系混合剤に添加する材料

・着色資材 ()

・自然石 ()

アスファルト混合物の抽出試験

・行う

・行わない

(22.6.2~4) (表22.6.1)

・常温系カラー舗装

工法

・ニート工法

・塗布工法

着色部の下部

・アスファルト舗装

・コンクリート舗装

ニート工法及び塗布工法の配合等

・

(22.6.6)

舗装の平たん性

※通行の支障となる水たまりを生じない程度

・

(22.7.2~3) (22.7.6)

舗装の構成

・図示による

材料

アスファルト

※再生アスファルト

○G

(・60~80

・80~100)

・ストレートアスファルト

試験

間粒度アスファルト混合物等の抽出試験

・行う

・行わない

舗装の平たん性

※著しい不陸がないもの

・

(22.8.2~4)

・コンクリート平板舗装

○G

種類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	目地材
・普通平板 (N)	・300角	※60	・砂
・透水平板 (P)	・	・	・モルタル
・保水性平板 (M)	・	・	・

クッション材

・砂

・空練りモルタル

仕上り面の平たん性

※コンクリート平板間の段差は3mm以内とする。

・

コンクリート平板の割付け

・図示による

(22.8.2) (22.8.3)

・インターロッキングブロック舗装

○G

種類	部位	形状寸法	厚さ (mm)	曲げ強度 (N/mm ²)	色彩、表面加工等
※普通ブロック (N)	車路	・図示による	※80	※5.0	・標準品
・透水性ブロック (P)					・
・保水性ブロック (M)					・
※普通ブロック (N)	歩行者用通路	・図示による	※60	※3.0	・
・透水性ブロック (P)					・
・保水性ブロック (M)					・

仕上り面の平たん性

※インターロッキングブロック間の段差は3mm以内とする。

・

インターロッキングブロックの割付け

・図示による

・特記事項

株式会社 中居都市建築設計

nakai architecture design Co., Ltd

岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311

PROJECT

水沢競馬場 新厩務員宿舎新築工事

TITLE

新築工事 特記仕様書 NO 8

SCALE

-

管理建築士

一級建築士 (大臣) 登録 317540 号 中居 真一

担当設計士

一級建築士 (大臣) 登録 339223 号 菅野 仁志

DATE

2026.03

建築士事務所登録

一級建築士事務所 (岩手県) 知事登録 第0 (2712) 1272号

検 図

DRAWING

SHEET NO.

A-08

21-2
舗
装
工
事

○ 砂利敷き
○ 路面標示用塗料

・舗石舗装 (22. 8. 2) (22. 8. 3)

種類	形状、寸法	厚さ (mm)	割付け	基層、厚さ (mm)
・小舗石 (花こう岩)	・図示による	・80	・図示による	・アスファルト混合物 (※ 50) ・コンクリート版 (※ 70)

クッション材
・砂 ・空練りモルタル
仕上り面の平坦性
※舗石間の段差は3mm以内とする。

舗石の割付け
・図示による

種別 (22. 9. 2) (表22. 9. 1)

道路	※A種	・図示による
建築物周囲その他	※B種	・図示による
厚さ、施工範囲	・図示による	

路面標示用塗料はJIS K 5665による。

種類	施工	適用	色	幅 (mm)	塗布厚さ (mm)
※3種1号	溶融	粉体状	・白	・150	・1. 0
・1種 [G]	常温	液状	・	・100	・
・2種 [G]	加熱				

低揮発性有機溶剤型の路面標示水性塗料 [G]

・吹付けは種

・地被類

・新植、移植樹木、葉等の枯保証

・屋上緑化 [G]

種類等 (23. 4. 2)

種子の種類	種子の量 (g/m ²)	備考
※洋芝類		
・		

種類等 (23. 4. 2)

植物の種類	芽立数	径	単位面積当たりの株数
・	・	・	・
・	・	・	・

新植樹木の枯保証の期間 (23. 3. 4) (23. 3. 6) (23. 4. 7)
(芝張り、吹付けは種及び地被類を含む)
※引渡しの日から1年 ・無し
移植樹木の枯損処理を行う期間
※引渡しの日から1年 ・無し

植栽基盤及び材料 (23. 5. 2~4)

・屋上緑化システム
土壌層の厚さ
・図示による
排水層
・軽量骨材 (層の厚さ:)
・透水排水管
・板状成形品
植込み用土
※改良土
・人工軽量土
・屋上緑化軽量システム

樹木、芝及び地被類
樹種、寸法、株立数
※図示による
刈込みものの適用
・適用する (数量:)
・適用しない
見切り材、舗装材、水抜き管、マルチング材等
※図示による

工法
建築基準法に基づく風圧力に対応した工法
・図示による

支柱
・設置する (形式: ・図示による)
かん水装置
・設置する (形式: ・図示による)

23
植
栽
及
び
屋
上
緑
化
工
事

・植栽地の確認等

・植栽基盤の整備

・植込み用土

・土壌改良材

・樹木

・支柱

・幹巻き用材料

・芝

土壌の水素イオン濃度指数 (pH) 試験 (23. 1. 3)
・行う ・行わない
電気伝導度 (EC) の試験
・行う ・行わない

整備内容 (23. 2. 2) (表23. 2. 2) (表23. 2. 2)

植栽	工法	有効土層の厚さ (cm)	整備範囲 (面積)	土壌改良材
・樹木	※A種 ・B種 ・C種 ・D種	樹高12m以上 (※100 ・120 ・150)	・葉張り部分 ・植栽部分	・適用する
		樹高7m以上~12m未満 (※80 ・100)	・図示による	・適用しない
		樹高3m以上~7m未満 (※60 ・80)	・	・
		樹高3m未満 (※50 ・60)	・植栽部分 ・図示による	・適用する ・適用しない
※芝、地被類	※B種	※20	・	・

植栽基盤の排水設備 (暗きよ、開きよ、排水層縦穴排水等)
・設ける (※図示による)
・設けない

植込み用土 (23. 2. 3)
・現場発生土の良質土
・客土

種類、指定量 (23. 2. 3) (23. 2. 4)

・バーク堆肥 [G]
施工箇所
・植栽範囲 ・図示による
指定量使用量
植栽基盤面積1㎡あたり (・ L)
汚泥発酵肥料 (下水汚泥コンポスト) [G]
施工箇所
・植栽範囲 ・図示による
指定量
植栽基盤面積1㎡あたり (・ L)

樹種、寸法、株立数 (23. 3. 2)
※図示による
刈込みものの適用
・適用する (数量:)
・適用しない

支柱材の種類 (23. 3. 2)
※丸太 (間伐材) [G] ・真竹 ・
防腐処理方法
※加圧式防腐処理丸太材
形式
・添え柱 ・鳥居形 ・ハツ掛け形 ・布掛け形
・ワイヤ掛け形 ・地下埋設形

材料 (23. 3. 2)
※幹巻き用テープ ・わら ・こも

種類 (23. 4. 2~3)
※コウライシバ ・ノシバ
芝張りの工法
平地
※目地張り ・べた張り
法面
※べた張り ・目地張り

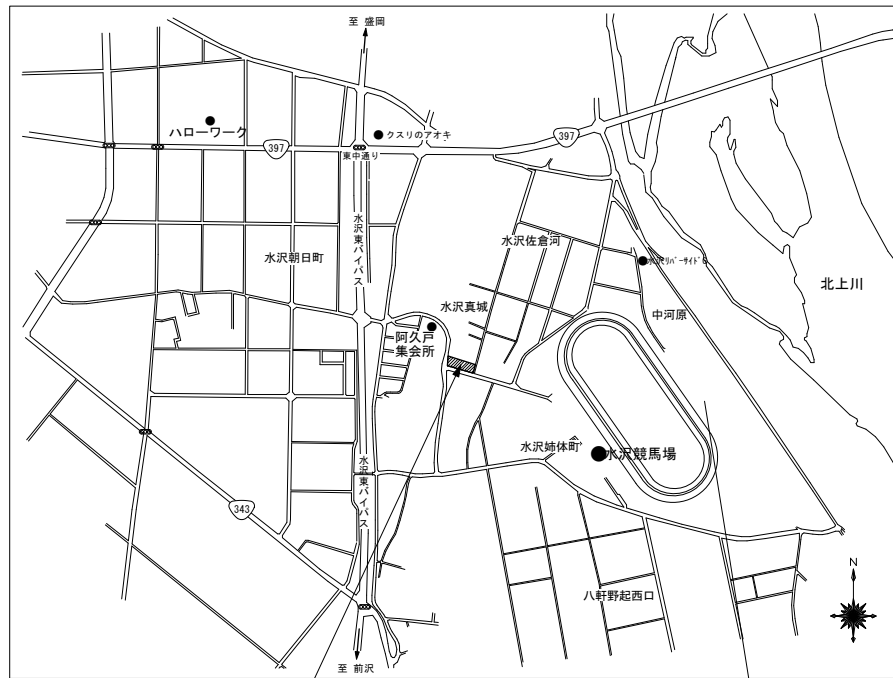
・特記事項

株式会社 中居都市建築設計
nakai architecture design Co., Ltd
岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311

PROJECT 水沢競馬場 新厩務員宿舎新築工事

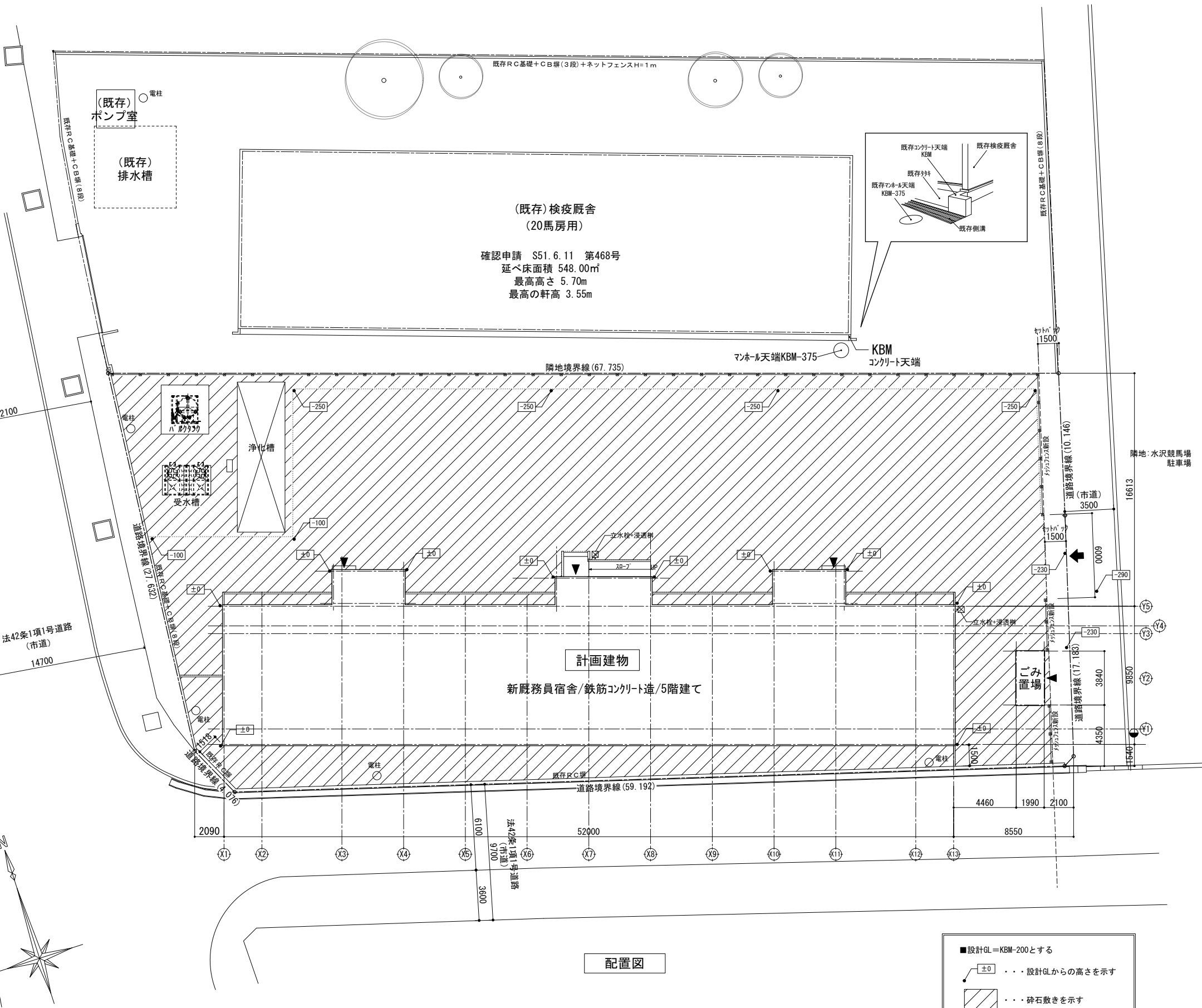
TITLE 新築工事 特記仕様書 NO9

SCALE -	管理建築士 一級建築士 (大臣) 登録 317540 号 中居 真一	担当設計士 一級建築士 (大臣) 登録 339223 号 菅野 仁志
DATE 2026. 03	建築士事務所登録 一級建築士事務所 (岩手県) 知事登録 第お (2712) 1272号	検 図 DRAWING SHEET NO. A-09



申請場所：岩手県奥州市水沢真城字沼尻51-1の一部

付近見取図



配置図

■設計GL=KBM-200とする

±0 ... 設計GLからの高さを示す

▨ ... 砕石敷きを示す

・特記事項

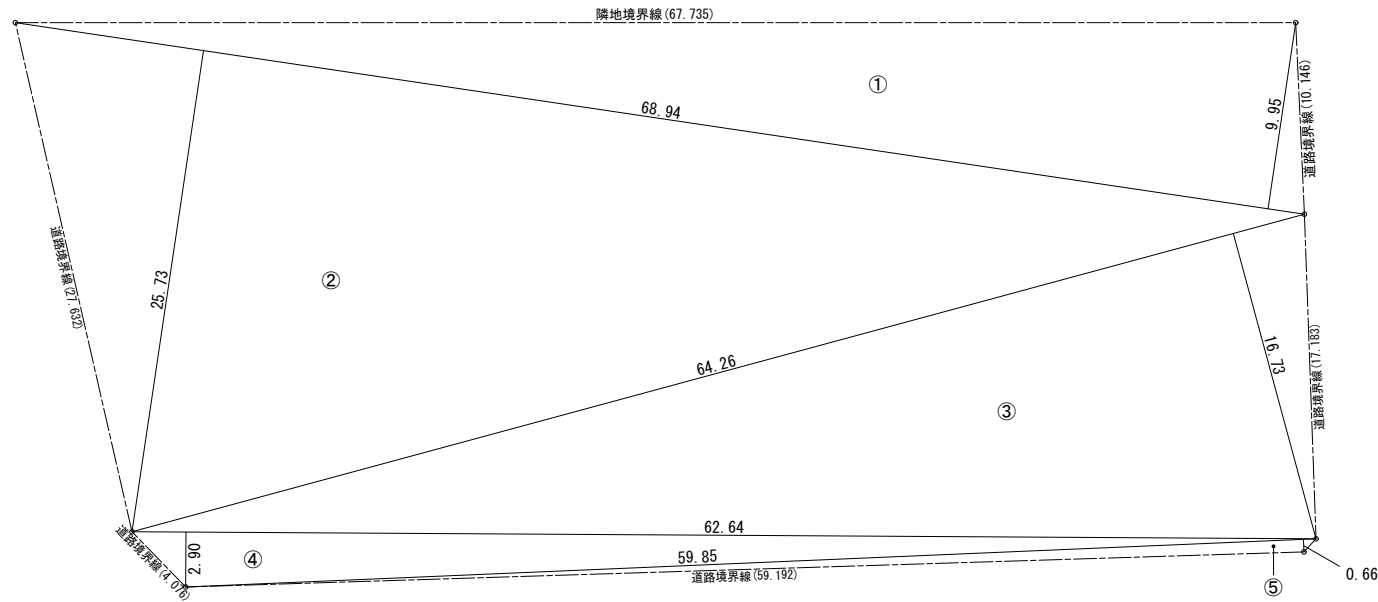
株式会社 中居都市建築設計
nakai architecture design Co., Ltd
岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311

PROJECT	水沢競馬場 新厩務員宿舎新築工事
TITLE	案内図 配置図

SCALE	A1 : 1/150 A3 : 1/300
DATE	2026. 03

管理建築士	一級建築士（大臣）登録 317540 号 中居 真一
建築士事務所登録	一級建築士事務所（岩手県）知事登録 第お（2712）1272号

担当設計士	一級建築士（大臣）登録 339223 号 菅野 仁志		
検 図	DRAWING	SHEET NO.	A-10



<敷地面積求積表>

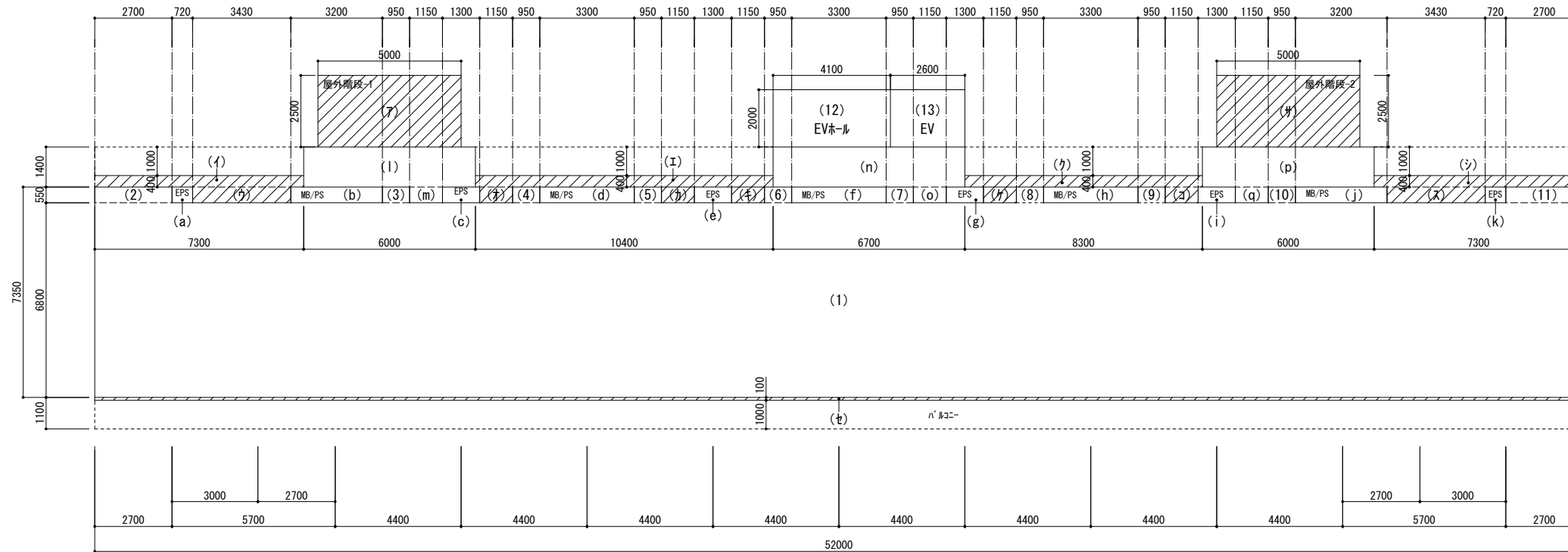
	底辺 (m)	高さ (m)	倍面積 (㎡)
①	68.94	x 9.95	= 685.9530
②	68.94	x 25.73	= 1773.8262
③	64.26	x 16.73	= 1075.0698
④	62.64	x 2.90	= 181.6560
⑤	59.85	x 0.66	= 39.5010
倍面積			3756.0060
(倍面積 x 1/2)			1878.0030
敷地面積			1878.00㎡

<延べ床面積 求積表>

	(㎡)
申請建物 1 (厩務員宿舎)	2074.20
申請建物 2 (ゴミ置き場)	7.64
面積	2081.84
延べ床面積	2081.84㎡

<建築面積 求積表>

	(㎡)
申請建物 1 (厩務員宿舎)	465.30
申請建物 2 (ゴミ置き場)	7.64
面積	472.94
延べ床面積	472.94㎡



▨ : 建築面積参入

<床面積求積表>

■床面積 (1~5階共通)			
(1)	52.00	x 6.80	= 353.6000
(2)	2.70	x 0.55	= 1.4850
(3)	0.95	x 0.55	= 0.5225
(4)	0.95	x 0.55	= 0.5225
(5)	0.95	x 0.55	= 0.5225
(6)	0.95	x 0.55	= 0.5225
(7)	0.95	x 0.55	= 0.5225
(8)	0.95	x 0.55	= 0.5225
(9)	0.95	x 0.55	= 0.5225
(10)	0.95	x 0.55	= 0.5225
(11)	2.70	x 0.55	= 1.4850
(12)	4.10	x 2.00	= 8.2000
(13)	2.60	x 2.00	= 5.2000
計 (1~13)			374.1500
(a)	0.72	x 0.55	= 0.3960
(b)	3.20	x 0.55	= 1.7600
(c)	1.30	x 0.55	= 0.7150
(d)	3.30	x 0.55	= 1.8150
(e)	1.30	x 0.55	= 0.7150
(f)	3.30	x 0.55	= 1.8150
(g)	1.30	x 0.55	= 0.7150
(h)	3.30	x 0.55	= 1.8150
(i)	1.30	x 0.55	= 0.7150
(j)	3.20	x 0.55	= 1.7600
(k)	0.72	x 0.55	= 0.3960
小計 (a~k) ※EPS, MB/PS			12.6170
(l)	6.00	x 1.40	= 8.4000
(m)	1.15	x 0.55	= 0.6325
(n)	6.70	x 1.40	= 9.3800
(o)	1.15	x 0.55	= 0.6325
(p)	6.00	x 1.40	= 8.4000
(q)	1.15	x 0.55	= 0.6325
小計 (l~q) ※共用廊下			28.0775
計 (a~q)			40.6945
合計 (1~13) + (a~q)			414.8445
面積			414.84㎡

<建築面積求積表>

■建築面積			
1階床面積			414.8445
(7)	5.00	x 2.50	= 12.5000
(i)	7.30	x 0.40	= 2.9200
(j)	3.43	x 0.55	= 1.8865
(k)	10.40	x 0.40	= 4.1600
(l)	1.15	x 0.55	= 0.6325
(h)	1.15	x 0.55	= 0.6325
(t)	1.15	x 0.55	= 0.6325
(u)	8.30	x 0.40	= 3.3200
(v)	1.15	x 0.55	= 0.6325
(c)	1.15	x 0.55	= 0.6325
(s)	5.00	x 2.50	= 12.5000
(y)	7.30	x 0.40	= 2.9200
(z)	3.43	x 0.55	= 1.8865
(e)	52.00	x 0.10	= 5.2000
計			465.3000
面積			465.30㎡

■延べ床面積			
1階床面積			414.84 ㎡
2階床面積			414.84 ㎡
3階床面積			414.84 ㎡
4階床面積			414.84 ㎡
5階床面積			414.84 ㎡
面積			2074.20 ㎡

<容積率算定の延べ床面積に算入しない部分>
 共用廊下 28.07 x 5F = 140.35㎡
 EV昇降路 5.20 x 5F = 26.00㎡

・特記事項	

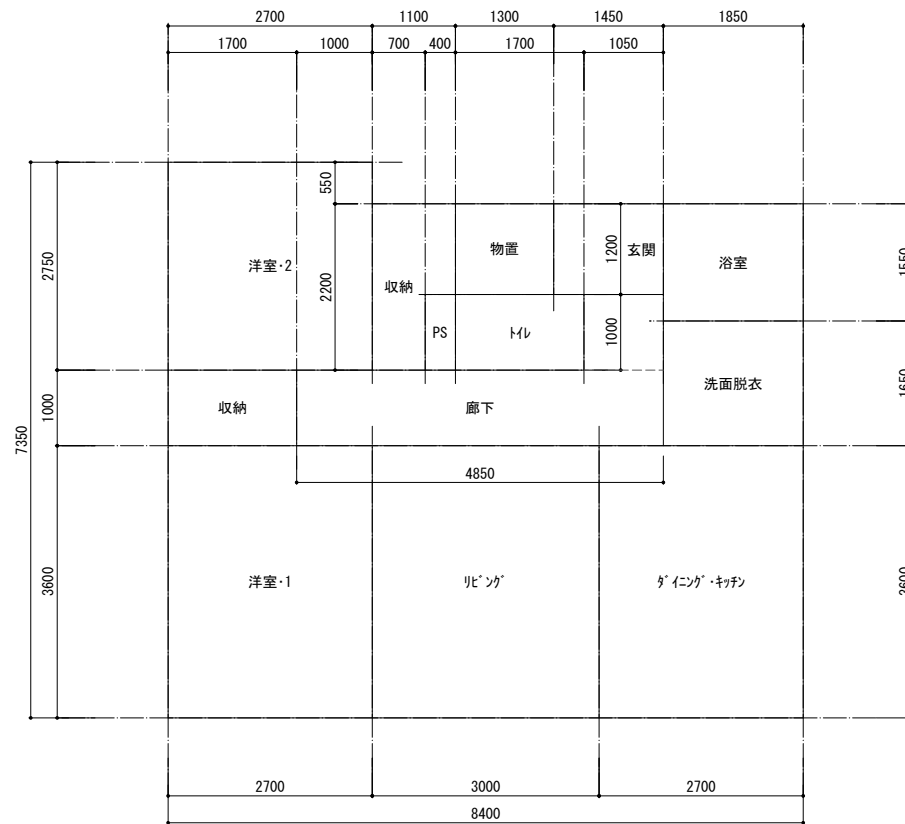


株式会社 中居都市建築設計
 nakai architecture design Co., Ltd
 岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311

PROJECT	水沢競馬場 新厩務員宿舎新築工事
TITLE	敷地求積図、建物求積図

SCALE	A1 : 1/100, 200 A3 : 1/200, 400
DATE	2026.03
管理建築士	一級建築士 (大臣) 登録 317540 号 中居 真一
建築士事務所登録	一級建築士事務所 (岩手県) 知事登録 第0 (2712) 1272号

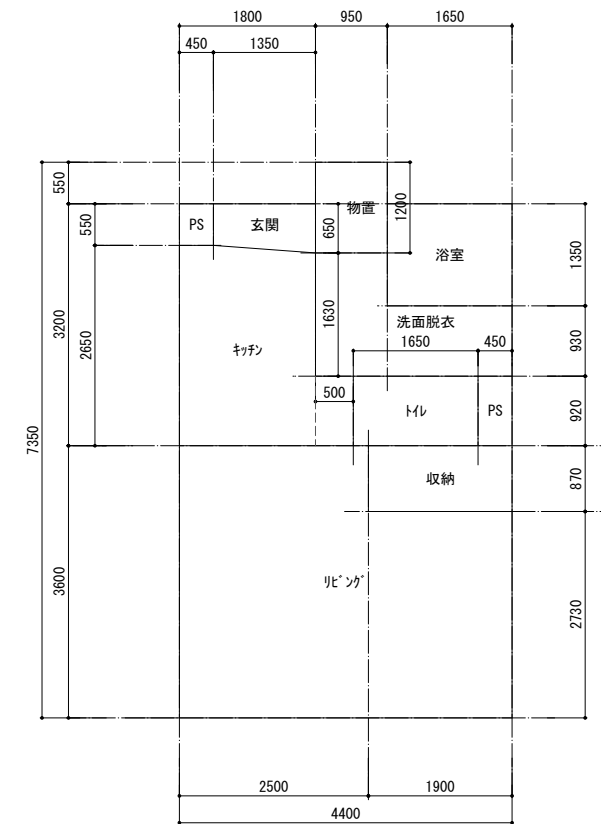
担当設計士	一級建築士 (大臣) 登録 339223 号 菅野 仁志
検 図	
DRAWING	
SHEET NO.	A-11



各室求積図 (3LDK) S=1/50(A1), S=1/100(A3)

<各室求積表>

■3LDKタイプ					
玄関	1.45	x	1.20	=	1.7400
洋室1	2.70	x	3.60	=	9.7200
収納(洋室1)	1.70	x	1.00	=	1.7000
洋室2	2.70	x	2.75	=	7.4250
収納(洋室2)	0.70	x	2.20 + 0.40 x 1.20	=	2.0200
ダイニング・キッチン	2.70	x	3.60	=	9.7200
リビング	3.00	x	3.60	=	10.8000
廊下	1.05	x	1.00 + 4.85 x 1.00	=	5.9000
トイレ	1.70	x	1.00	=	1.7000
PS	0.40	x	1.00	=	0.4000
洗面脱衣室	1.85	x	1.65	=	3.0525
浴室	1.85	x	1.55	=	2.8675
物置	1.30	x	1.20	=	1.5600
			計		58.6050
			面積		58.60㎡



各室求積図 (1K) S=1/50(A1), S=1/100(A3)

<各室求積表>

■1Kタイプ					
玄関	1.35	x	(0.55 + 0.65) / 2	=	0.8100
PS	0.45	x	0.55	=	0.2475
キッチン	1.80	x	3.20 + 0.50 x 0.92	=	5.1625
リビング	2.50	x	3.60 + 1.90 x 2.73	=	14.1870
収納	1.90	x	0.87	=	1.6530
トイレ	1.65	x	0.92	=	1.5180
PS	0.45	x	0.92	=	0.4140
洗面脱衣室	0.95	x	1.63 + 1.65 x 0.93	=	3.0830
浴室	1.65	x	1.35	=	2.2275
物置	0.95	x	1.20	=	1.1400
			計		30.4420
			面積		30.44㎡

・特記事項



株式会社 中居都市建築設計
nakai architecture design Co., Ltd
岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311


PROJECT	水沢競馬場 新厩務員宿舎新築工事
TITLE	各室求積図

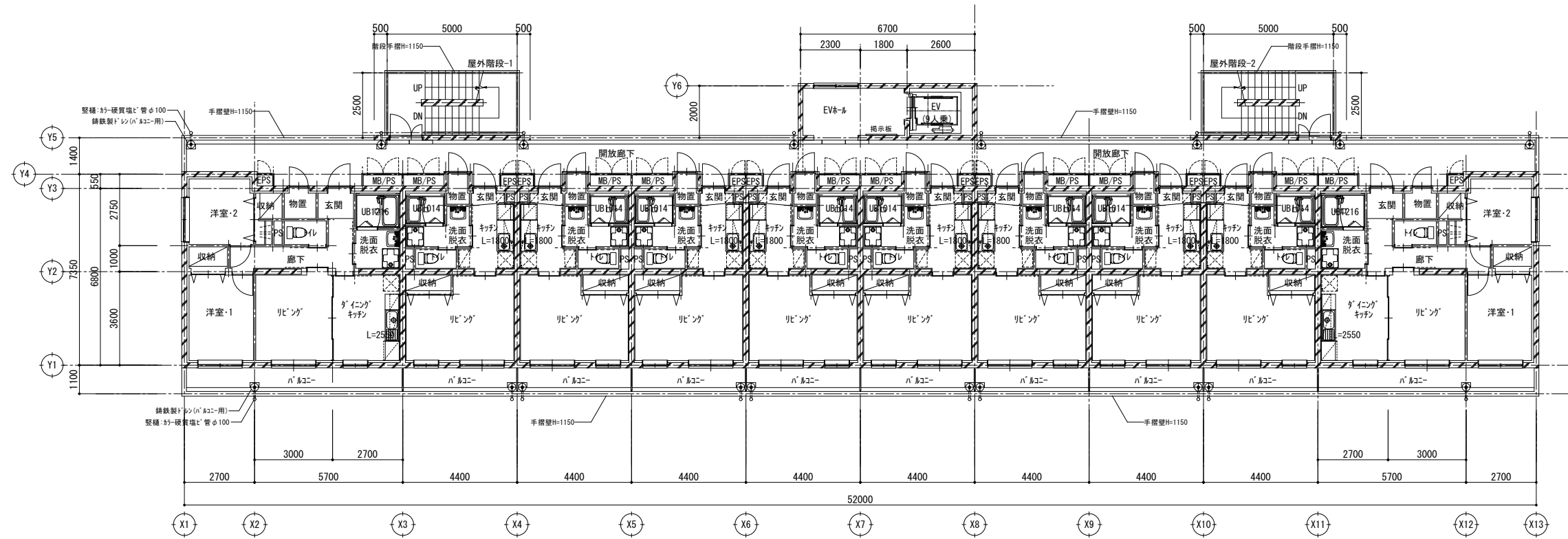
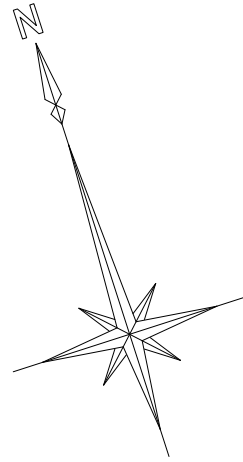
SCALE	A1 : 1/50 A3 : 1/100
DATE	2026.03
管理建築士	一級建築士(大臣)登録 317540号 中居 真一
建築士事務所登録	一級建築士事務所(岩手県)知事登録 第お(2712)1272号

担当設計士	一級建築士(大臣)登録 339223号 菅野 仁志
検 図	
DRAWING	
SHEET NO.	A-12

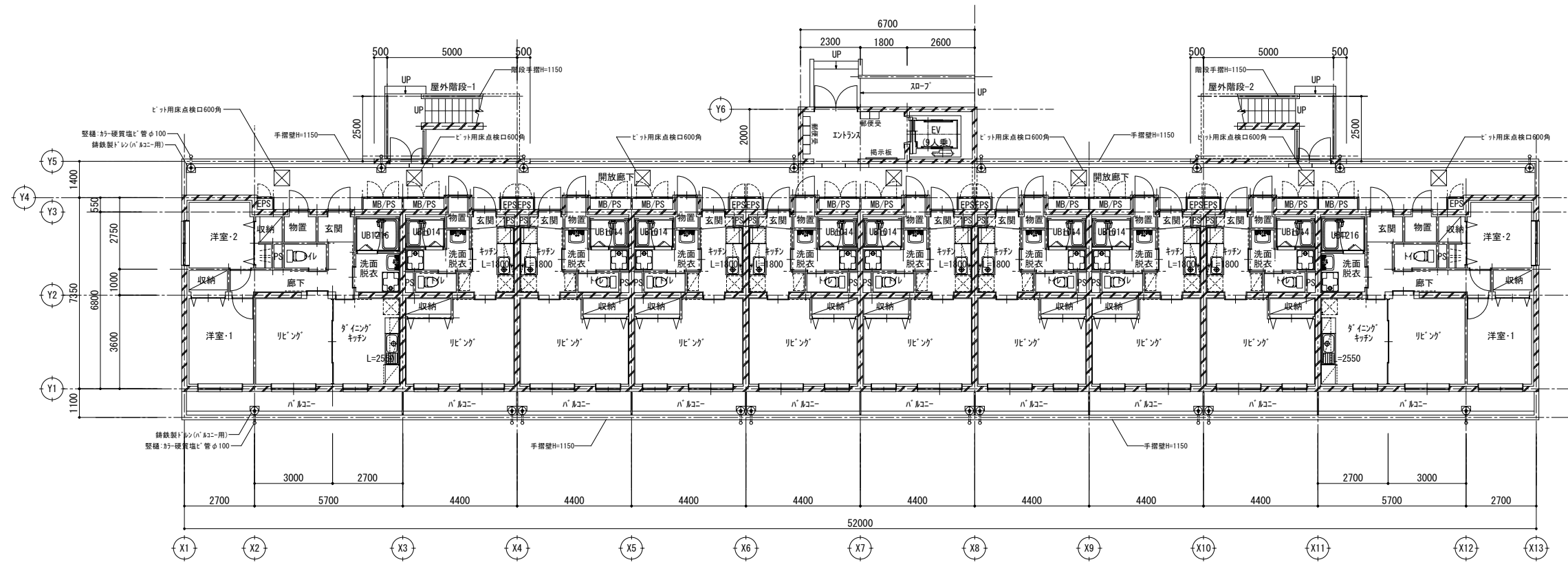
■ 外部仕上表		■ 一般事項	
屋根	【Y1～Y5】 平場：コンクリート金ごて下地 押出法ホリスレンフォーム保温材50mm 3種bの上 塩ビシート1.5mm 露出防水非歩行用 断熱機械的固定工法（絶縁工法）	保温材	屋根面 外断熱 押出法ホリスレンフォーム保温板50mm 3種b
	立上り：塩ビシート1.5mm（接着工法）		外壁面 現場発泡ウレタン A種1 50mm吹付け
	【Y1から南側(5階バルコニー-屋根)】 ウレタン塗膜防水仕上		熱橋部の折り返し(W=600)：現場発泡ウレタンA種1 50mm吹付け
	【樋・ドレイン】 ルーフドレイン：屋上用鑄鉄製 横引ドレイン φ100 縦樋：カー硬質塩ビ管φ100 (SUS支持金物共)		土間下 押出法ホリスレンフォーム保温材30mm敷込み（+防湿フィルム0.15mm + 砂敷き30mm）
	【その他】 笠木：7ö既製品W=200		開口部廻り 現場発泡ウレタン充填
外壁	【外壁】 コンクリート打放し補修の上 複層塗材E（アクリルシリコン系） 【立上り】 コンクリート打放し補修の上 保護塗装仕上げ	天井、壁下地	天井下地 軽量鉄骨天井下地 外部25形 内部19形
	【目地】 シーリング15×15		壁下地 軽量鉄骨壁下地 65形
バルコニー	【軒天】 下地調整の上 水性反応硬化形軒天用仕上塗材（ノリフレッシュ同等品）	防火区画	壁区画区画壁 鉄筋コンクリート 厚180mmおよび200mm (H12建告1399号) 開口部は特定防火設備
	【床】 コンクリート金ごて ウレタン塗膜防水仕上（ノリフレッシュ工法）排水勾配付 巾木：ウレタン塗膜防水仕上 H=150		界壁・住戸区画 鉄筋コンクリート 厚180mmおよび200mm (H12建告1399号) 開口部は特定防火設備
	【樋・ドレイン】 ルーフドレイン：バルコニー用鑄鉄製 φ75 呼び樋：カー硬質塩ビ管φ75 (SUS支持金物共)、大屋根の縦樋に接続		
	【その他】 隔て板：900×1800 7ö枠+けい酸カルシウム板5mm（避難スリッカー付）		
	笠木：7ö既製品W=200 物干金物：7ö自在物干金物(最大H=1000)既製品		
開放廊下	【軒天】 下地調整の上 水性反応硬化形軒天用仕上塗材（ノリフレッシュ同等品）	一般事項	消火器(建築工事) ABC粉末10型, 表示板共, 5本
	【床】 コンクリート金ごて下地 防滑性ビニール床シート2.5mm 半屋外用(溶接工法, 排水勾配付) 巾木：防滑性塩ビシート2.5mm H=150 排水溝：ウレタン塗膜防水、出入口前SUSカバー		屋内消火栓 設置義務無し
	【樋・ドレイン】 ルーフドレイン：バルコニー用鑄鉄製 φ75 呼び樋：カー硬質塩ビ管φ75 (SUS支持金物共)、大屋根の縦樋に接続		
	【その他】 笠木：7ö既製品W=200		
屋外階段-1、2 (避難階段)	【屋根】 塩ビシート防水1.5mm(接着工法) 立上り共	耐火構造仕様	外壁(1時間耐火)：鉄筋コンクリート造 厚180mmおよび200mm (H12建告1399号)
	【壁】 コンクリート打放し補修の上 複層塗材E（アクリルシリコン系）		柱・梁(1階：2時間耐火、2～5階：1時間耐火)：鉄筋コンクリート造 (H12建告1399号)
	【段板、踊場床】 コンクリート金ごて下地 防滑性ビニール床シート2.5mm 半屋外用(溶接工法, 排水勾配付)		間仕切壁(1時間耐火)：鉄筋コンクリート造 厚180mmおよび200mm (H12建告1399号)
	【その他】 手すり：7ö既製品H=1100 段鼻：SUSノリフレッシュ 既製品		床(1時間耐火)：鉄筋コンクリート造 厚150mm (H12建告1399号)
			屋根(30分耐火)：鉄筋コンクリート造 厚150mm + 押出法ホリスレンフォーム保温板50mm + 塩ビシート防水1.5mm (H12建告1365号)
EVホール	【屋根】 塩ビシート防水1.5mm(接着工法) 立上り共	不燃認定番号	階段(30分耐火)：鉄筋コンクリート造 (H12建告1399号)
	【壁】 コンクリート打放し補修の上 複層塗材E（アクリルシリコン系）		石膏ボード12.5mm (NM-8619) SOP塗(下地が不燃材の場合) (NM-8585)
	【床】 コンクリート金ごて下地 防滑性ビニール床シート2.5mm 半屋外用(溶接工法)		防水石膏ボード12.5mm (NM-9639) EP塗(下地が不燃材の場合) (NM-8585)
開口部	7öミサツ（電解二次着色）、ガラス（複層・A12）、スチール7	石膏ボード12.5mm (NM-8619) SOP塗(下地が不燃材の場合) (NM-8585)	化粧石膏ボード9.5mm (QM-0524) 軒天 水性反応硬化形軒天用仕上塗材(アクリル樹脂) (NM-8572)
	開口部廻り：ホリザルファイブ系シーリング充填		ケイ酸カルシウム板6.0mm (NM-8576)
その他	・施設文字：ステンレス箱文字 ・屋上点検ハッチ：ステンレス製600角 ・集合住宅用システム床(乾式遮音二重床)：LL-40、LH-50	石膏ボード12.5mm (NM-8619) SOP塗(下地が不燃材の場合) (NM-8585)	ビニールクロス(準不燃以上) (QM-9232)
	・郵便受け：集合住宅用(杉田エス/MB326S同等品) ・室名札：210×78, ステンレス製, 室番号入		
	・床下点検口(1階開放廊下)：ステンレス製 防水タイプ(継付) ・床下点検口(各住戸 洗面脱衣室)：450角 7ö枠		
	・ビレット：床および壁 防水用ホリスレンフォーム金ごて15mm、止水板(コンクリート打ち継ぎ部)ゴム系, 後付けタイプ)		
外構	砕石敷き、靴洗い(立水栓, 浸透樹450角)		

■ 内部仕上表																	
階	室名	不燃仕上	床				巾木			壁			天井				特記
			下地	仕上	レベリング	仕上	H	下地	仕上	下地	仕上	廻縁	天井高				
全階 1K・3DK 共通	玄関	-	ホリスレン金ごて	防滑性ビニール床シート2.5mm張り 半屋外用	FL±0 ～-170	防滑性ビニール床シート2.5mm	90	外周部：コンクリートのうえ断熱材吹付 LGS 65 (一部GL工法) 石膏ボード12.5mm(継目処理)	ビニールクロス張り(準不燃以上)	LGS 19	化粧石膏ボード9.5mm	塩ビ型材	2570	下足棚 上り框：珪集成材30×150 ウレタン塗装			
	リビング洋室1・2	-	コンクリート金ごて 集合住宅用システム床(乾式遮音二重床, パーティクルボード=20共)	天然木化粧複合フローリング12mm張り	FL±0	MDF既製品	60	同上	同上	LGS 19 石膏ボード9.5mm(継目処理)	ビニールクロス張り(準不燃以上)	同上	2400	アヒカテンレール(正面付, ダブル) AC用スリーブ(内外カバー共)			
	ダイニングキッチン【3DK】	-	同上	同上	FL±0	同上	60	同上	同上	同上	同上	同上	2400	AC用スリーブ(内外カバー共) ローンスクリーン			
	キッチン【1K】	-	同上	同上	FL±0	同上	60	同上	同上	LGS 19	化粧石膏ボード9.5mm	同上	2400	キッチン：W=2100(流し台, ガス台, 調理台, 吊戸棚, 水切棚, レンジフード) キッチン：W=1800(流し台, ガス台, 調理台, 吊戸棚, 水切棚, レンジフード)			
	収納	-	同上	同上	FL±0	同上	60	同上	同上	LGS 19	化粧石膏ボード9.5mm	同上	2400	中棚、枕棚(ハガータイプ付)			
	廊下	-	同上	同上	FL±0	同上	60	同上	同上	同上	同上	同上	2400				
	便所	-	同上	構造用合板12mm下地 クッションシート2.3mm張り	FL±0	ソフト巾木	60	LGS 65 石膏ボード12.5mm(継目処理)	ビニールクロス張り(準不燃以上)	同上	同上	同上	2400	棚板：ホリ合板フラスコ25mm			
	洗面脱衣室	-	同上	同上	FL±0	同上	60	同上	同上	一部(ライニング)化粧板	同上	同上	2400	棚板：ホリ合板フラスコ25mm 洗面化粧台ユニット W600			
	浴室	-	コンクリート金ごて											1K：ユニットバス 1014サイズ 3DK：ユニットバス 1216サイズ			
物置	-	同上	防滑性ビニール床シート2.5mm貼 半屋外用	FL-200	防滑性ビニール床シート2.5mm	90	外周部：コンクリートのうえ断熱材吹付 LGS 65 (一部GL工法) 石膏ボード12.5mm(継目処理)	化粧ケイ酸カルシウム板6.0mm張り	LGS 19	化粧ケイ酸カルシウム板6.0mm張り	7ö製	2500					

・特記事項	 株式会社 中居都市建築設計 nakai architecture design Co., Ltd 岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311	PROJECT 水沢競馬場 新厩務員宿舍新築工事	SCALE -	管理建築士 一級建築士(大臣)登録 317540号 中居 真一	担当設計士 一級建築士(大臣)登録 339223号 菅野 仁志		
		TITLE 仕上表	DATE 2026.03	建築士事務所登録 一級建築士事務所(岩手県)知事登録 第お(2712)1272号	検図	DRAWING	SHEET NO. A-13



2～4階平面図



1階平面図

・特記事項



株式会社 中居都市建築設計
nakai architecture design Co., Ltd
岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311

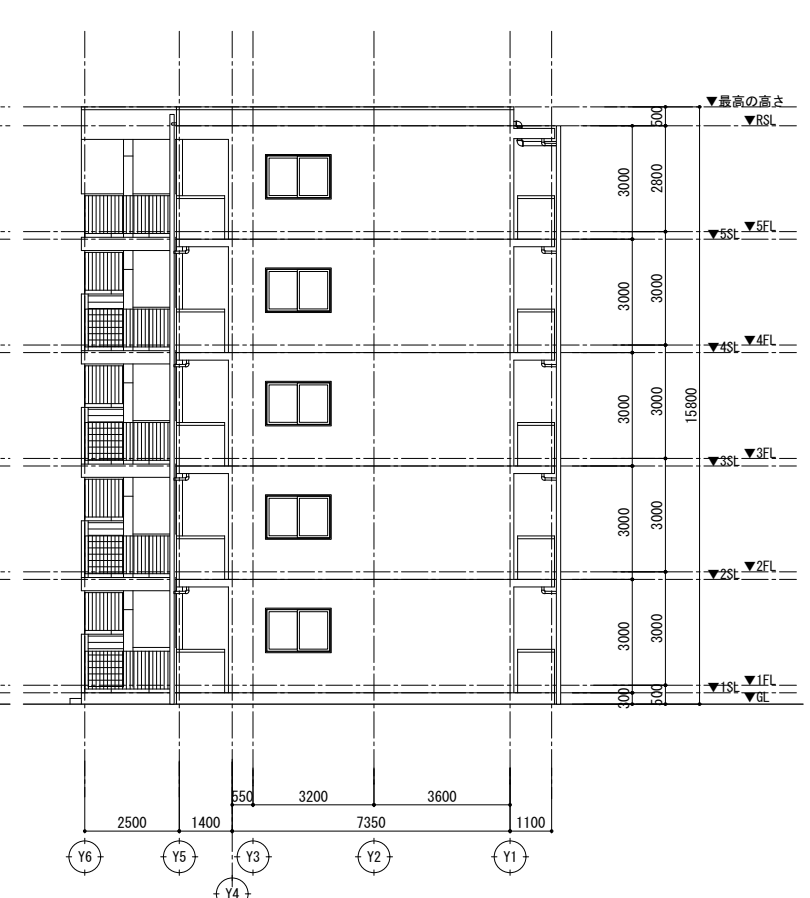
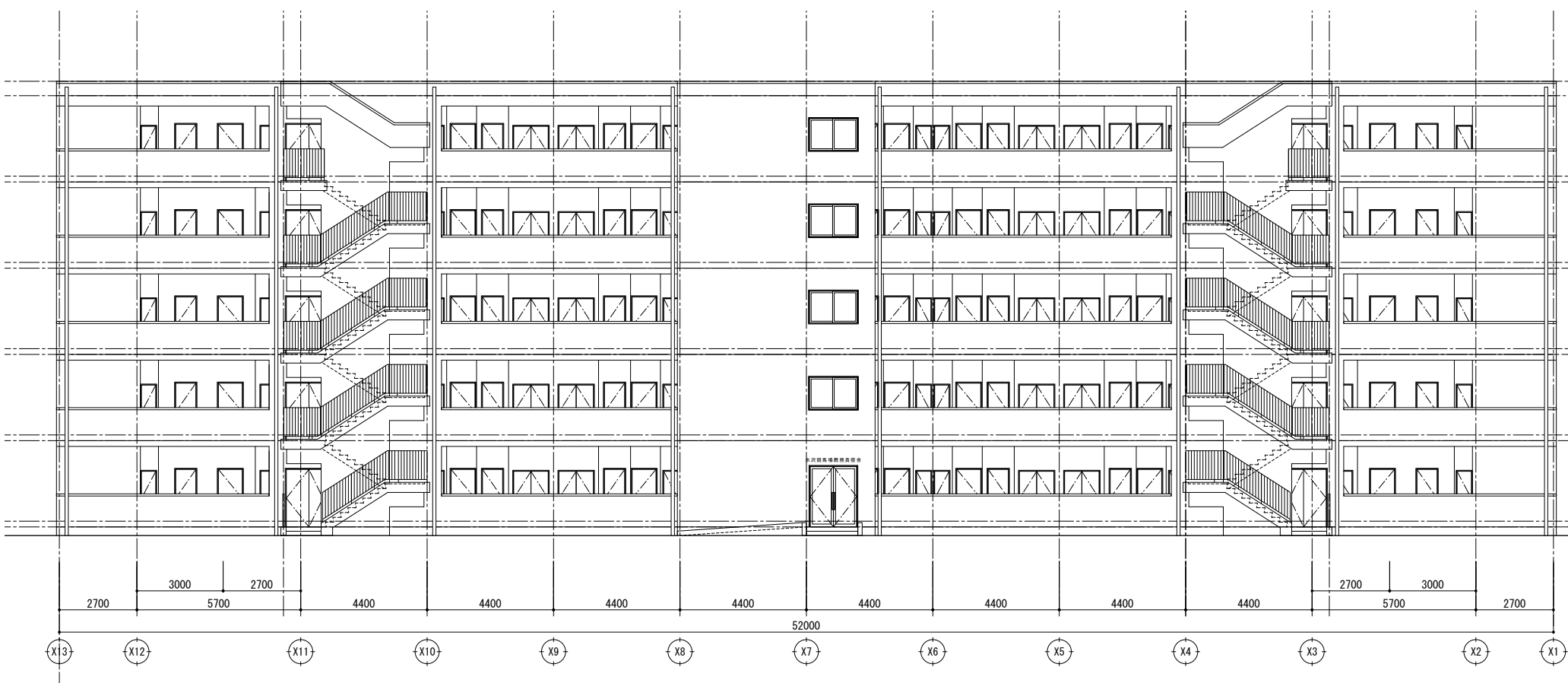
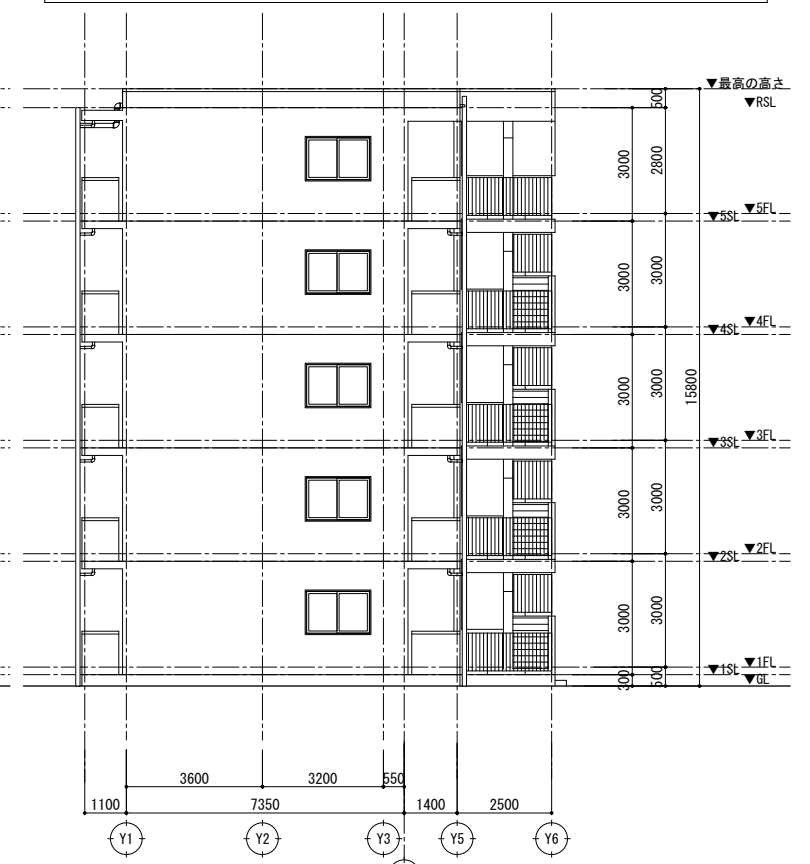
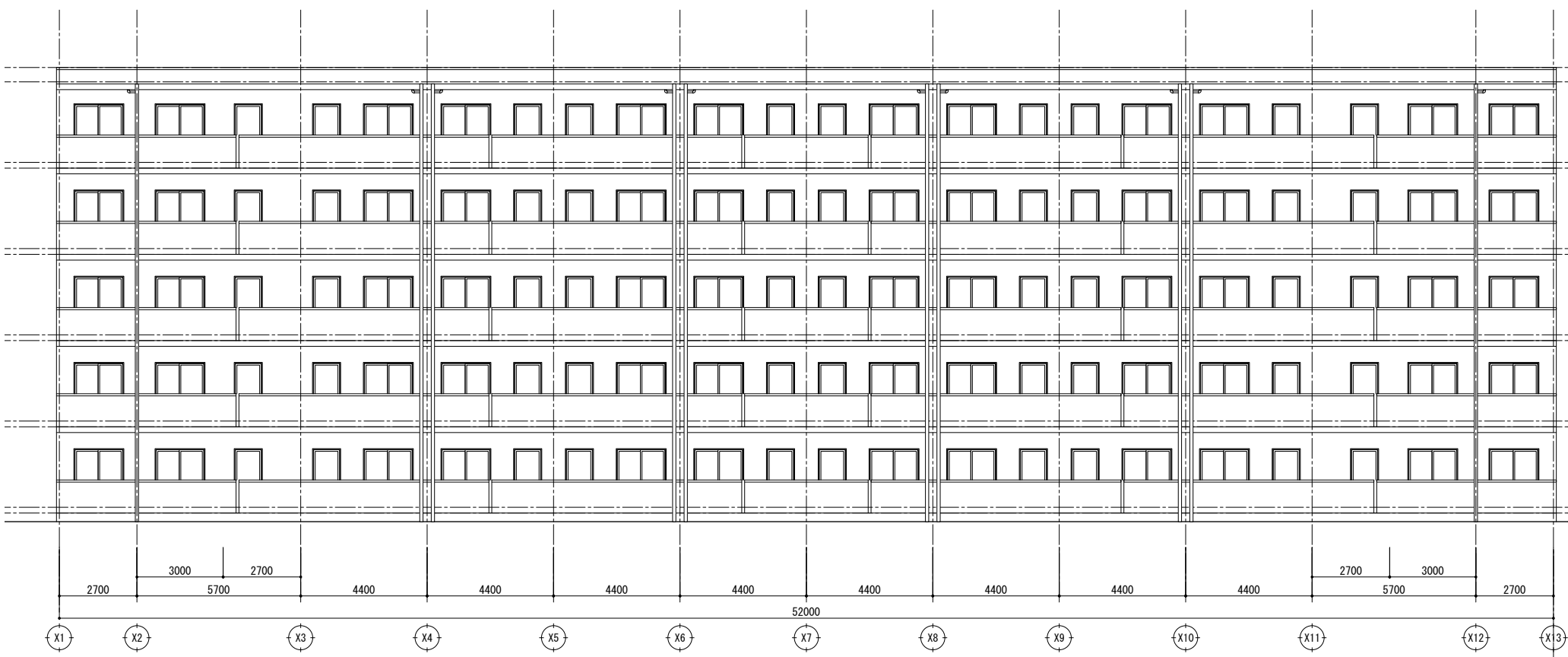
PROJECT	水沢競馬場 新厩務員宿舎新築工事
TITLE	1階平面図 2～4階平面図

SCALE	A1 : 1/100 A3 : 1/200
DATE	2026. 03

管理建築士	一級建築士 (大臣) 登録 317540 号 中居 真一
建築士事務所登録	一級建築士事務所 (岩手県) 知事登録 第お (2712) 1272号

担当設計士	一級建築士 (大臣) 登録 339223 号 菅野 仁志	
検図	DRAWING	SHEET NO.
		A-15

外部仕上
屋根:コンクリート金ごて下地 押出法 [※] リスルフォーム保温材t=50の上 塩ビシート防水t=1.5(機械的固定工法)
外壁:コンクリート打ち放し補修の上 複層塗材E
パネーおよび開放廊下 手すり壁:コンクリート打ち放し補修の上 複層塗材E
笠木:7 [※] 既製品W=200
基礎立上り:コンクリート打ち放し補修の上 保護塗装仕上げ



・特記事項

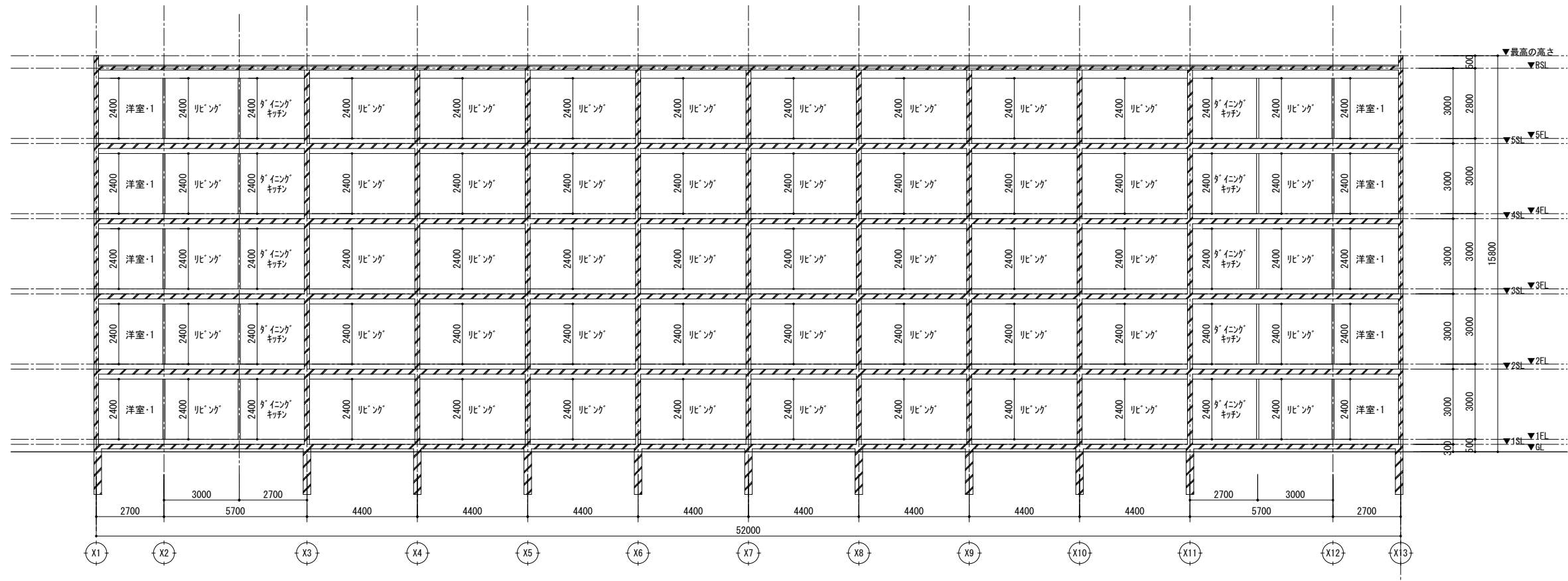

株式会社 中居都市建築設計
 nakai architecture design Co., Ltd
 岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311

PROJECT	水沢競馬場 新厩務員宿舎新築工事
TITLE	立面図

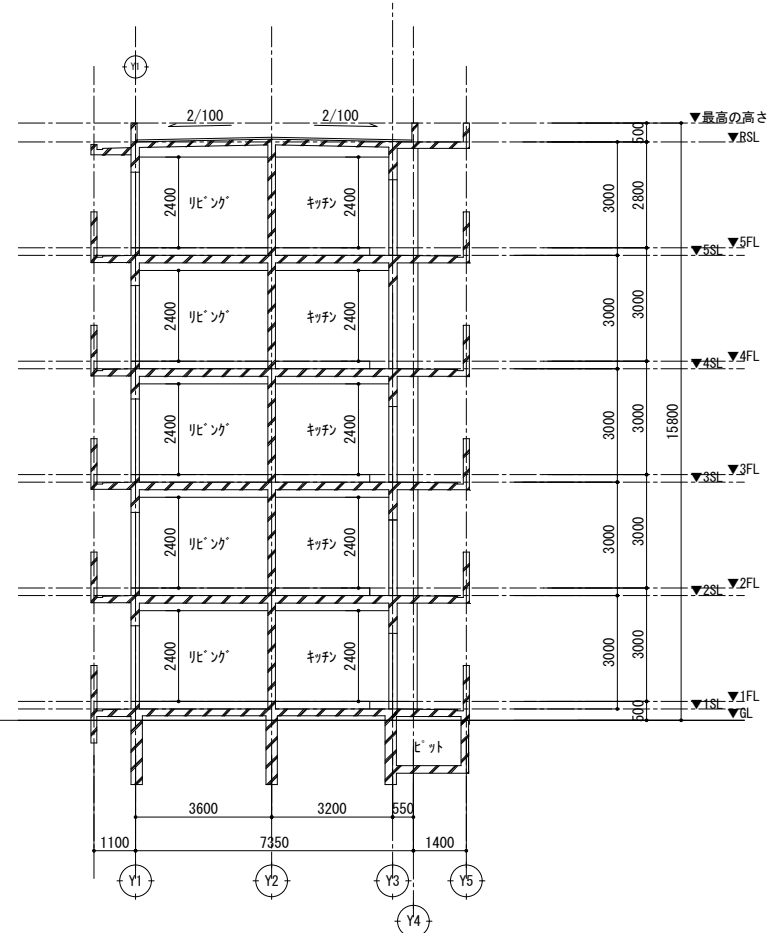
SCALE	A1 : 1/100 A3 : 1/200
DATE	2026. 03

管理建築士	一級建築士 (大臣) 登録 317540 号 中居 真一
建築士事務所登録	一級建築士事務所 (岩手県) 知事登録 第お (2712) 1272号


担当設計士	一級建築士 (大臣) 登録 339223 号 菅野 仁志		
検 図	DRAWING	SHEET NO.	A-17

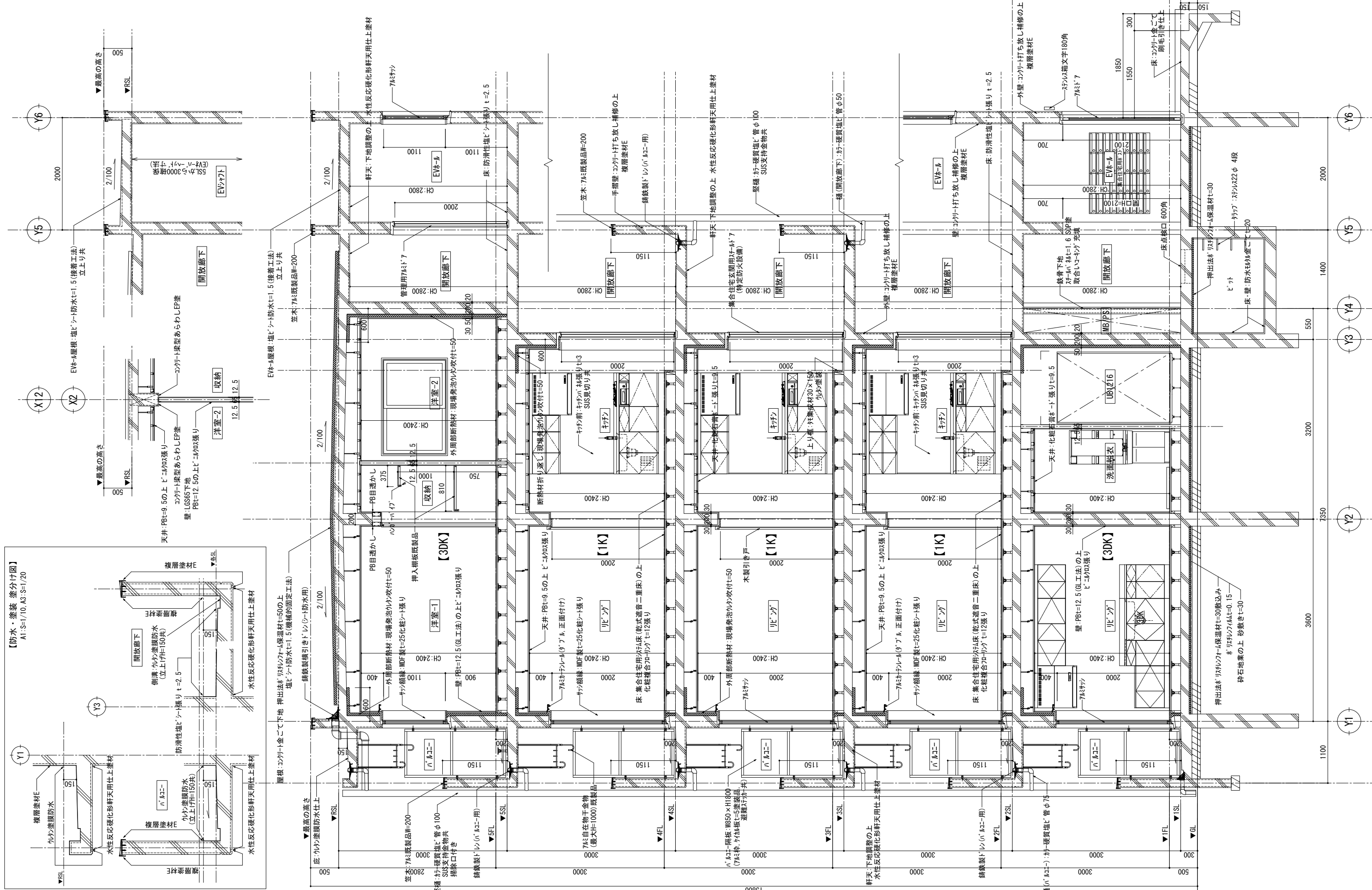


断面図



断面図

・特記事項 	 <p>株式会社 中居都市建築設計 nakai architecture design Co., Ltd 岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311</p>	PROJECT 水沢競馬場 新厩務員宿舎新築工事	SCALE A1 : 1/100 A3 : 1/200	管理建築士 一級建築士 (大臣) 登録 317540 号 中居 真一	担当設計士 一級建築士 (大臣) 登録 339223 号 菅野 仁志
		TITLE 断面図	DATE 2026. 2	建築士事務所登録 一級建築士事務所 (岩手県) 知事登録 第お (2712) 1272号	検 図 DRAWING SHEET NO. A-18



【防水・塗装 塗分け図】
A1:S=1/10, A3:S=1/20

・特記事項



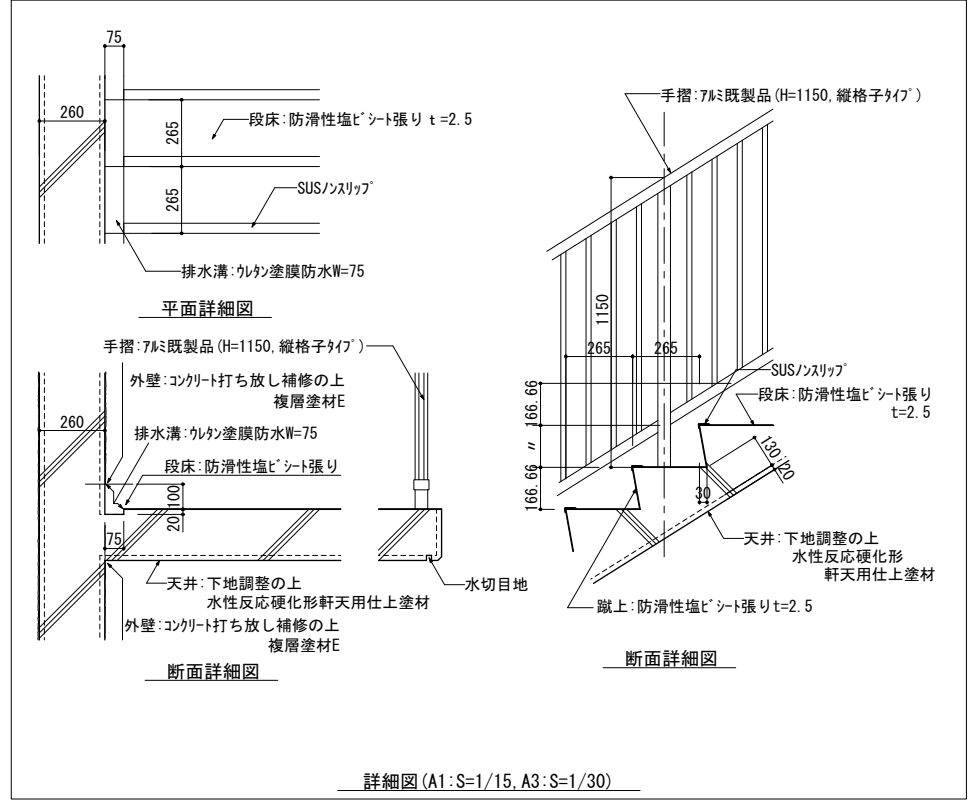
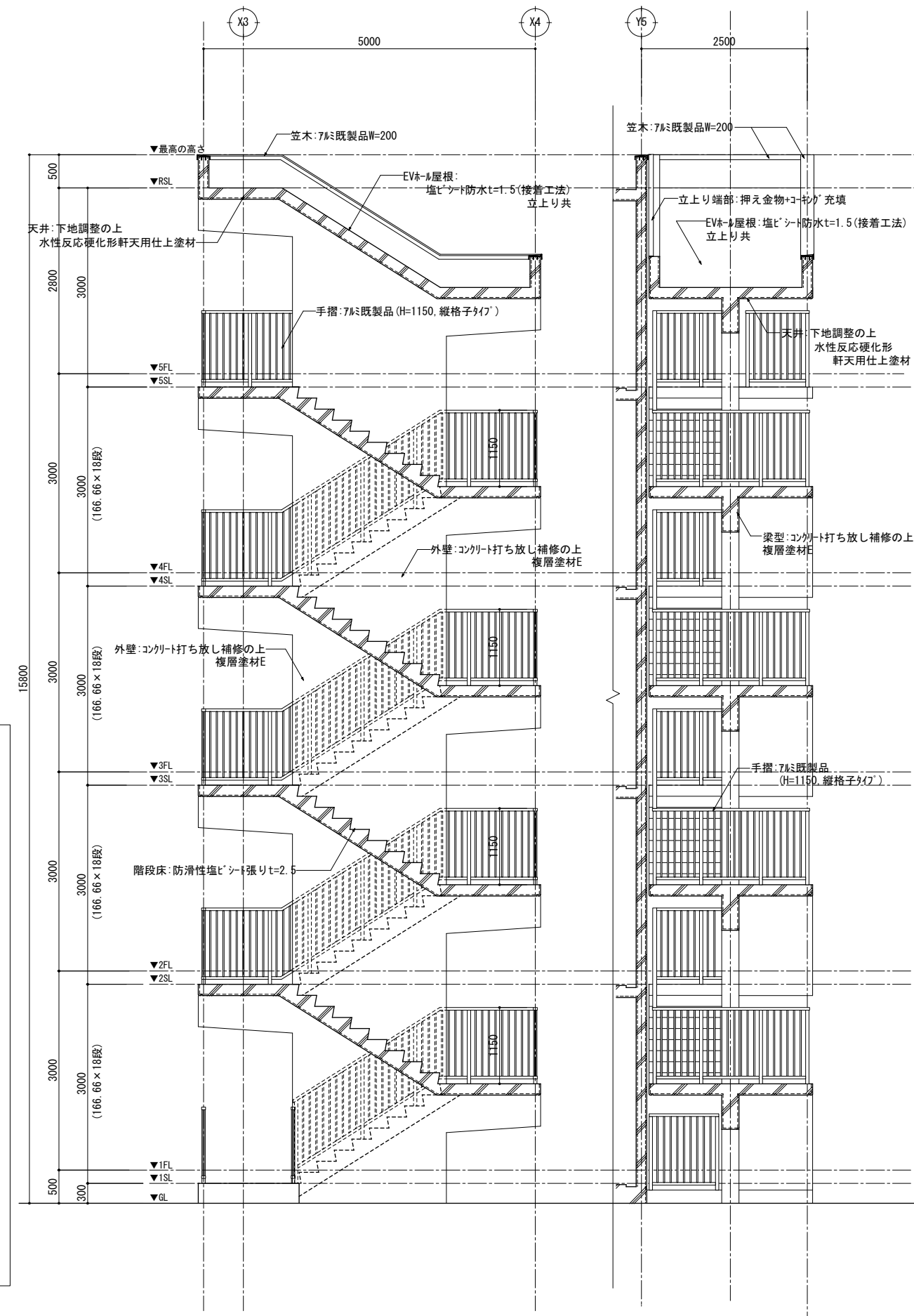
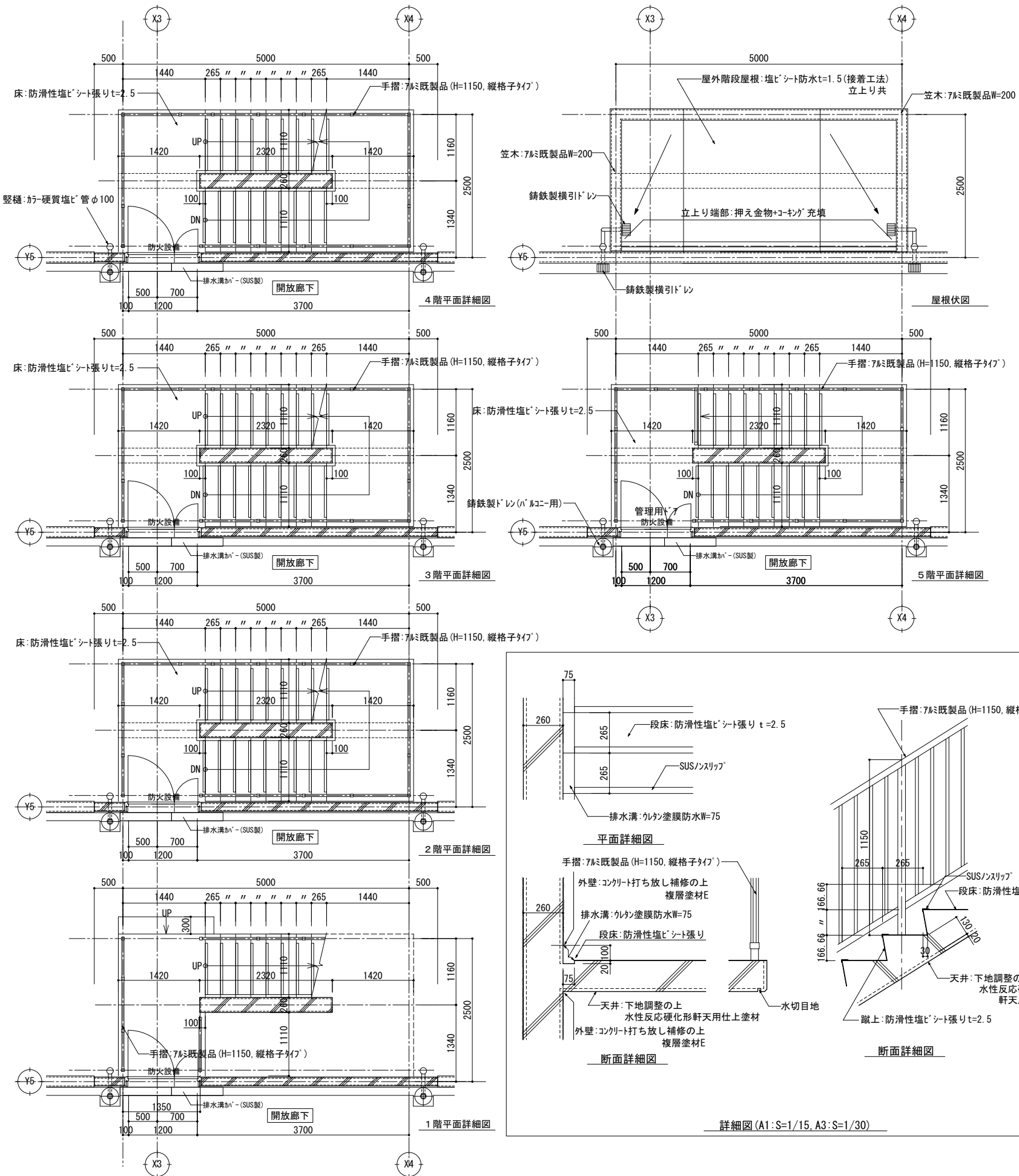
株式会社 中居都市建築設計
nakai architecture design Co., Ltd
岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311

PROJECT 水沢競馬場 新厩務員宿舎新築工事
TITLE 矩計図

SCALE A1 : 1/30
A3 : 1/60
DATE 2026. 03

管理建築士 一級建築士(大臣)登録 317540号 中居 真一
建築士事務所登録 一級建築士事務所(岩手県)知事登録 第お(2712)1272号

担当設計士 一級建築士(大臣)登録 339223号 菅野 仁志
検 図 DRAWING SHEET NO. A-19



詳細図 (A1: S=1/15, A3: S=1/30)

・特記事項

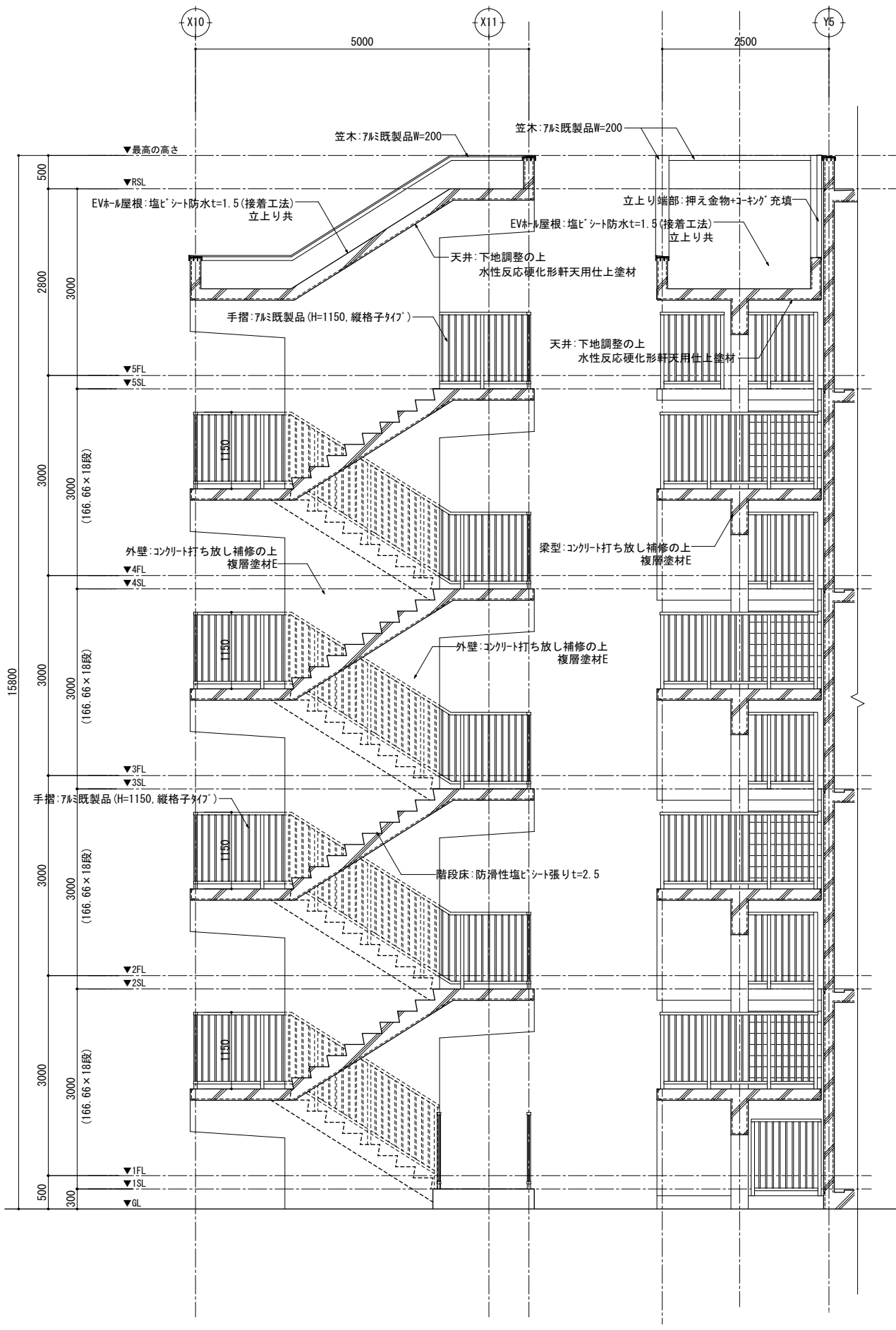
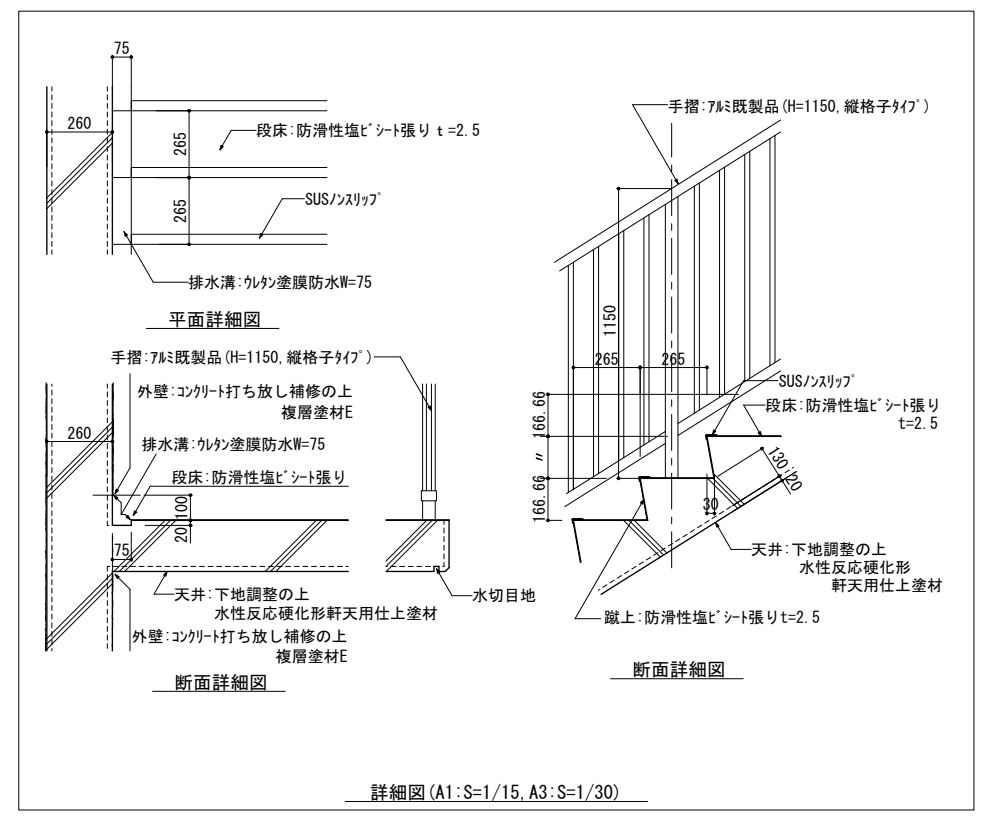
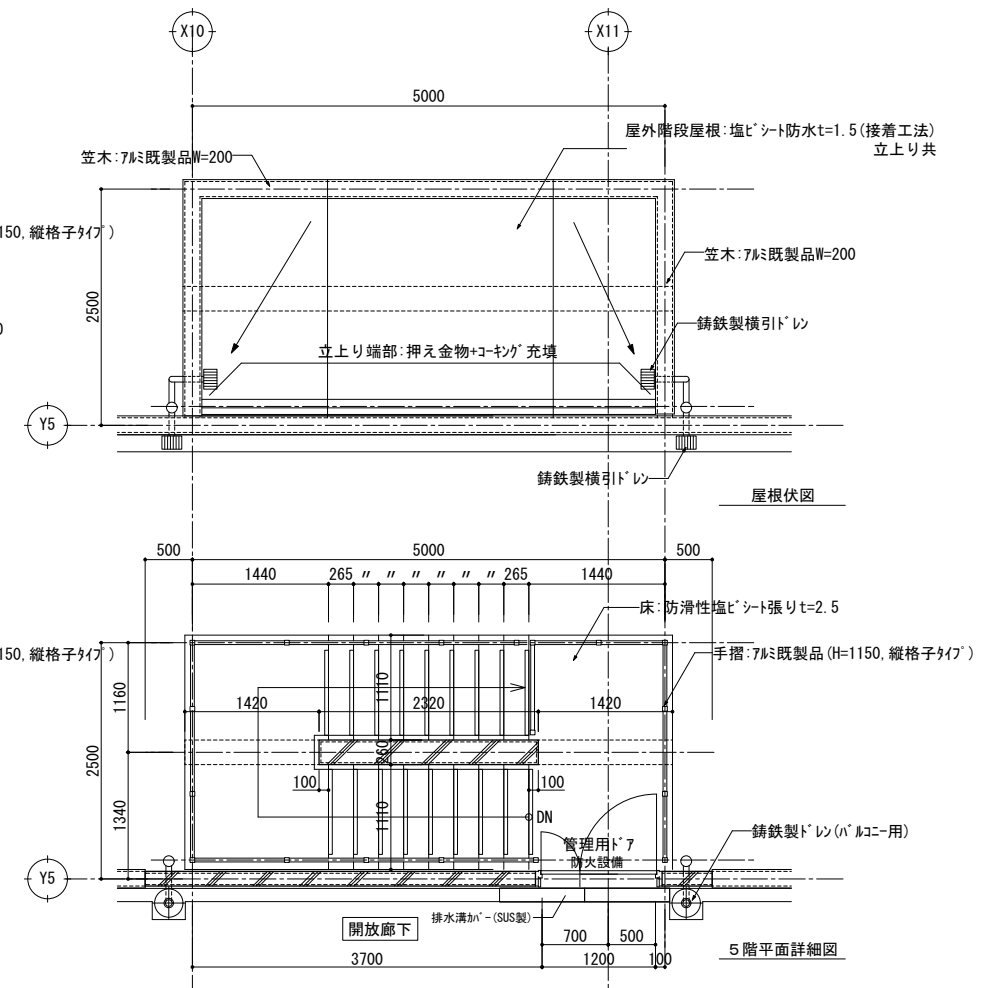
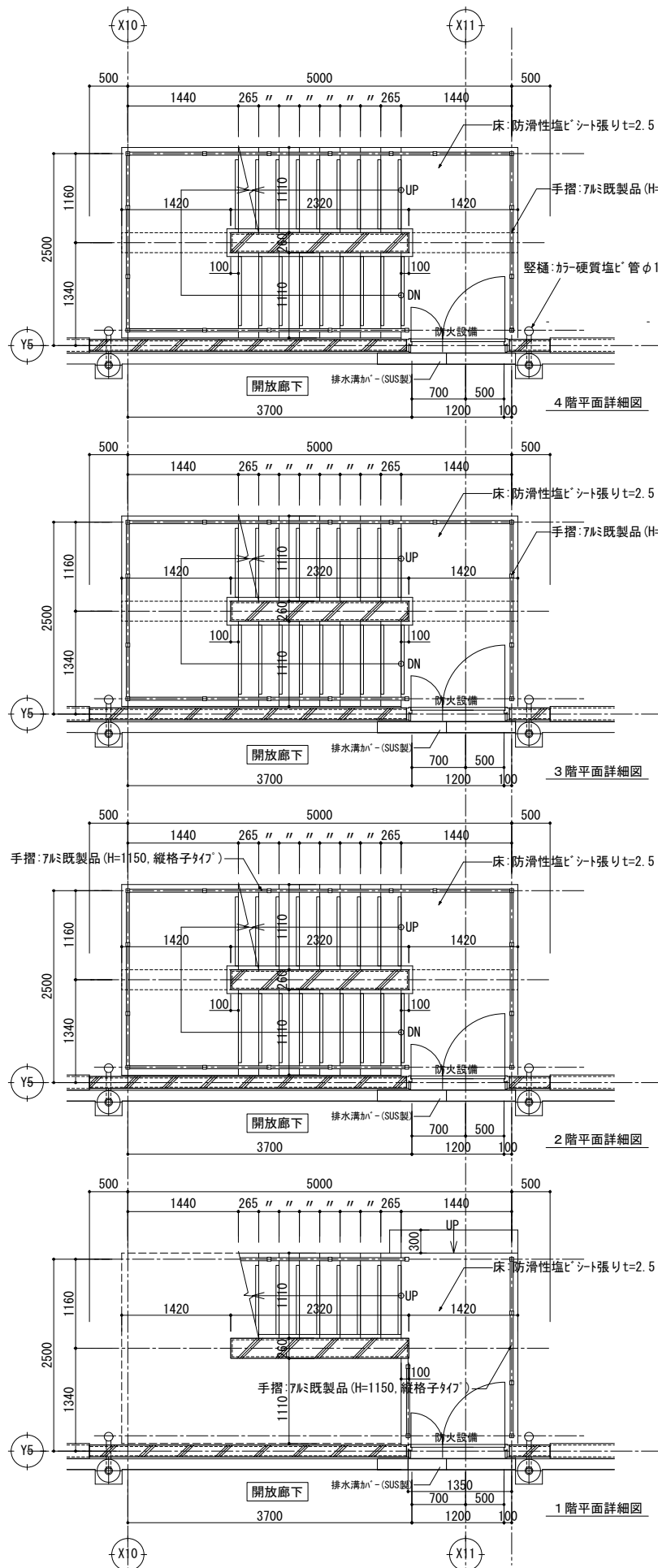

株式会社 中居都市建築設計
 nakai architecture design Co., Ltd
 岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311

PROJECT	水沢競馬場 新厩務員宿舎新築工事
TITLE	屋外階段-1 詳細図

SCALE	A1 : 1/40, 1/15 A3 : 1/80, 1/30
DATE	2026. 03

管理建築士	一級建築士 (大臣) 登録 317540 号 中居 真一
建築士事務所登録	一級建築士事務所 (岩手県) 知事登録 第お (2712) 1272号

担当設計士	一級建築士 (大臣) 登録 339223 号 菅野 仁志		
検 図	DRAWING	SHEET NO.	A-20



・特記事項

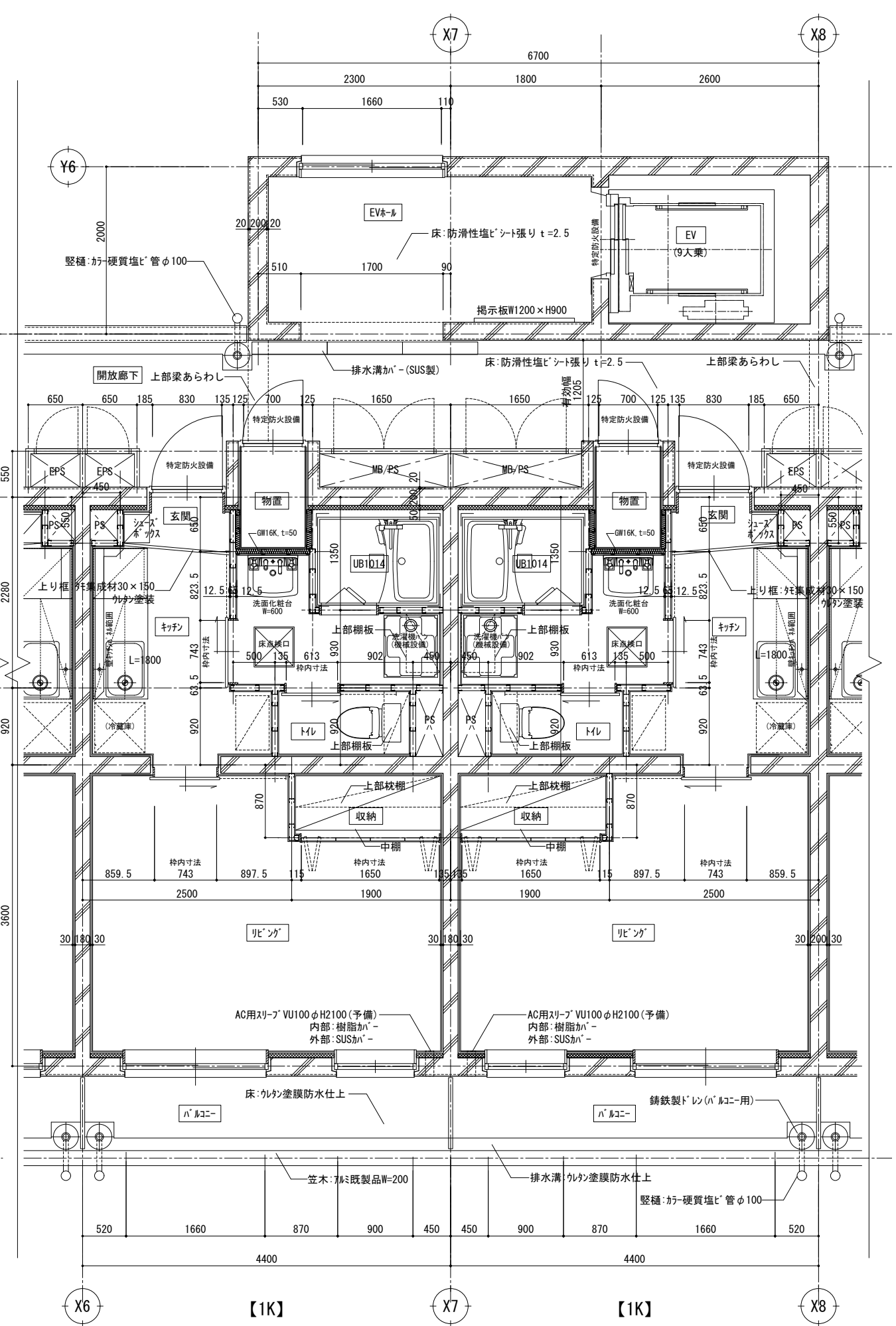
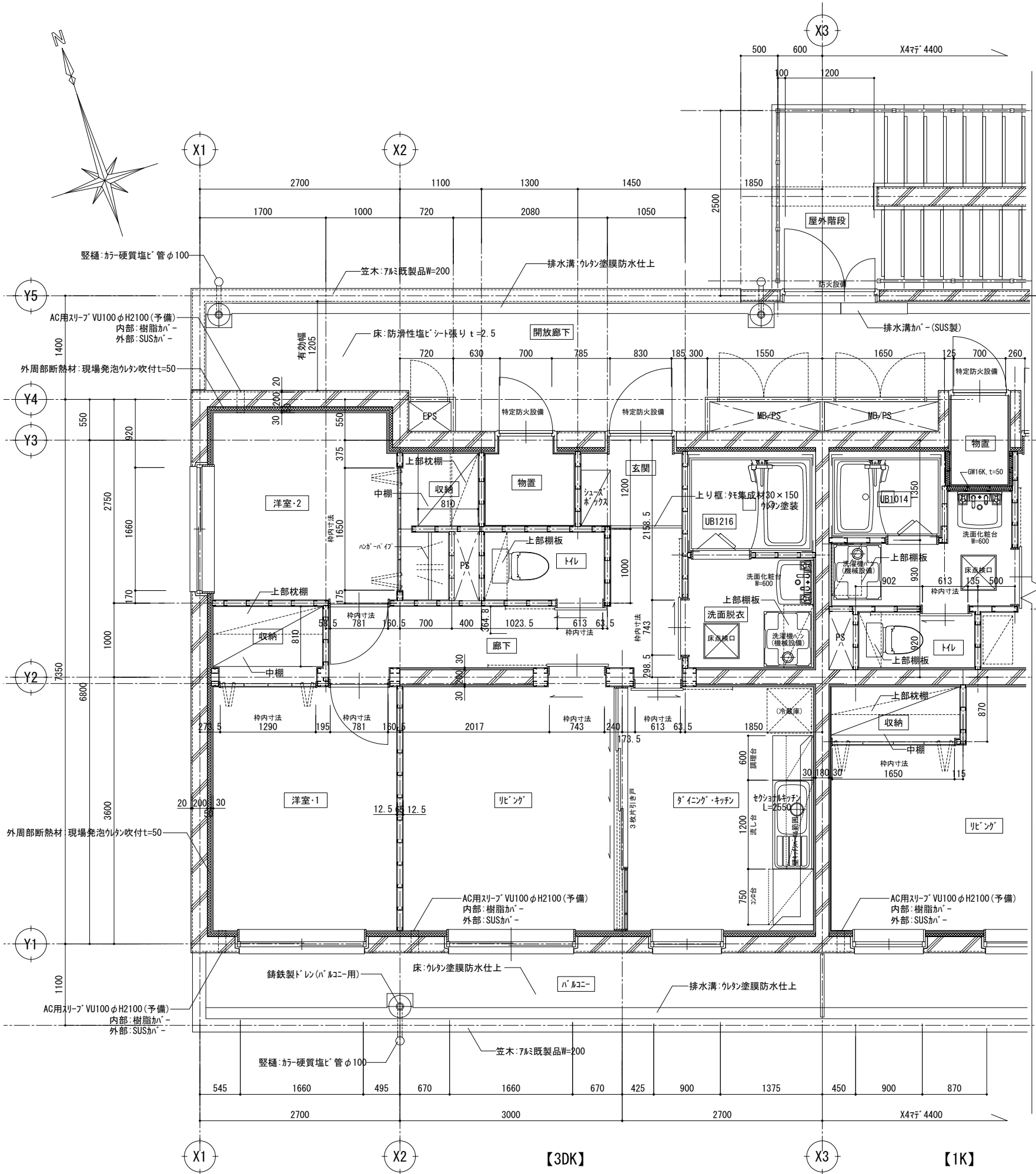

株式会社 中居都市建築設計
 nakai architecture design Co., Ltd
 岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311

PROJECT	水沢競馬場 新厩務員宿舎新築工事
TITLE	屋外階段-2 詳細図

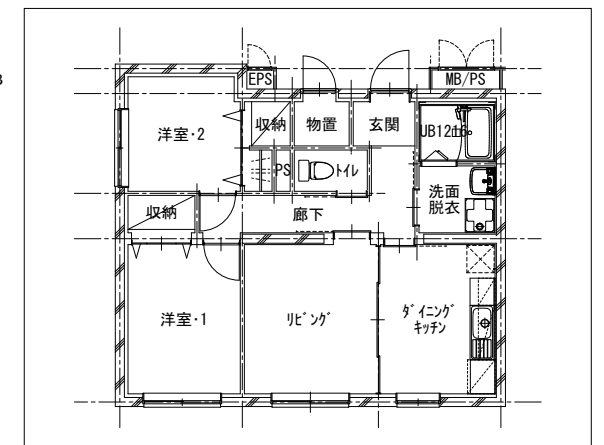
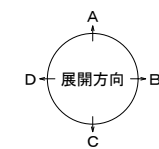
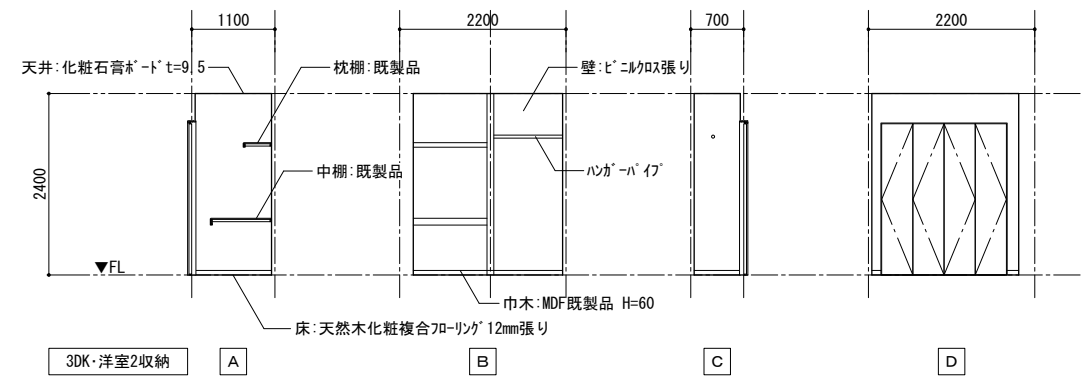
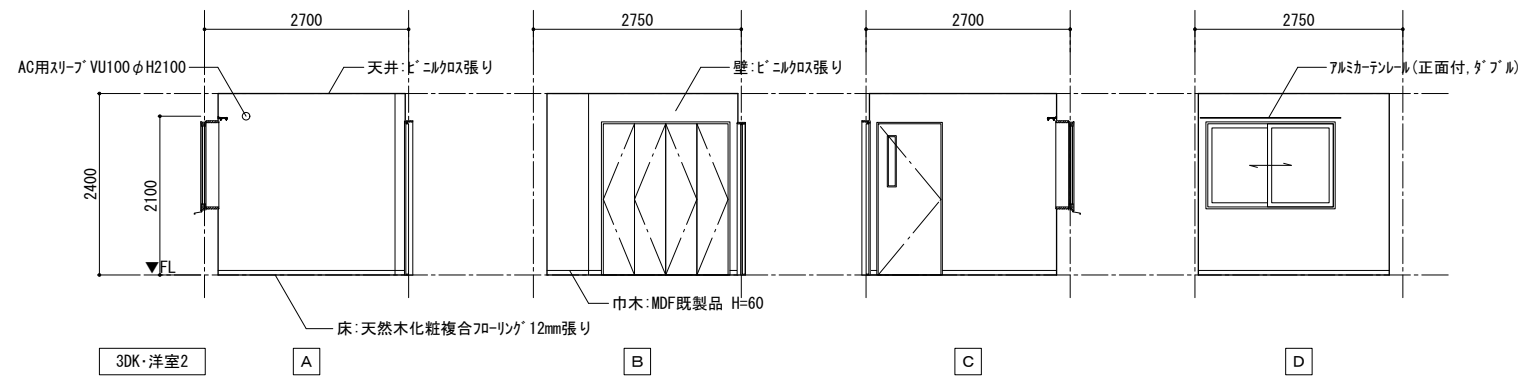
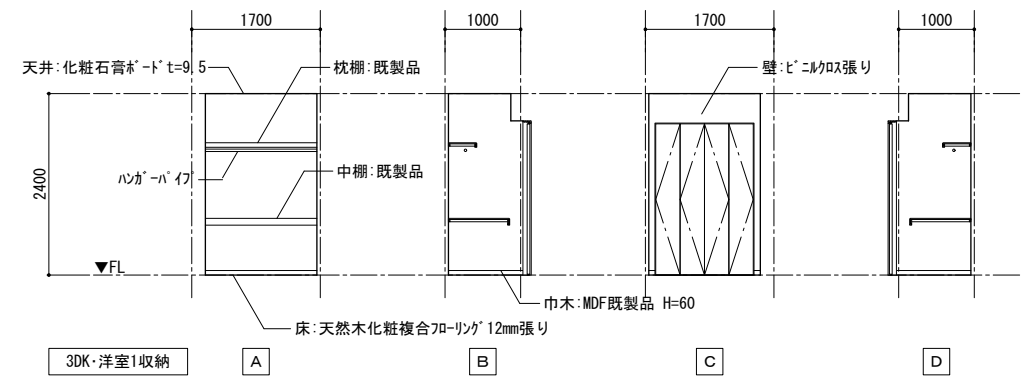
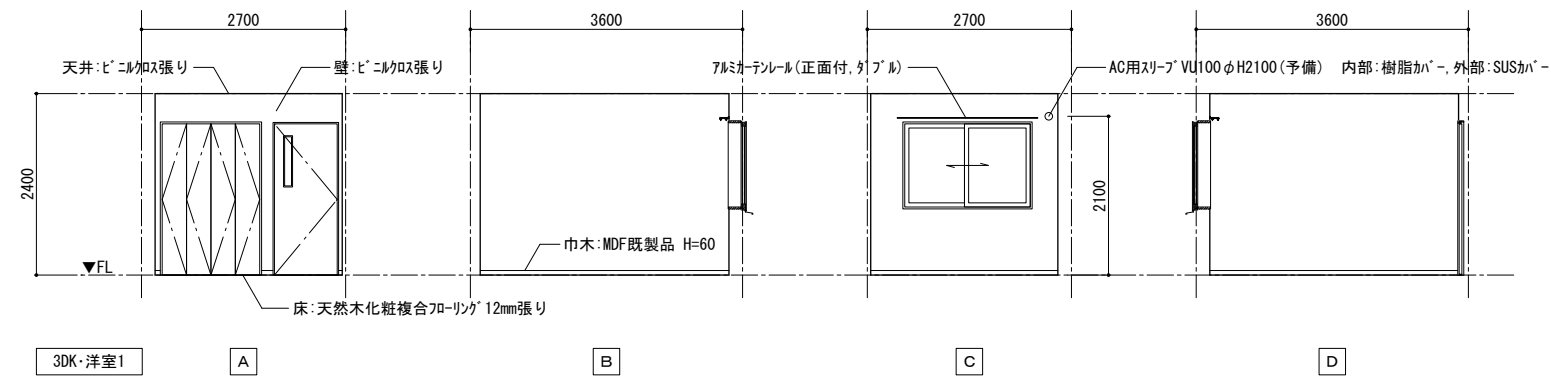
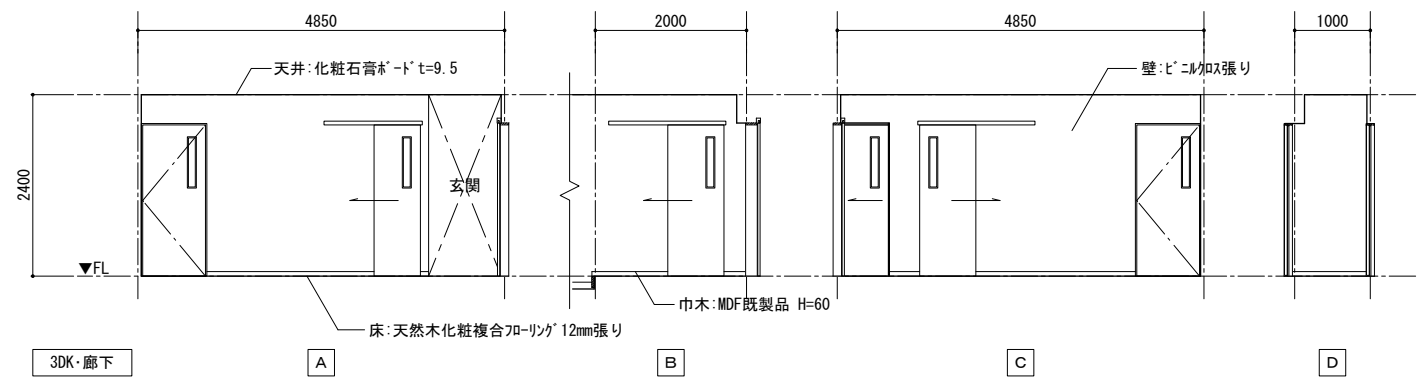
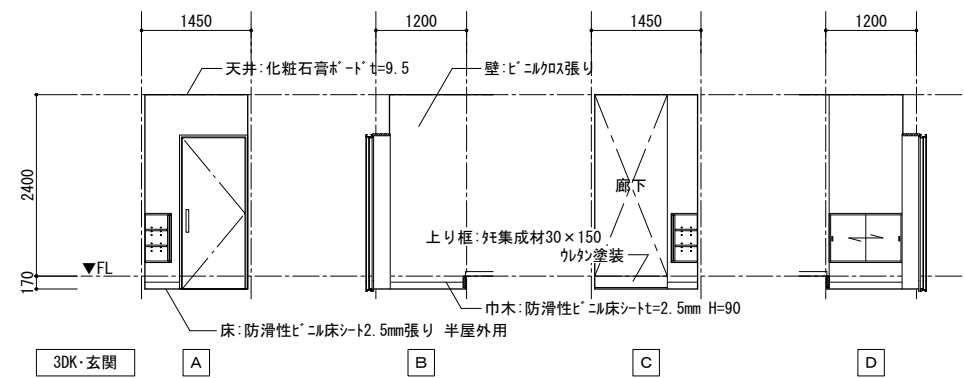
SCALE	A1 : 1/40, 1/15 A3 : 1/80, 1/30
DATE	2026. 03

管理建築士	一級建築士 (大臣) 登録 317540 号 中居 真一
建築士事務所登録	一級建築士事務所 (岩手県) 知事登録 第お (2712) 1272号


担当設計士	一級建築士 (大臣) 登録 339223 号 菅野 仁志		
検 図	DRAWING	SHEET NO.	A-21

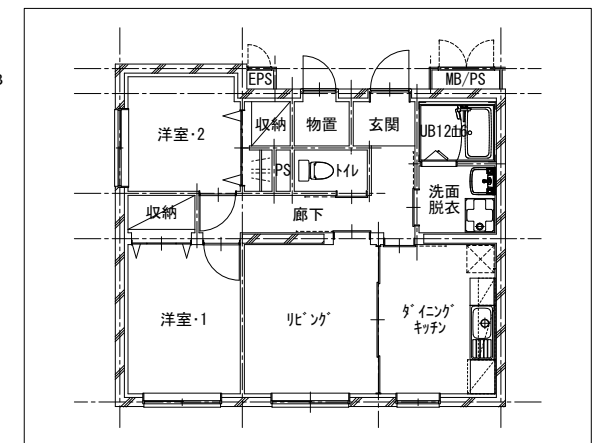
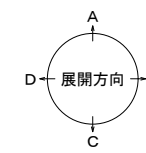
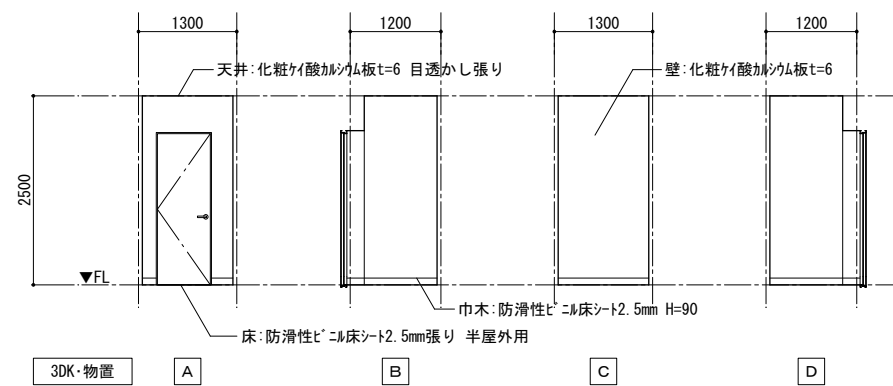
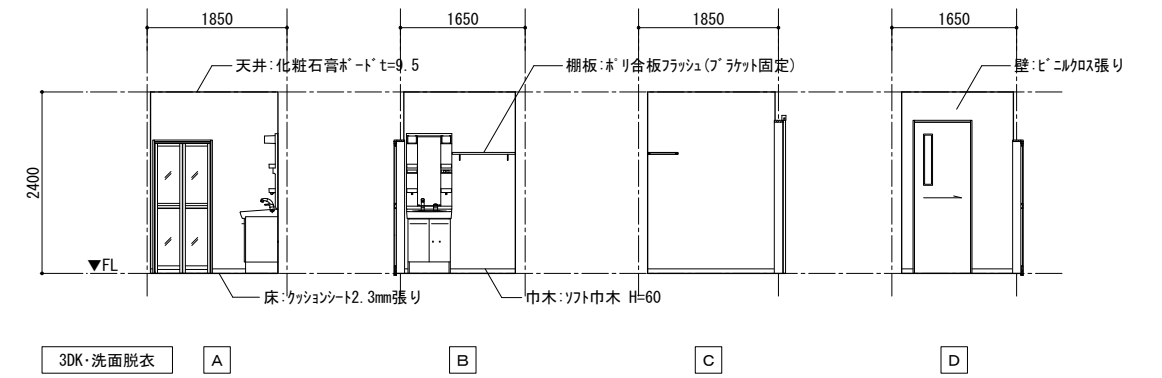
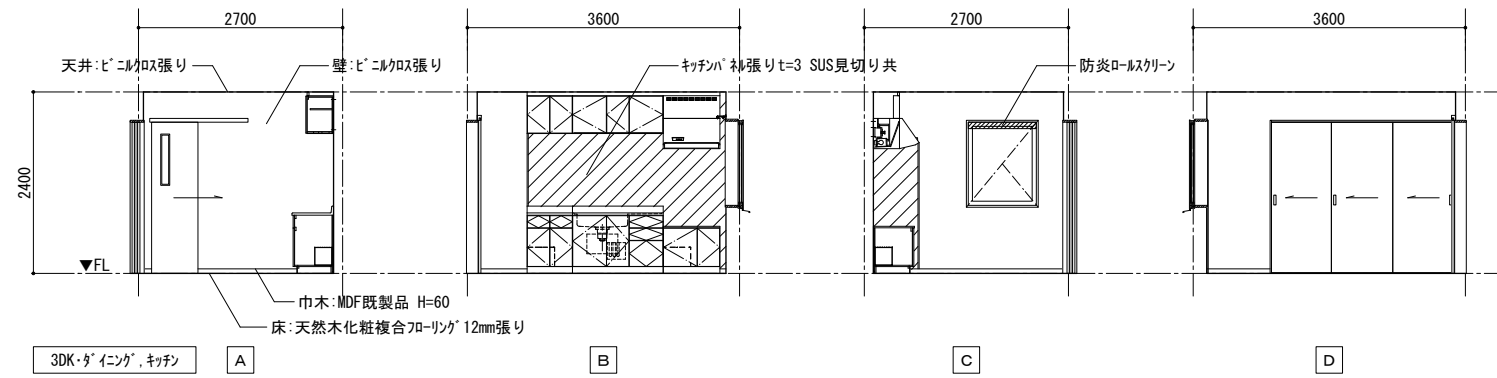
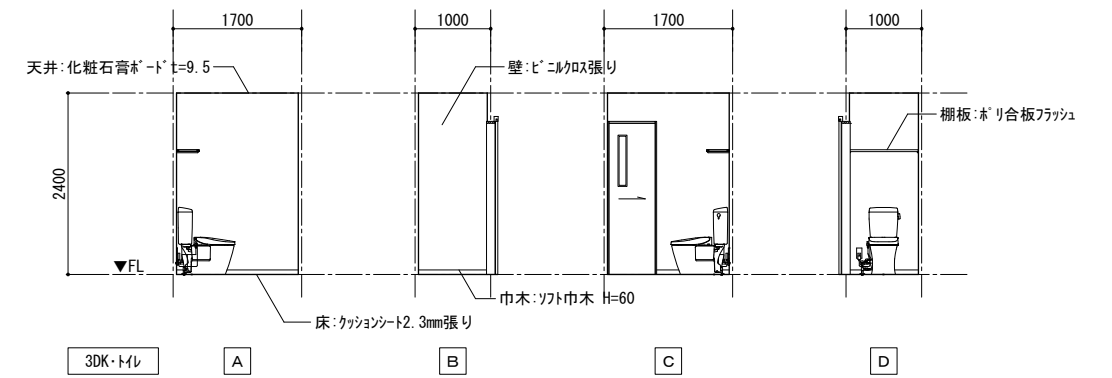
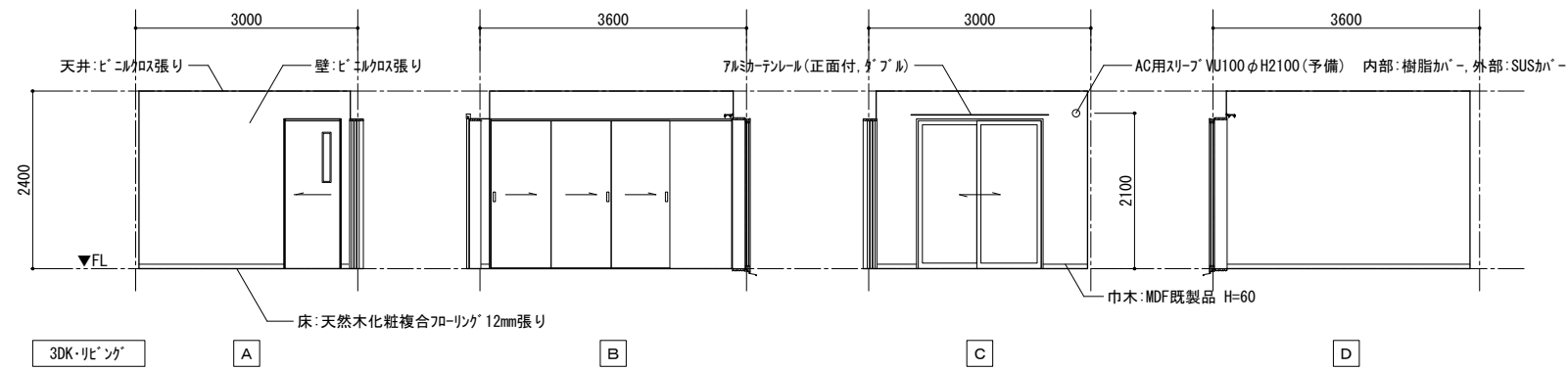


・特記事項 株式会社 中居都市建築設計 nakai architecture design Co., Ltd 岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311	PROJECT 水沢競馬場 新厩務員宿舎新築工事	SCALE A1 : 1/50 A3 : 1/100	管理建築士 一級建築士 (大臣) 登録 317540 号 中居 真一	担当設計士 一級建築士 (大臣) 登録 339223 号 菅野 仁志
	TITLE 平面詳細図	DATE 2026.03	建築士事務所登録 一級建築士事務所 (岩手県) 知事登録 第お (2712) 1272号	検 図 DRAWING




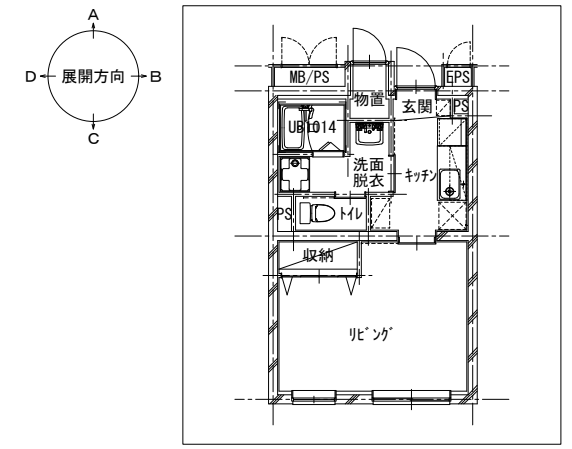
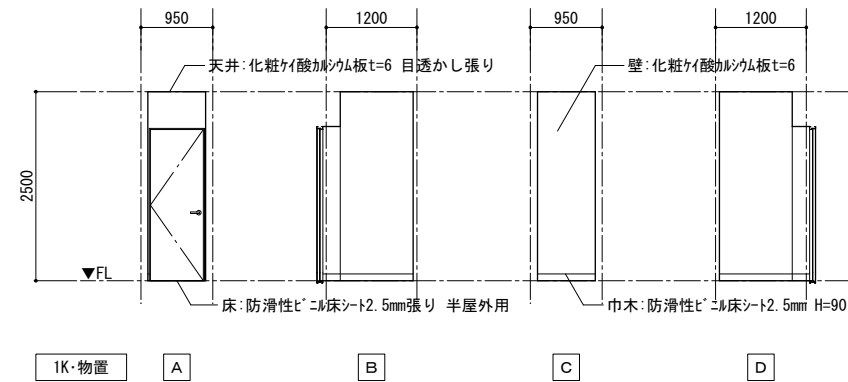
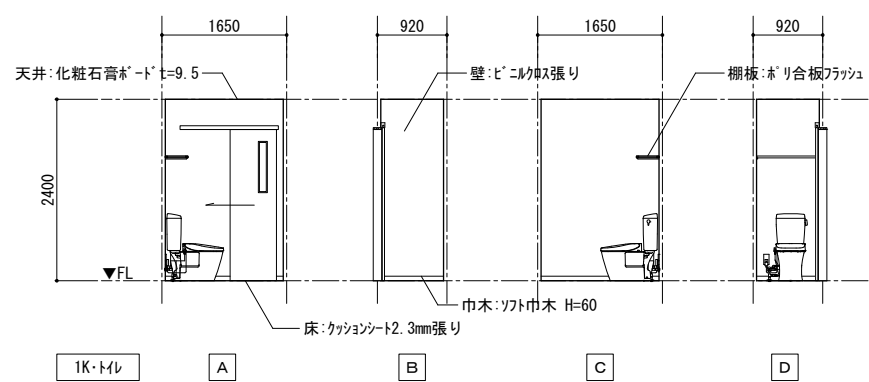
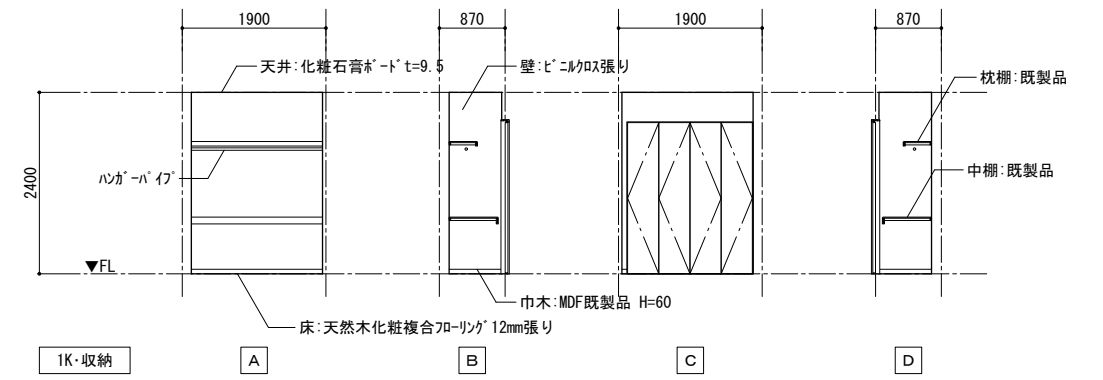
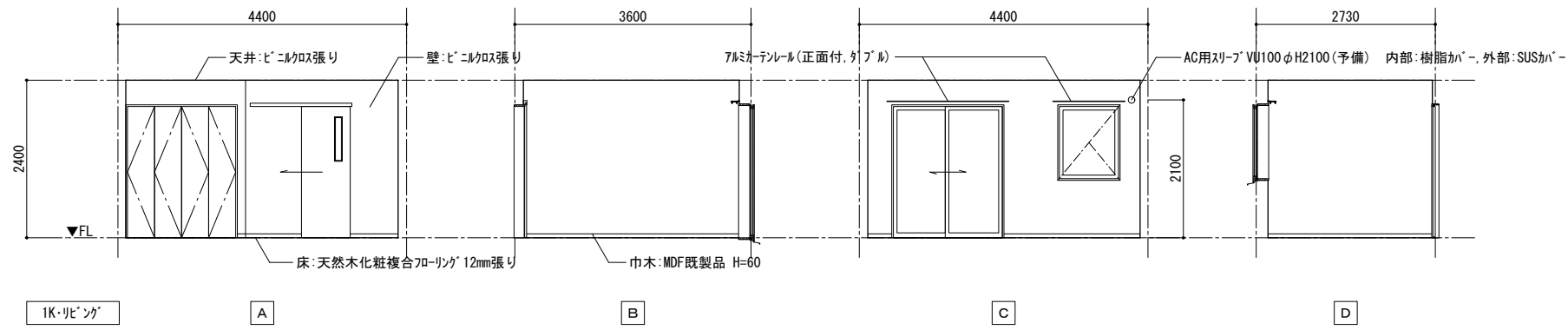
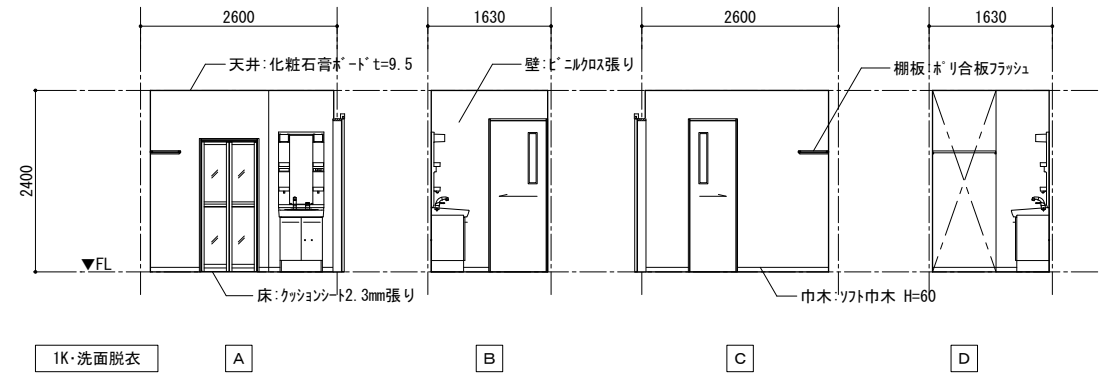
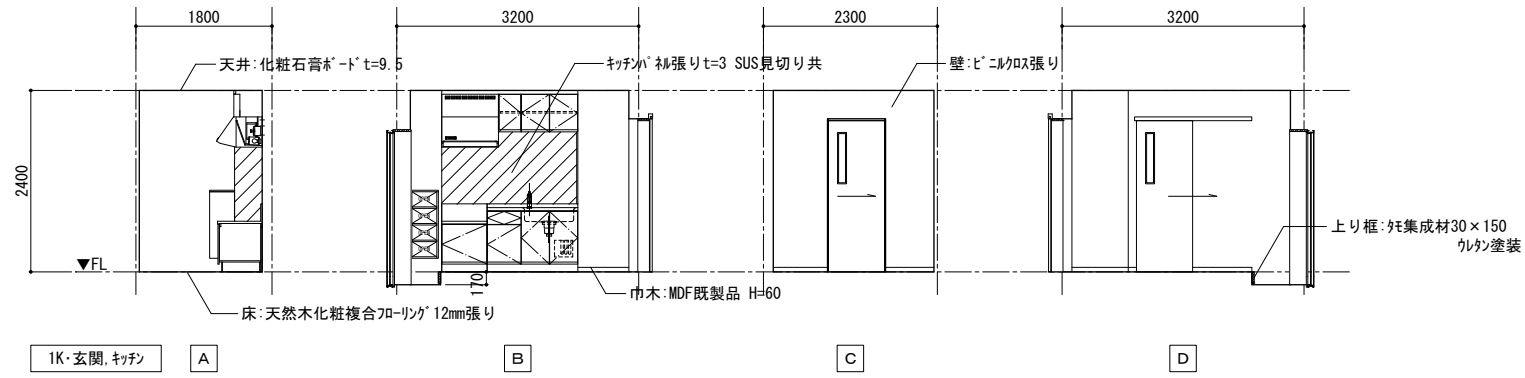
< 3DK living room >


・特記事項 	 株式会社 中居都市建築設計 nakai architecture design Co., Ltd 岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311	PROJECT 水沢競馬場 新厩務員宿舎新築工事	SCALE A1 : 1/50 A3 : 1/100	管理建築士 一級建築士 (大臣) 登録 317540 号 中居 真一	担当設計士 一級建築士 (大臣) 登録 339223 号 菅野 仁志
		TITLE 展開図-1 (3DK共通)	DATE 2026. 3	建築士事務所登録 一級建築士事務所 (岩手県) 知事登録 第お (2712) 1272号	検図 DRAWING SHEET NO. A-23

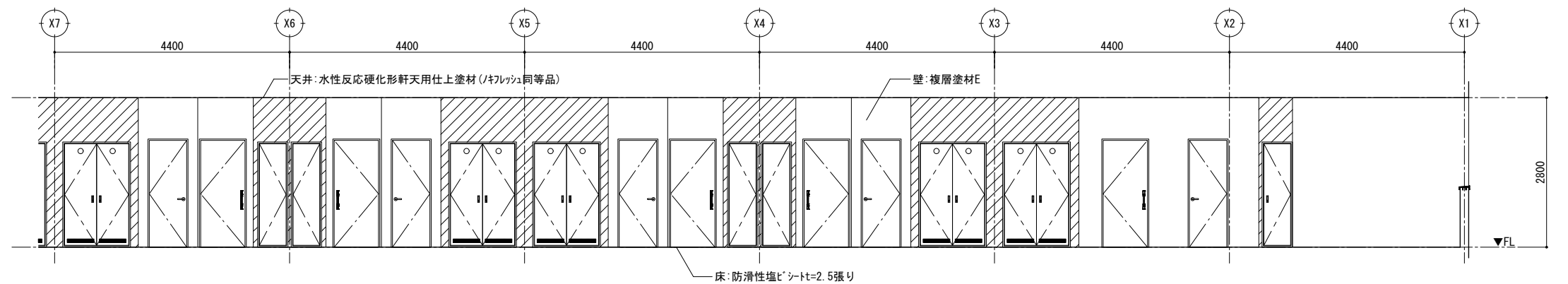
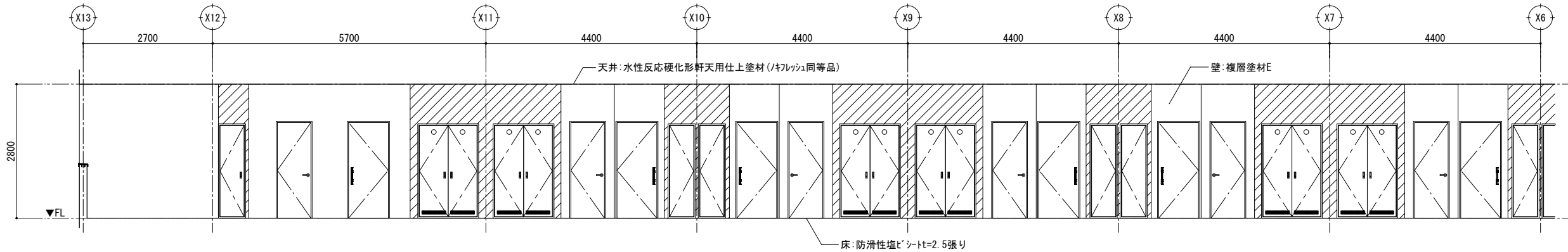
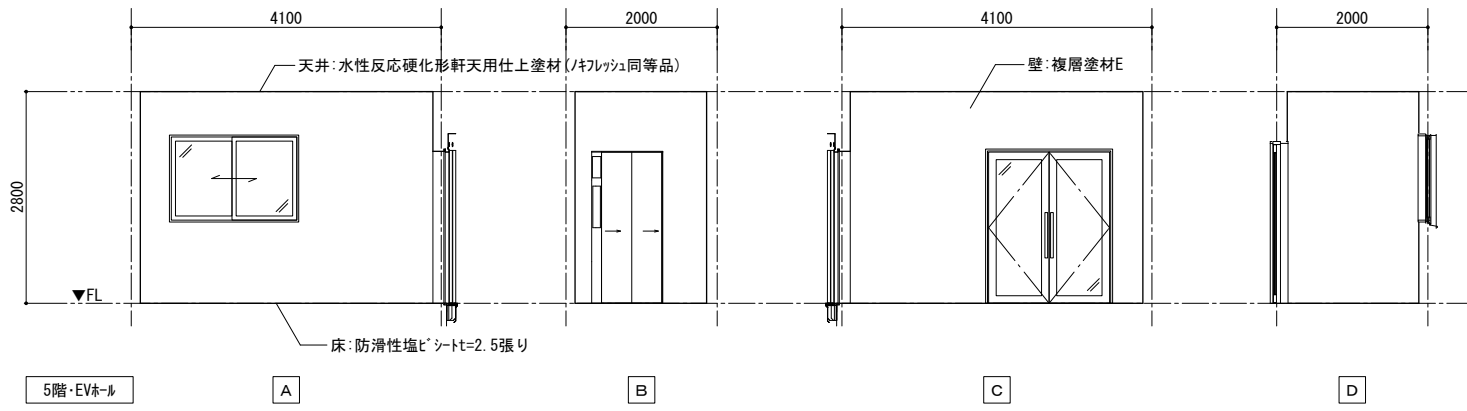
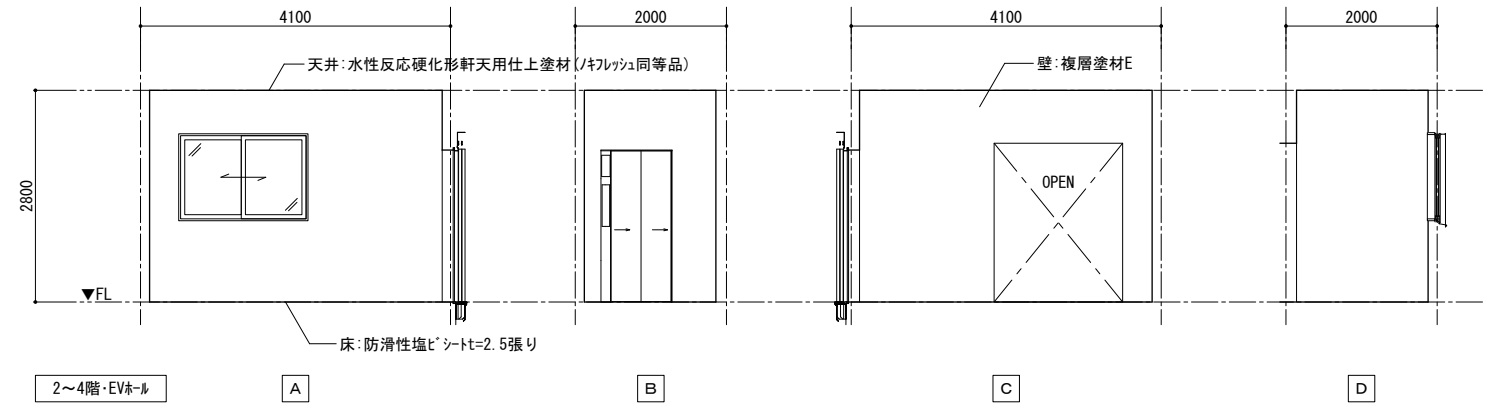
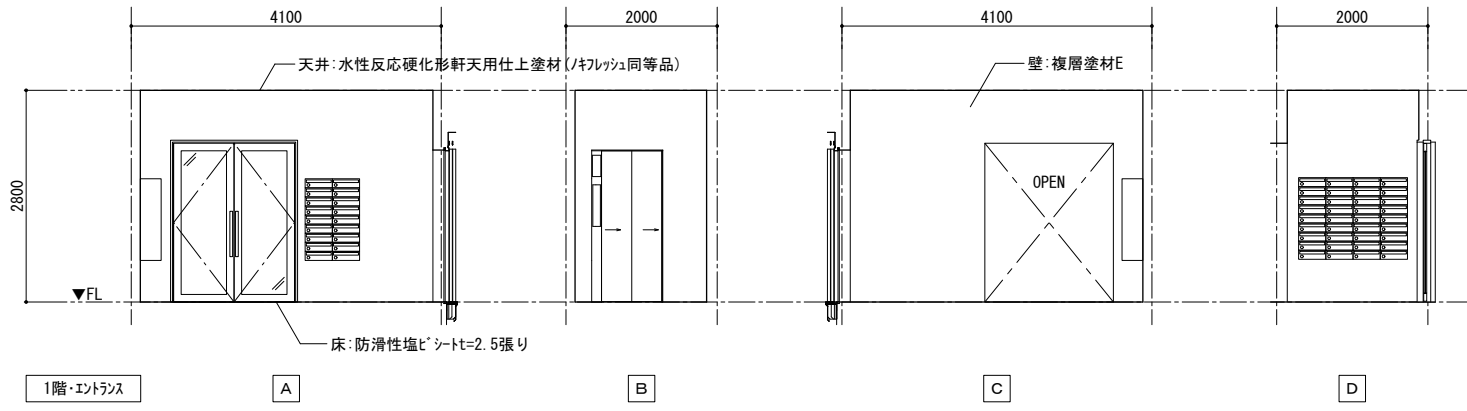


< 3DKタイプ >

・特記事項	 株式会社 中居都市建築設計 nakai architecture design Co., Ltd 岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311	PROJECT	水沢競馬場 新雇務員宿舎新築工事	SCALE	A1 : 1/50 A3 : 1/100	管理建築士	一級建築士 (大臣) 登録 317540 号 中居 真一	担当設計士	一級建築士 (大臣) 登録 339223 号 菅野 仁志
		TITLE	展開図-2 (3DK共通)	DATE	2026. 3	建築士事務所登録	一級建築士事務所 (岩手県) 知事登録 第お (2712) 1272号	検図	DRAWING



・特記事項 	 株式会社 中居都市建築設計 nakai architecture design Co., Ltd 岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311	PROJECT 水沢競馬場 新勤務員宿舎新築工事	SCALE A1 : 1/50 A3 : 1/100	管理建築士 一級建築士(大臣)登録 317540号 中居 真一	担当設計士 一級建築士(大臣)登録 339223号 菅野 仁志
		TITLE 展開図-3(1K共通)	DATE 2026. 3	建築士事務所登録 一級建築士事務所(岩手県)知事登録 第お(2712)1272号	検図 DRAWING SHEET NO. A-25



... スチール 補部分を示す

全階共通・開放廊下 (Y4通)

・特記事項



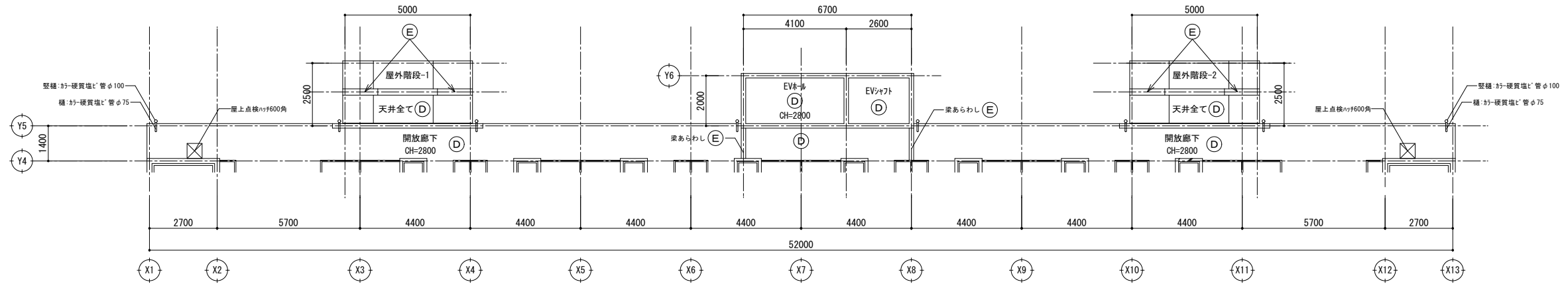
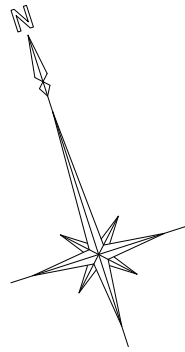
株式会社 中居都市建築設計
nakai architecture design Co., Ltd
岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311

PROJECT	水沢競馬場 新勤務員宿舎新築工事
TITLE	展開図-4

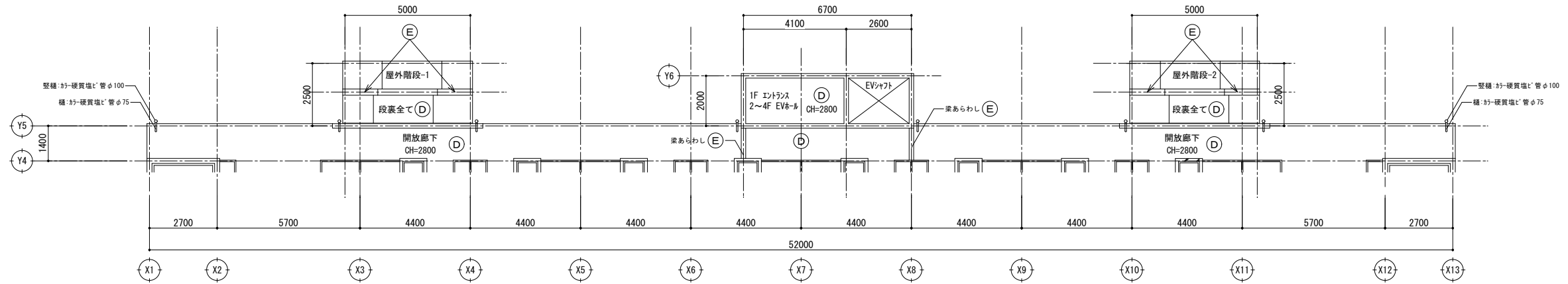
SCALE	A1 : 1/50 A3 : 1/100
DATE	2026. 3

管理建築士	一級建築士 (大臣) 登録 317540 号 中居 真一
建築士事務所登録	一級建築士事務所 (岩手県) 知事登録 第お (2712) 1272号

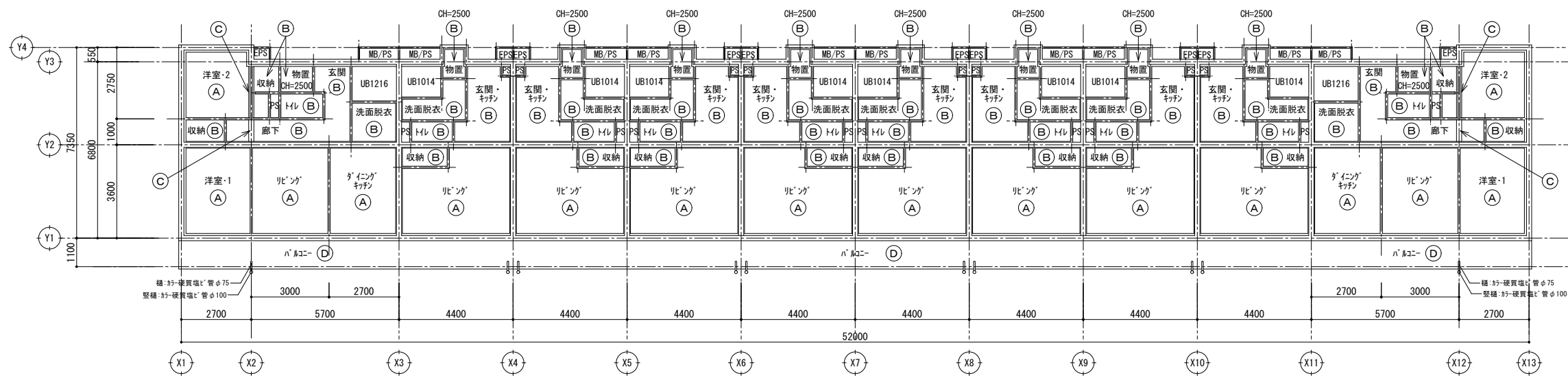
担当設計士	一級建築士 (大臣) 登録 339223 号 菅野 仁志	
検図	DRAWING	SHEET NO.
		A-26



5階天井伏図
(Y4~Y5+2500)



1~4階天井伏図
(Y4~Y5+2500)



1~5階天井伏図
(Y1-1100~Y4)

- < 凡例 >
- (A) ビニルクロス張り (準不燃以上)
 - (B) 化粧石膏ボード t=9.5
 - (C) コンクリート梁型あらし EP塗
 - (D) 水性反応硬化形軒天用仕上塗材 (ノリフレッシュ同等品)
 - (E) コンクリート打放し補修の上 複層塗材E

※住戸内は特記なき限りCH=2400とする。

・特記事項	



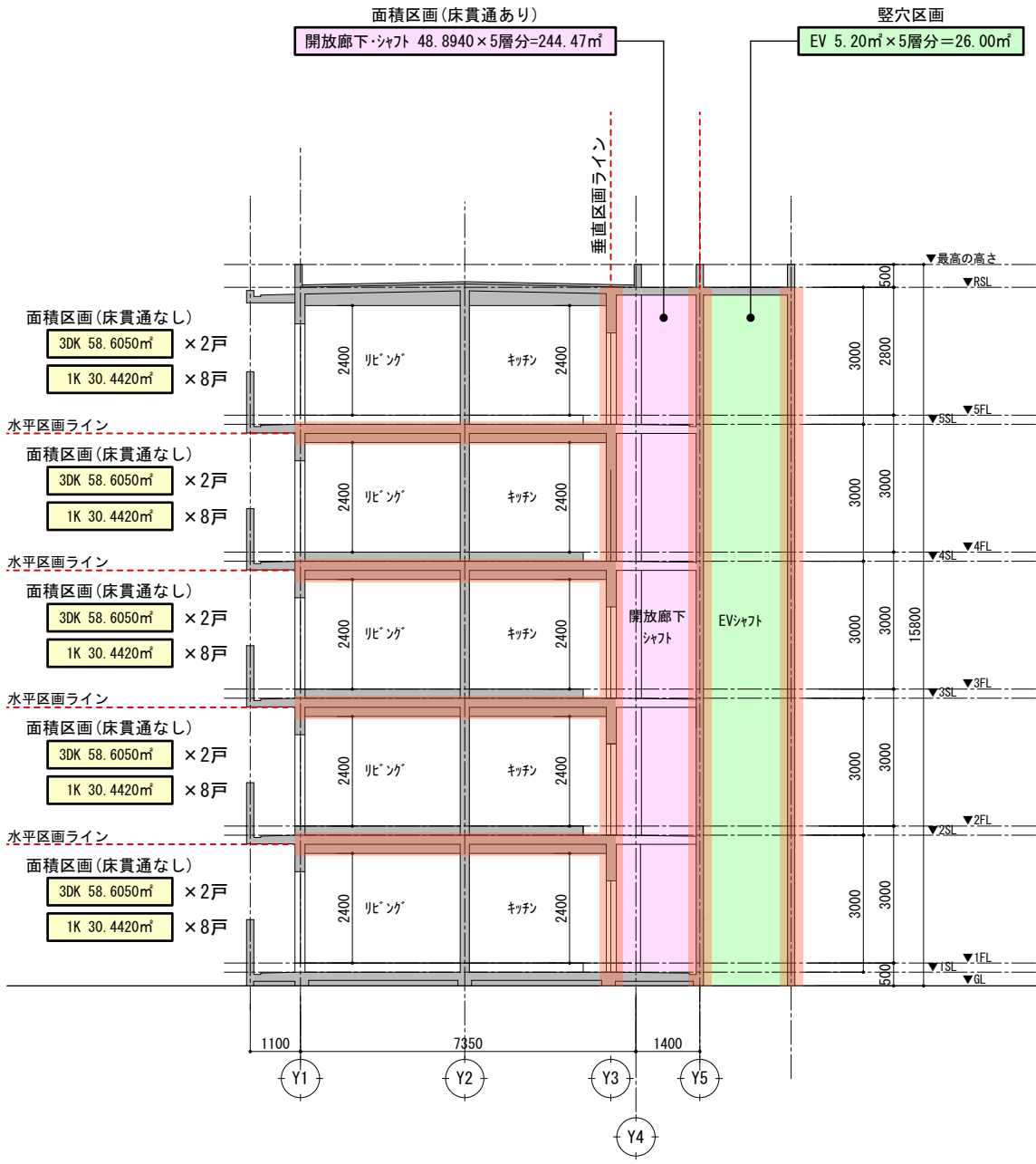
株式会社 中居都市建築設計
nakai architecture design Co., Ltd
岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311

PROJECT	水沢競馬場 新厩務員宿舎新築工事
TITLE	天井伏図


SCALE	A1 : 1/100 A3 : 1/200
DATE	2026. 03
管理建築士	一級建築士 (大臣) 登録 317540 号 中居 真一
建築士事務所登録	一級建築士事務所 (岩手県) 知事登録 第お (2712) 1272号

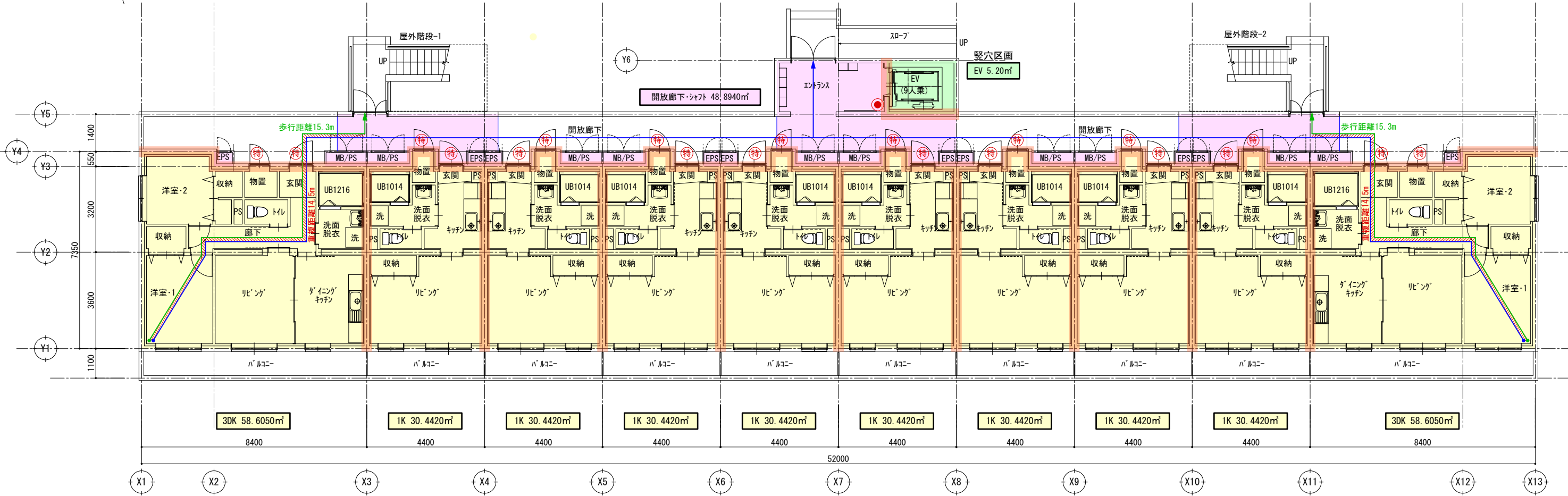
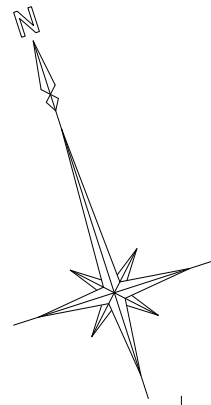
担当設計士	一級建築士 (大臣) 登録 339223 号 菅野 仁志
検 図	
DRAWING	
SHEET NO.	A-27

- 【法検討】
- ①耐火建築物の別
 - ・・・耐火建築物
 - ②居室の採光・換気・排煙
 - ・・・建具キープラン参照
 - ③廊下幅
 - ・・・共同住宅の共用のもの/片側居室/≧1.2m
 - ④二以上の直通階段
 - ・・・必要
 - ⑤直通階段までの歩行距離
 - ・・・≦50m
 - ⑥階段寸法(直上階の居室の床面積の合計が200㎡超)
 - 幅 900mm以上(屋外階段)_(設計)1110mm
 - 蹴上 200mm以下_(設計)166.6mm
 - 踏面 240mm以上_(設計)265mm
 - ⑦非常用出入口
 - ・・・各住戸のバルコニーに進入可能であるため
特例適用により設置しない

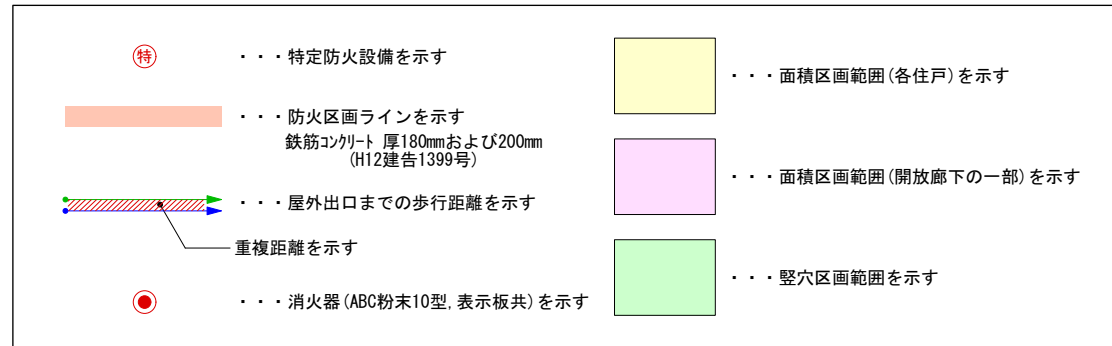


防火区画 断面図

・特記事項	 株式会社 中居都市建築設計 nakai architecture design Co., Ltd 岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311	PROJECT	水沢競馬場 新厩務員宿舎新築工事	SCALE	A1 : 1/75 A3 : 1/150	管理建築士	一級建築士 (大臣) 登録 317540 号 中居 真一	担当設計士	一級建築士 (大臣) 登録 339223 号 菅野 仁志
		TITLE	法検討図 1	DATE	2026. 03	建築士事務所登録	一級建築士事務所 (岩手県) 知事登録 第お (2712) 1272号	検 図	DRAWING



法検討 1階平面図



・特記事項	



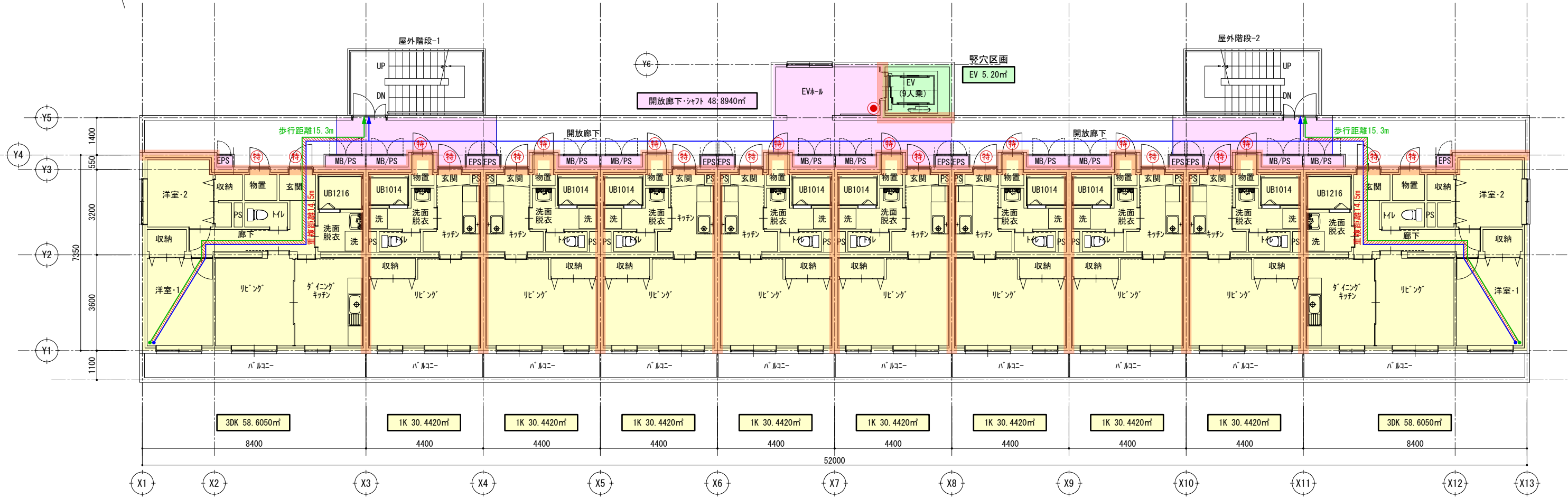
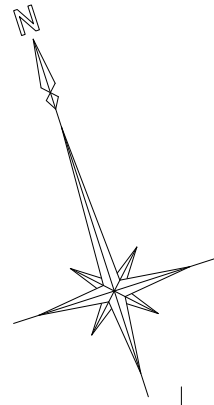
株式会社 中居都市建築設計
nakai architecture design Co., Ltd
岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311

PROJECT	水沢競馬場 新雇員宿舎新築工事
TITLE	法検討図 2

SCALE	A1 : 1/75 A3 : 1/150
DATE	2026. 03

管理建築士	一級建築士 (大臣) 登録 317540 号 中居 真一
建築士事務所登録	一級建築士事務所 (岩手県) 知事登録 第0 (2712) 1272号

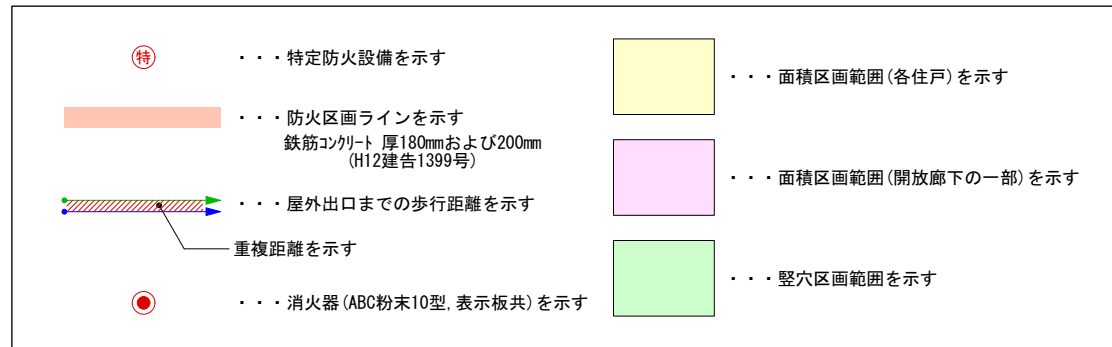
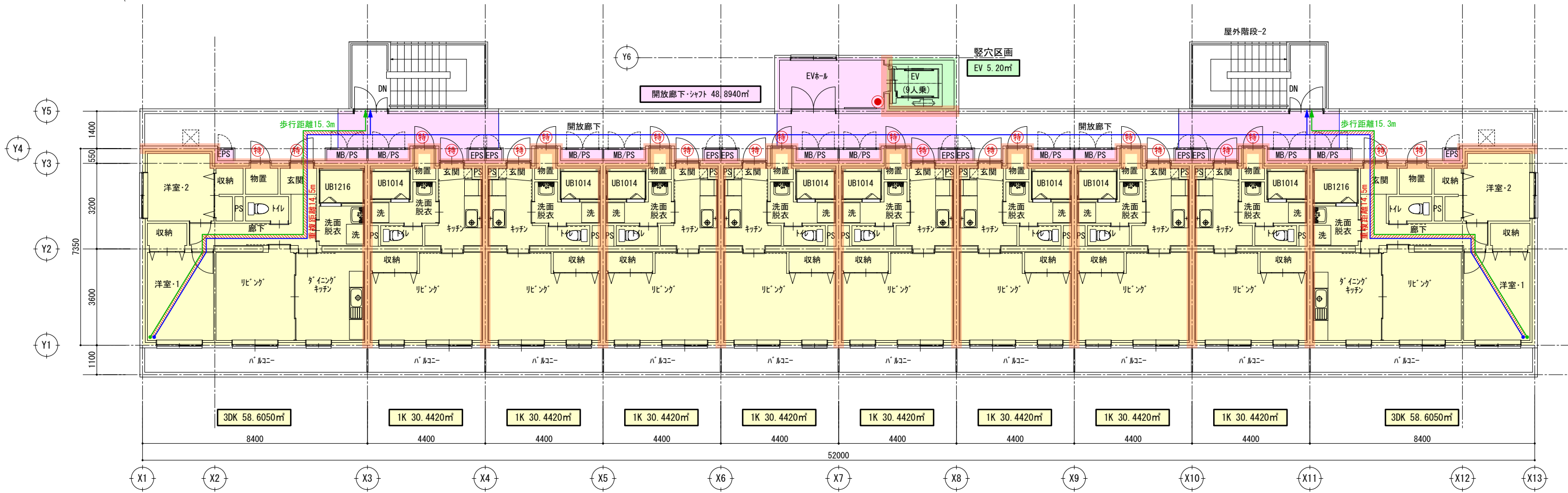
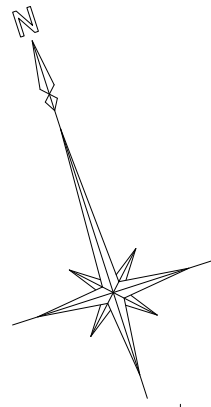
担当設計士	一級建築士 (大臣) 登録 339223 号 菅野 仁志
検図	
DRAWING	
SHEET NO.	A-29




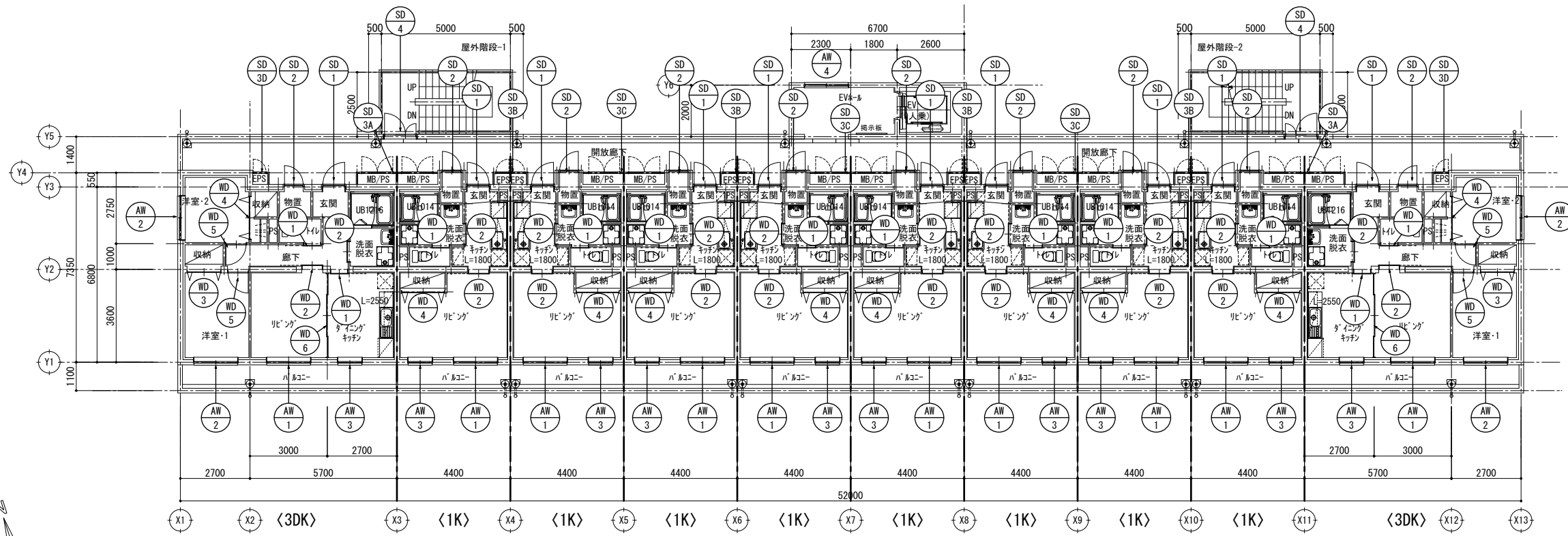
法検討 2～4階平面図

	・・・特定防火設備を示す		・・・面積区画範囲(各住戸)を示す
	・・・防火区画ラインを示す 鉄筋コンクリート 厚180mmおよび200mm (H12建告1399号)		・・・面積区画範囲(開放廊下の一部)を示す
	・・・屋外出口までの歩行距離を示す 重複距離を示す		・・・堅穴区画範囲を示す
	・・・消火器(ABC粉末10型, 表示板共)を示す		

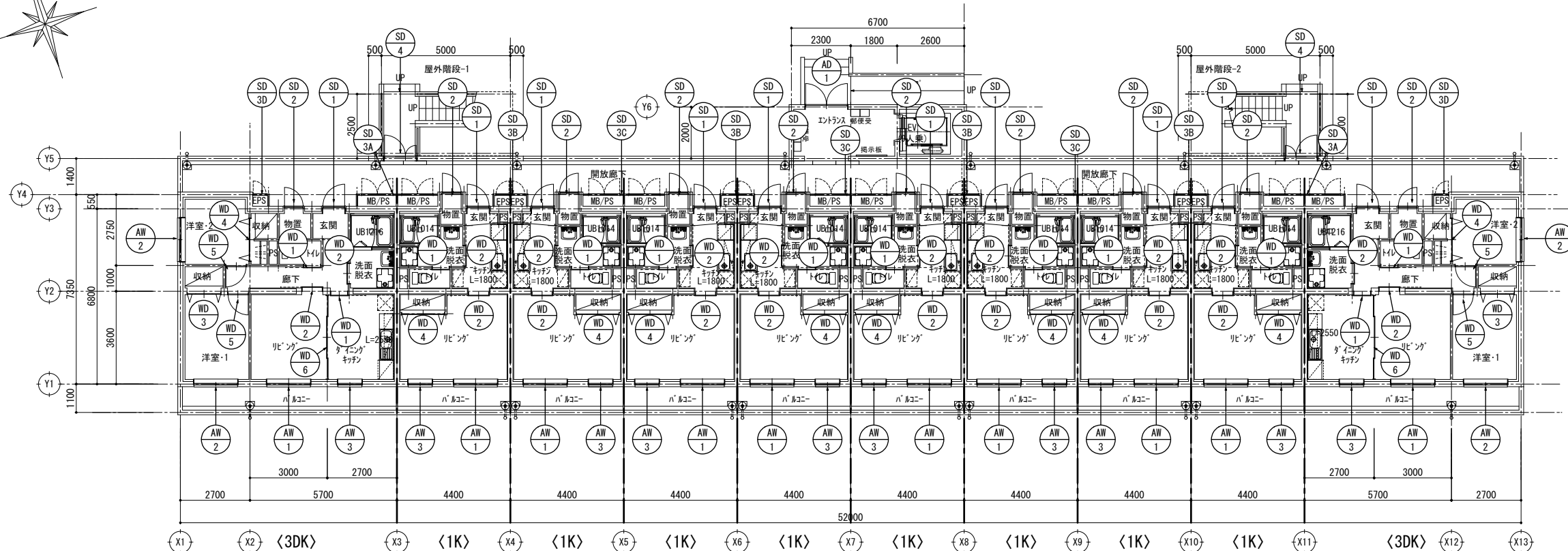
・特記事項 	 株式会社 中居都市建築設計 nakai architecture design Co., Ltd 岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311	PROJECT 水沢競馬場 新勤務員宿舎新築工事	SCALE A1 : 1/75 A3 : 1/150	管理建築士 一級建築士(大臣)登録 317540号 中居 真一	担当設計士 一級建築士(大臣)登録 339223号 菅野 仁志
		TITLE 法検討図 3	DATE 2026. 03	建築士事務所登録 一級建築士事務所(岩手県)知事登録 第0(2712)1272号	検 図



・特記事項 	 株式会社 中居都市建築設計 nakai architecture design Co., Ltd 岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311	PROJECT 水沢競馬場 新厩務員宿舎新築工事	SCALE A1 : 1/75 A3 : 1/150	管理建築士 一級建築士 (大臣) 登録 317540 号 中居 真一	担当設計士 一級建築士 (大臣) 登録 339223 号 菅野 仁志
		TITLE 法検討図 4	DATE 2026. 03	建築士事務所登録 一級建築士事務所 (岩手県) 知事登録 第お (2712) 1272号	検 図 DRAWING SHEET NO. A-31



2～4階平面図



1階平面図

1K	リビング	14.187 m2
※全階共通	換気 1/20	AW-1:1.66×2.00×1/2=1.66 AW-3:0.90×1.10=0.99 合計 2.65 判定:OK
	採光 1/7	AW-1:1.66×2.00=3.32 AW-3:0.90×1.10=0.99 3.32×採光補正係数3=9.96 0.99×採光補正係数3=2.97 合計 12.93 判定:OK
	排煙 1/50	AW-1:1.66×0.40×1/2=0.332 AW-3:0.90×0.40=0.36 合計 0.692 判定:OK

3DK	ダイニングキッチン	9.72 m2
※全階共通	換気 1/20	AW-3:0.90×1.10=0.99 合計 0.99 判定:OK
	採光 1/7	AW-3:0.90×1.10=0.99 0.99×採光補正係数3=2.97 合計 2.97 判定:OK
	排煙 1/50	AW-3:0.90×0.40=0.36 合計 0.36 判定:OK

	リビング	10.80 m2
	換気 1/20	AW-1:1.66×2.00×1/2=1.66 合計 1.66 判定:OK
	採光 1/7	AW-1:1.66×2.00=3.32 合計 3.32 判定:OK
	排煙 1/50	AW-1:1.66×0.40×1/2=0.332 合計 0.332 判定:OK

	洋室-1	9.72 m2
	換気 1/20	AW-2:1.66×1.10×1/2=0.91 合計 7.098 判定:OK
	採光 1/7	AW-2:1.66×1.10=1.82 合計 1.82 判定:OK
	排煙 1/50	AW-2:1.66×0.40×1/2=0.332 合計 0.332 判定:OK

	洋室-2	7.425 m2
	換気 1/20	AW-2:1.66×1.10×1/2=0.91 合計 7.098 判定:OK
	採光 1/7	AW-2:1.66×1.10=1.82 合計 1.82 判定:OK
	排煙 1/50	AW-2:1.66×0.40×1/2=0.332 合計 0.332 判定:OK

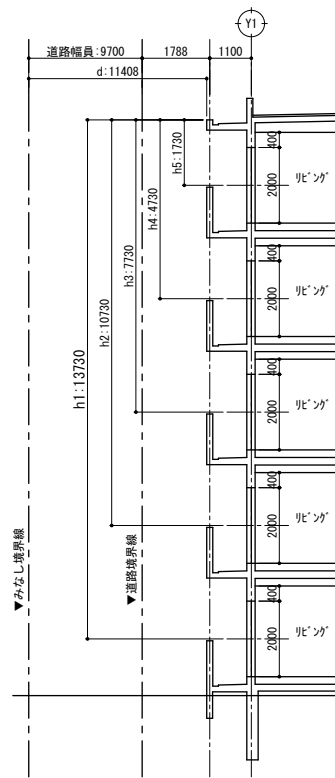
・特記事項	


株式会社 中居都市建築設計
 nakai architecture design Co., Ltd
 岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311

PROJECT	水沢競馬場 新厩務員宿舎新築工事
TITLE	法検討図 5 1～4階建具キープラン

SCALE	A1: 1/100 A3: 1/200
DATE	2026.03
管理建築士	一級建築士(大臣)登録 317540号 中居 真一
建築士事務所登録	一級建築士事務所(岩手県)知事登録 第08(2712)1272号

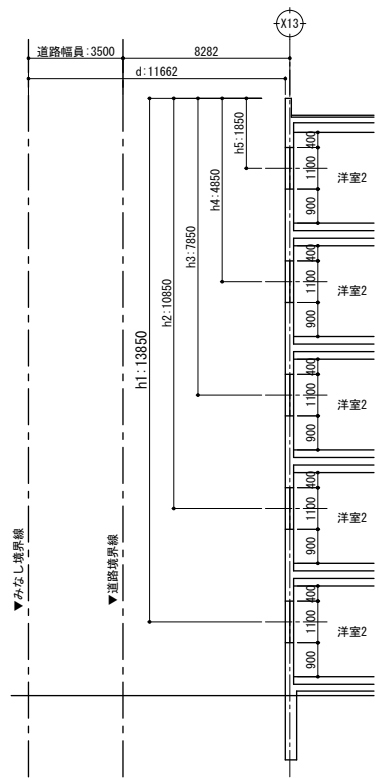
担当設計士	一級建築士(大臣)登録 339223号 菅野 仁志
検図	
DRAWING	
SHEET NO.	A-32



■ 5階	h5=1.73 d=11.408 11.408/1.73×10-1.0=64.94
■ 4階	h4=4.73 d=11.408 11.408/4.73×10-1.0=23.11
■ 3階	h3=7.73 d=11.408 11.408/7.73×10-1.0=13.75
■ 2階	h2=10.73 d=11.408 11.408/10.73×10-1.0=9.63
■ 1階	h1=13.73 d=11.408 11.408/13.73×10-1.0=7.30

採光補正係数は全階共通で3とする
※境界までの離れは不利側で検討

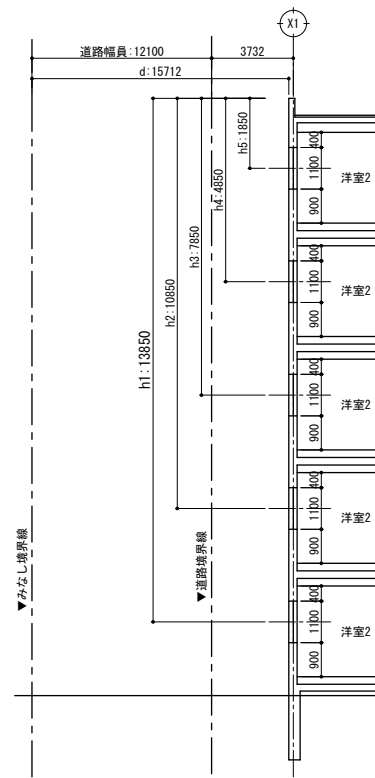
AW-1採光補正係数検討図(no scale)



■ 5階	h5=1.85 d=11.662 11.662/1.85×10-1.0=62.03
■ 4階	h4=4.85 d=11.662 11.662/4.85×10-1.0=23.04
■ 3階	h3=7.85 d=11.662 11.662/7.85×10-1.0=13.85
■ 2階	h2=10.85 d=11.662 11.662/10.85×10-1.0=9.74
■ 1階	h1=13.85 d=11.662 11.662/13.85×10-1.0=7.42

採光補正係数は全階共通で3とする

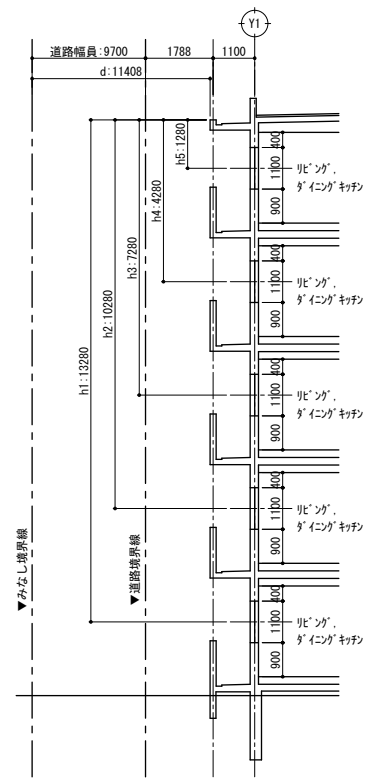
AW-2(東側)採光補正係数検討図(no scale)



■ 5階	h5=1.85 d=15.712 15.712/1.85×10-1.0=83.92
■ 4階	h4=4.85 d=15.712 15.712/4.85×10-1.0=31.39
■ 3階	h3=7.85 d=15.712 15.712/7.85×10-1.0=19.01
■ 2階	h2=10.85 d=15.712 15.712/10.85×10-1.0=13.48
■ 1階	h1=13.85 d=15.712 15.712/13.85×10-1.0=10.34

採光補正係数は全階共通で3とする
※道路幅員は不利側で検討

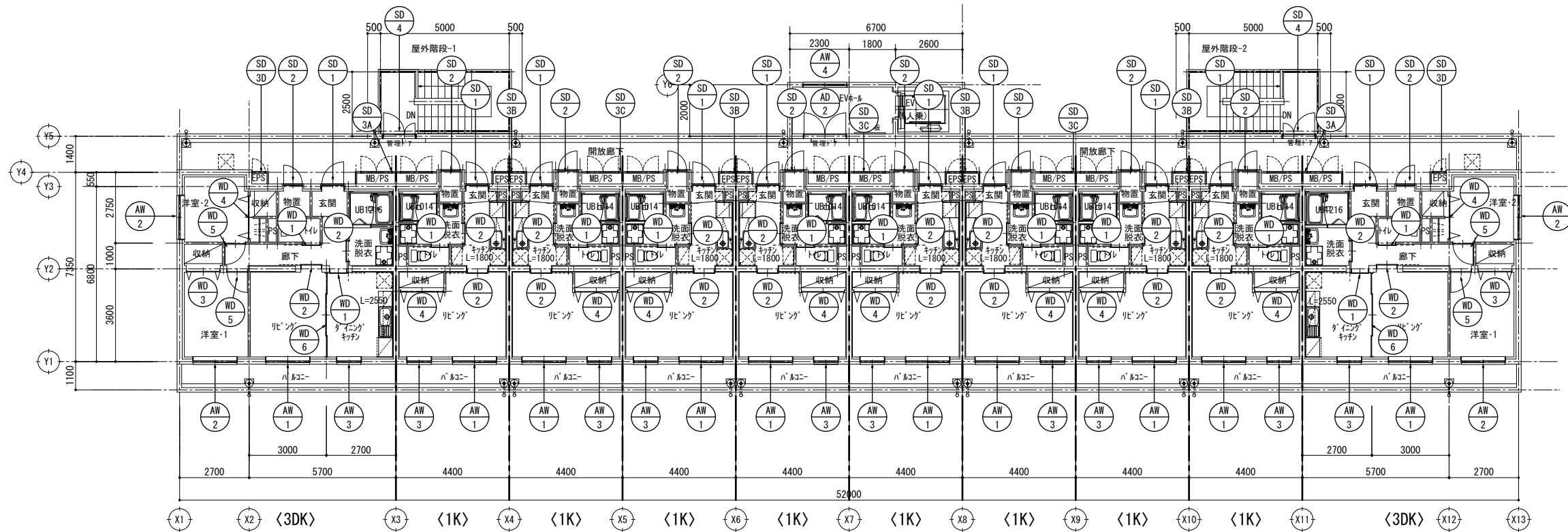
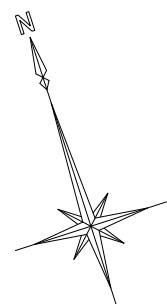
AW-2(西側)採光補正係数検討図(no scale)




■ 5階	h5=1.28 d=11.408 11.408/1.28×10-1.0=88.12
■ 4階	h4=4.28 d=11.408 11.408/4.28×10-1.0=25.65
■ 3階	h3=7.28 d=11.408 11.408/7.28×10-1.0=14.67
■ 2階	h2=10.28 d=11.408 11.408/10.28×10-1.0=10.09
■ 1階	h1=13.28 d=11.408 11.408/13.28×10-1.0=7.59

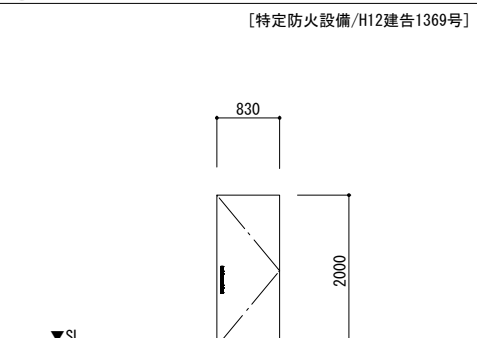
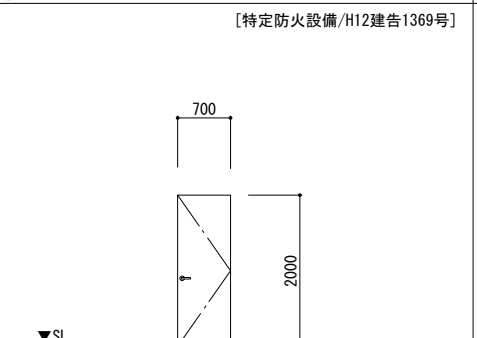
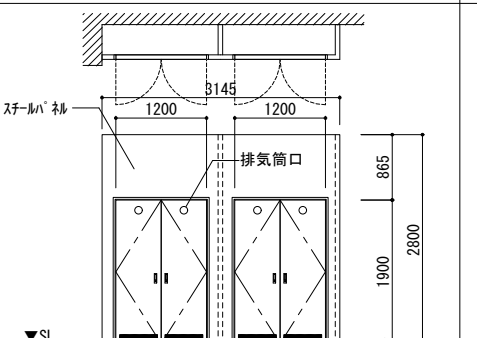
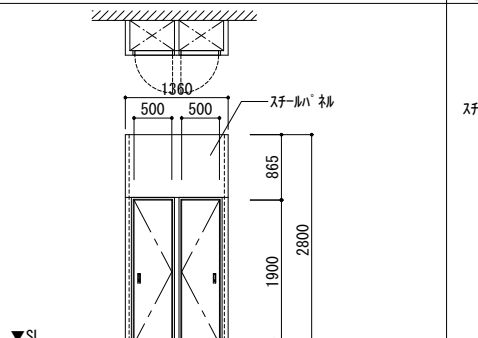
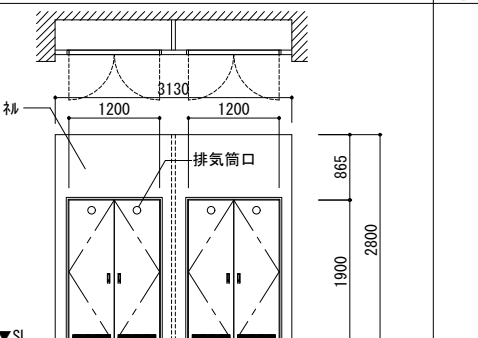
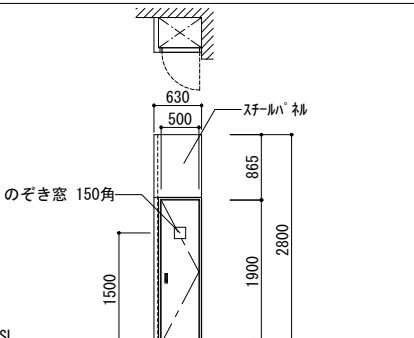
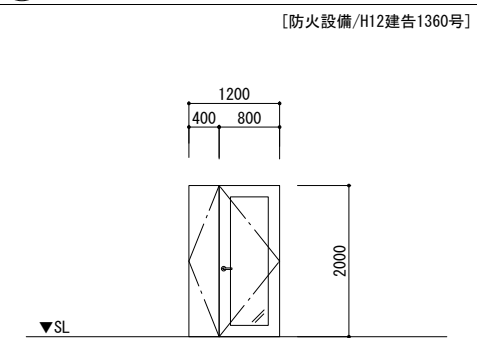
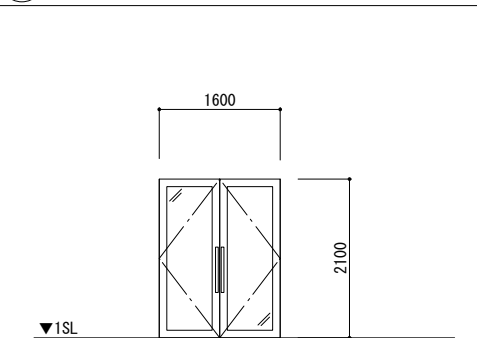
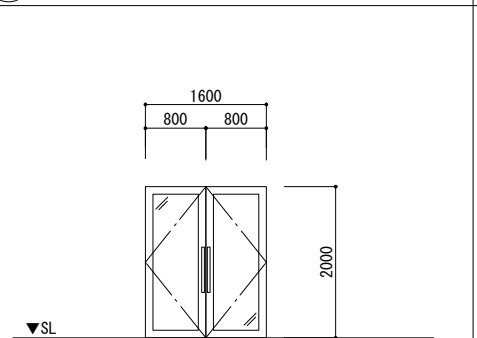
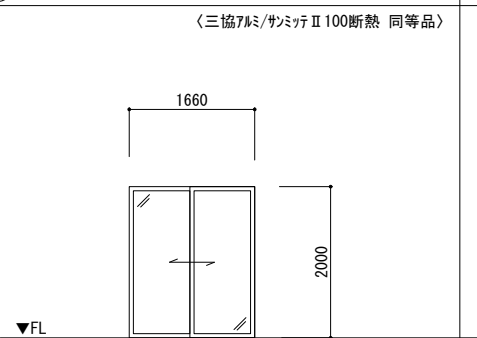
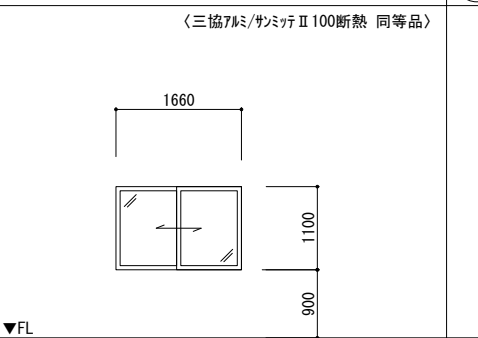
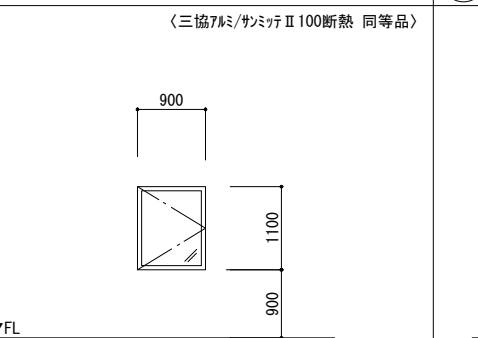
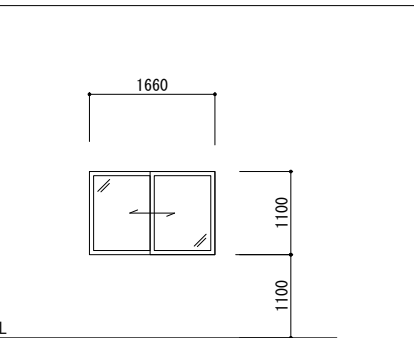
採光補正係数は全階共通で3とする
※境界までの離れは不利側で検討

AW-3採光補正係数検討図(no scale)



5階平面図

・特記事項 	 株式会社 中居都市建築設計 nakai architecture design Co., Ltd 岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311	PROJECT 水沢競馬場 新厩務員宿舎新築工事	SCALE A1 : 1/100 A3 : 1/200	管理建築士 一級建築士 (大臣) 登録 317540 号 中居 真一	担当設計士 一級建築士 (大臣) 登録 339223 号 菅野 仁志
		TITLE 法検討図 6 5階建具キープラン	DATE 2026.03	建築士事務所登録 一級建築士事務所 (岩手県) 知事登録 第お (2712) 1272号	検 図 DRAWING SHEET NO. A-33

符号	ヶ所	SD 1	玄関用片開き戸	50ヶ所	SD 2	片開き戸	50ヶ所	SD 3A	両開きアングル戸	10ヶ所	SD 3B	片開きアングル戸	20ヶ所	SD 3C	両開きアングル戸	15ヶ所	SD 3D	片開きアングル戸	10ヶ所	
姿図			[特定防火設備/H12建告1369号] 			[特定防火設備/H12建告1369号] 														
場所	玄関				物置			開放廊下			開放廊下			開放廊下			開放廊下			
仕上	化粧鋼板t=0.6(表面にサインフラットタイプ)				化粧鋼板t=0.6(表面にサインフラットタイプ)			溶融亜鉛メッキ鋼板t=1.6 SOP (枠:スチールSOP)			溶融亜鉛メッキ鋼板t=1.6 SOP (枠:スチールSOP)			溶融亜鉛メッキ鋼板t=1.6 SOP (枠:スチールSOP)			溶融亜鉛メッキ鋼板t=1.6 SOP (枠:スチールSOP)			
見込	40				40			40			40			40			40			
ガラス	—				—			—			—			—			FL3			
金物	ステンレス丁番, ステンレス沓摺, 気密枠, ドアスコブ, スチール額縁, 付属金物一式				ステンレス沓摺, スチール額縁, レバーハンドル, 付属金物一式			ステンレス沓摺, 隠し丁番, 戸当り, 排気筒口, 通気パネツク, 付属金物一式			ステンレス沓摺, 隠し丁番, 戸当り, ストップ, 付属金物一式			ステンレス沓摺, 隠し丁番, 戸当り, 排気筒口, 通気パネツク, 付属金物一式			ステンレス沓摺, 隠し丁番, 戸当り, ストップ, 付属金物一式			
錠	グリップハンドル錠システム				シリンダ錠			プッシュ式分電盤錠			プッシュ式分電盤錠			プッシュ式分電盤錠			プッシュ式分電盤錠			
備考								前方排気型			前方排気型			前方排気型						
符号	ヶ所	SD 4	両開き親子框戸	10ヶ所																
姿図			[防火設備/H12建告1360号] 																	
場所	屋外階段-1、屋外階段-2																			
仕上	溶融亜鉛メッキ鋼板t=1.6 SOP (枠:スチールSOP)																			
見込	40																			
ガラス	網入透明6.8																			
金物	ステンレス沓摺, フランス落し, レバーハンドル, 付属金物一式																			
錠	1~4F:空錠 5F:自動施錠																			
備考	DCなし																			
符号	ヶ所	AD 1	両開き框戸	1ヶ所	AD 2	両開き框戸	1ヶ所	AW 1	引き違い掃き出し窓(枠+障子とも断熱構造)	50ヶ所	AW 2	引き違い窓(枠+障子とも断熱構造)	20ヶ所	AW 3	外開き窓(枠+障子とも断熱構造)	50ヶ所	AW 4	引き違い窓	4ヶ所	
姿図																				
場所	1階エントランス				5階エレベーターホール			リビング			洋室-1、洋室-2			リビング・ダイニングキッチン						EVホール
仕上	7mm(二次電解着色)				7mm(二次電解着色)			7mm(二次電解着色)			7mm(二次電解着色)			7mm(二次電解着色)						7mm(二次電解着色)
見込	70				70			100			100			100						70
ガラス	強化透明5				強化透明5			FL5+A12+FL5			FL5+A12+FL5			FL5+A12+FL5						FL5+A12+FL5
金物	ステンレス丁番, DC, フランス落し, ステンレス沓摺, ステンレス押し棒, 付属金物一式				ステンレス丁番, DC, フランス落し, ステンレス沓摺, ステンレス押し棒, 付属金物一式			付属金物一式			付属金物一式			付属金物一式						付属金物一式
錠	空錠				電気錠(電気設備工事)			クレント			クレント			クレント						クレント
備考								影込引手、樹脂網戸			影込引手、樹脂網戸			影込引手、樹脂網戸(内開き)						影込引手、樹脂網戸

・特記事項	


株式会社 中居都市建築設計
 nakai architecture design Co., Ltd
 岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311

PROJECT	水沢競馬場 新厩務員宿舎新築工事
TITLE	建具表-1

SCALE	A1 : 1/50 A3 : 1/100
DATE	2026.03
管理建築士	一級建築士(大臣)登録 317540号 中居 真一
建築士事務所登録	一級建築士事務所(岩手県)知事登録 第0(2712)1272号

担当設計士	一級建築士(大臣)登録 339223号 菅野 仁志
検印	
DRAWING	
SHEET NO.	A-34

符号	ヶ所	WD 1	70tセッ片引き吊り戸	60ヶ所	WD 2	70tセッ片引き吊り戸	100ヶ所	WD 3	折れ戸	10ヶ所	WD 4	折れ戸	50ヶ所	WD 5	片開き戸	20ヶ所	WD 6	3枚片引き戸	10ヶ所
姿	図																		
場	所	ダ イニング キッチン、トイレ			リビング、洗面脱衣			収納(洋室・1)			収納(洋室・2、リビング)			洋室・1、洋室・2			リビング(3DK)		
仕	上	MDF製 化粧シート張り(表面ダ イニング フラットタイプ)			MDF製 化粧シート張り(表面ダ イニング フラットタイプ)			MDF製 化粧シート張り(表面ダ イニング フラットタイプ)			MDF製 化粧シート張り(表面ダ イニング フラットタイプ)			MDF製 化粧シート張り(表面ダ イニング フラットタイプ)			MDF製 化粧シート張り(表面ダ イニング フラットタイプ)		
見	込	30 (枠見込:113)			30 (枠見込:113)			30 (枠見込:79)			30 (枠見込:79)			30 (枠見込:113)			30 (枠見込:186)		
ガ	ラ	ミスト調半透明(縦長窓)			ミスト調半透明(縦長窓)			-			-			ミスト調半透明(縦長窓)			-		
金	物	引手, 床付ガードピン, 床付エンドストップ-, 上吊レール, 吊車, 付属金物一式			引手, 床付ガードピン, 床付エンドストップ-, 上吊レール, 吊車, 付属金物一式			下レール付き三方枠, 上レール, 吊車, 標準ハンドル, 付属金物一式			下レール付き三方枠, 上レール, 吊車, 標準ハンドル, 付属金物一式			レバーハンドル, 丁番, 付属金物一式			引手, 床付ガードピン, 床付エンドストップ-, 上吊レール, 吊車, 付属金物一式		
錠		ダ イニング キッチン:空錠、トイレ:表示錠			空錠			空錠			空錠			空錠			空錠		
備	考																		
符号	ヶ所																		
姿	図																		
場	所																		
仕	上																		
見	込																		
ガ	ラ																		
金	物																		
錠																			
備	考																		
符号	ヶ所																		
姿	図																		
場	所																		
仕	上																		
見	込																		
ガ	ラ																		
金	物																		
錠																			
備	考																		

・特記事項

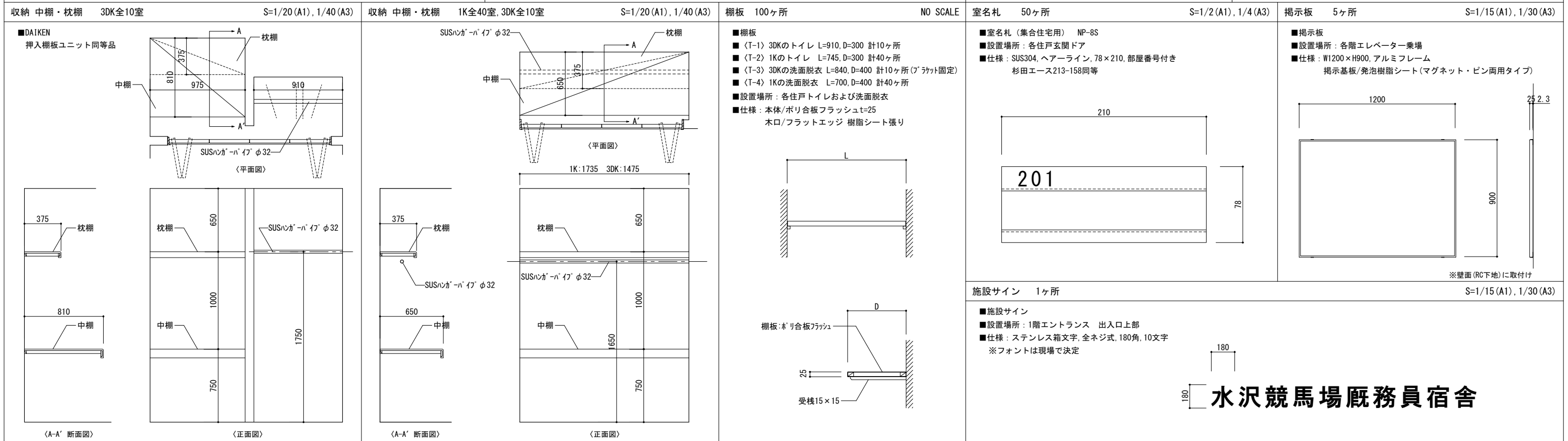
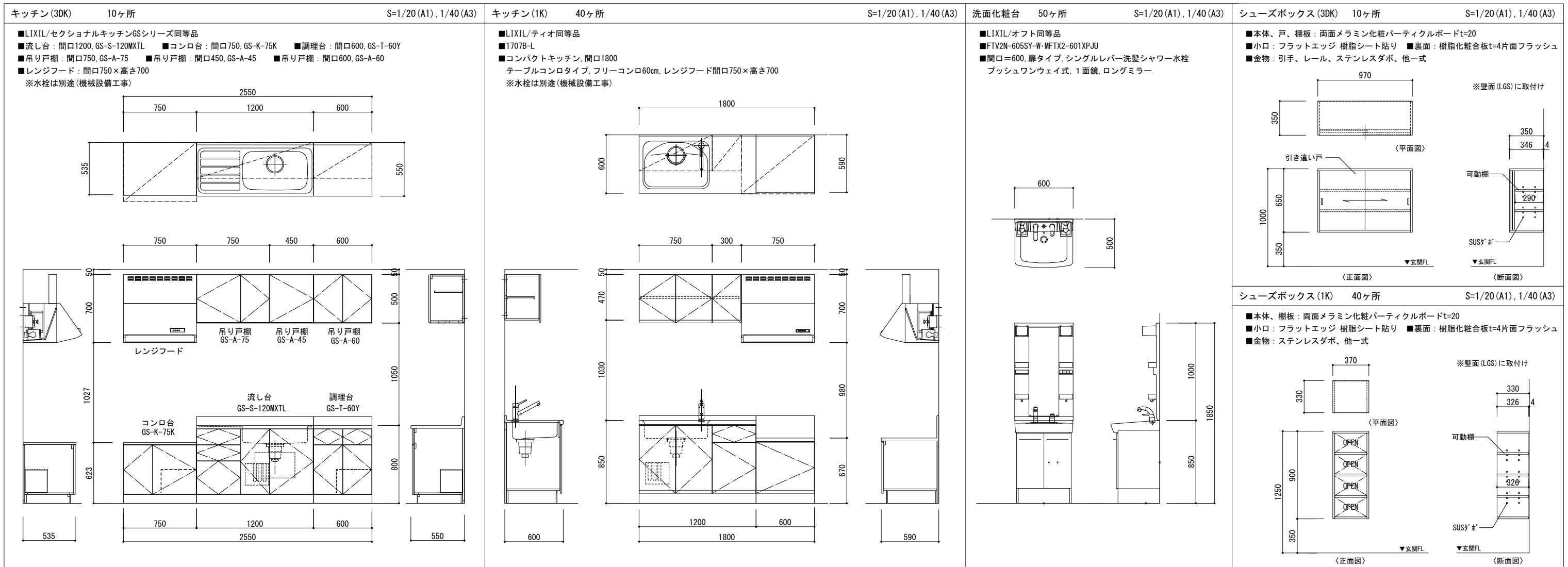


PROJECT 水沢競馬場 新厩務員宿舍新築工事
TITLE 建具表-2

SCALE A1 : 1/50
A3 : 1/100
DATE 2026.03

管理建築士 一級建築士(大臣)登録 317540号 中居 真一
建築士事務所登録 一級建築士事務所(岩手県)知事登録 第0(2712)1272号

担当設計士 一級建築士(大臣)登録 339223号 菅野 仁志
検 図 DRAWING SHEET NO. A-35



水沢競馬場厩務員宿舎

エレベーター仕様			
号機名	NO.1		
型式	日立機械室レスアーバンエスHF Plus R-9-2S60		
用途	乗用		
定格積載量/定員	600kg/9人乗		
定格速度	60m/min		
運転方式	乗合全自動方式(乗り捨て方式)		
制御方式	インバータ制御方式(マイコン制御、愛情アナウンス付)		
停止階	5箇所(1~5階)		
かご寸法	開口1050mm 奥行1520mm 天井高さ2250mm		
出入口寸法	幅800mm 高さ2000mm		
戸型式	2枚戸片開き		
電動機	AC 3.7kW		
動力用電源	AC 3φ 200V 50Hz		
照明用電源	AC 1φ 100V 50Hz		
連絡装置設置場所	同時通話式インターホン設置場所：1階三方枠組込		
監視装置	リモートメンテナンスインターフェース付 (リモートメンテナンスを提供するためには、別途保守契約をしていただく必要があります)		
管制運転	地震	有り(P波およびS波感知)(リスタート機能付)	
	火災	有り(火報と連動した接点による自動式)	
	停電	有り	
建物用途別標準装備仕様	マルチビームドアセンサー付		
	ケアフルセンサー付		
	ナノイ-X発生装置付		
乗場仕様	三方枠	1~5階 インジ付小枠(インジケーター組込) 化粧鋼板	
	乗場戸	1~5階 化粧鋼板	
	扉板	1~5階 無し	
	敷居	1~5階 硬質アルミ	
	乗場ホールランタン	1~5階 無し	
	インジケーター	1階	カラー液晶表示 カバー：樹脂成型品(黒)
		2~5階	縦型デジタル表示 カバー：樹脂成型品(黒)
	ホールボタン	1~5階	抗菌凸文字ボタン(φ45)(S I A A 認証) インジケーターに組込
	天井	サークルタイプ(O-01)(天井照明色、白色)	
	前側板	化粧鋼板	
側板	化粧鋼板		
戸	化粧鋼板		
出入口上部	化粧鋼板		
床	樹脂タイル(2T)		
幅木	化粧鋼板		
敷居	硬質アルミ		
操作盤	ボタン 抗菌凸文字ボタン(φ33)(S I A A 認証)		
インジケーター	カラー液晶表示(背景色：白) 操作盤に組込		
車いす用ボタン	無し		
操作盤	カバー 無し		
気くばり	ボタン 抗菌凸文字ボタン(φ33)(S I A A 認証)		
操作盤	カバー 樹脂成型品(グレイッシュホワイト)		
鏡	無し		
ハンドル	ステンレスパイプ：ステンレスヘアライン仕上(1方向) (ホールから見ると右側)		
監視盤	無し		
耐震クラス	A14		

NO.1	昇降機技術基準の解説 2016年版対応
	オーバーヘッド寸法短縮
	遮煙性能付乗場戸(大臣認定番号：CAS-1231(2))(火災、停電付)(1~5階)
	運転停止スイッチ(1階に取付)
	フェッシュャプレート付
	昇降路内同軸ケーブル付(昇降路外は電気工事)
	かご内防犯カメラ付(記録装置付)
	非常放送用スピーカー付(かご天井上)
	かご側板保護マット(高さ：床面から1800mm)付
	かご床マット付
	警報ブザーをかご上に取付
	非常ボタン連動 無電圧接点支給
	煙感知器点検扉用ドアスイッチ付
	4mレール使用
	ステンレス材一式：SUS304
	かご内抗菌・抗ウイルスコーティング(かご内2m以下全面噴霧)(SIAA認証品) ※図1参照
	乗場抗菌・抗ウイルスコーティング(ボタン、カバー、三方枠2m以下全面噴霧)(SIAA認証品) ※図1参照
	ビット冠水退避運転(基本仕様)

工事区分		建築	電気	空衝	ELV
1	昇降路の築造と誤差修正工事 1) 壁または扉は隙間なきものとする 2) 昇降路の壁又は開口及び出入口の戸は、任意の5cm2の面にこれと直角な方向の300Nの力が昇降路外から作用した場合において15mmを超える変形や塑性変形が発生しないこと 3) コンクリート厚さは150mm以上とする 4) コンクリート基準圧縮強度 21N/mm2以上とする		○		
2	各階出入口床の敷居取り付け用かき込みまたは敷居受け持ち出し工事		○		
3	各階出入口まわり壁の穴あけ工事(出入口、ホールボタン、インジケーター、ホールモニターなど)		○		
4	エレベーター据付後の出入口壁および床その他建築仕上及び補修工事		○		
5	三方枠、インジケーターなどと壁間の防火区画処理		○		
6	三方枠、インジケーターなどと壁間のすきま塞ぎ工事(ふさぎ板またはラス材)				○
7	ビット内防水仕上工事(ビット仕上の水平度は1/200以下)		○		
8	並設されたエレベーターの最下階が異なる場合のビット間仕切り工事(H=1800以上)		○		
9	オーバーヘッド・ビット寸法が図面と異なる場合のはつり・埋め戻し工事		○		
10	ビット点検用ラックまたは梯子の設置工事				○
11	ビット点検用コンセント設置工事(1ヶ/台)				○
12	インターホンならびにその他の機器(放送(一般・非常)・自家発商用電源識別接点・火災時管制用接点・防犯カメラ等)用配管、配線工事(配線サイズ、本数は電気設備欄による)		○		
13	昇降路最上階の受電制御盤への動力電源、照明用電源およびアース線の引き込みならびにつなぎ込み工事(配線サイズ、本数は電気設備欄による)		○		
14	監視盤がある場合の監視盤用配管配線工事(監視盤設置場所より昇降路最上階の制御盤位置まで引き込み)		○		
15	昇降路頂部の煙感知器の設置工事(昇降路外部から保守点検可能な構造)(点検扉は、厚さ1.5mm以上の鉄板製)		○		
16	昇降路頂部の煙感知器点検扉ELV運動停止スイッチ取付				○
17	リモートメンテナンス用として電話中継盤から昇降路最上階までの配管(最小直径25mm)、配線工事(配線サイズ、本数は電気設備欄による)		○		
18	昇降路出入口側内壁(敷居下および出入口上部)とかご前壁が125mm以上層れる場合のフェッシュャプレート取付下地設置工事		○		
19	昇降路出入口側内壁(敷居下および出入口上部)とかご前壁が125mm以上層れる場合のフェッシュャプレート設置工事				○
20	昇降路内配管工事に伴う区画貫通部の耐火処理工事		○		
21	昇降路頂部への吊りフックの設置工事		○		
22	昇降路内への中間ビーム設置工事(コンクリート階)				○
23	PC構造に於けるインサート埋め込み工事またはプレート設置工事				○
24	不停止階の昇降路敷居出口部の設置工事(施行令129条の7(1)による)		○		
25	かごドレン式クーラー設置時のビット排水工事		○		
26	昇降路内温度が40℃超過の場合のガラリ設置工事		○		
27	昇降路内温度が40℃超過の場合の換気扇設置工事		○		
28	昇降路内温度が5℃未満40℃超過の場合の空調設備設置工事				○
1	エレベーター部品搬入経路の確保(必要に応じてコンクリートの穴あけおよび埋め戻し工事)		○		
2	エレベーター重量部品搬入の際の仮設構造物の貸与		○		
3	エレベーター据付工事員現場事務所および材料置場の確保		○		
4	エレベーター据付工事用電力の供給(動力用および照明用電源)		○	○	
5	エレベーター運転調整用電力の供給(動力線および照明用電源線はエレベーター着工前までに本設電源配管経路で引き込み)		○	○	
6	医療機器、放送用機器、コンピューター機器などの電源とエレベーター動力用電源およびアース線の系統分離工事				○
7	昇降路と居室が隣接する場合の居室側防音および防振工事		○		
8	昇降路内建築工事仮設床(永平業生)用の金網・デッキプレートなどの撤去工事		○		
9	エレベーター着工前の各層出入り開口部の差ぎ材支給および施工		○		
10	出入口が直接外気と接する乗場における雨水よけ工事(庇、水切り等)		○		
11	昇降路内仮設足場の設置および解体工事		○		
12	エレベーター承認図と躯体が異なる場合の手直し		○		
13	昇降路がガラスの場合の養生施工および塗装工事		○		
14	ALC継目の補修、コンクリート型枠抑え用セパホルト(Pコン)の撤去		○		
15	非常用エレベーター全階乗場への避難経路板設置工事		○		
16	非常用エレベーター乗場水勾配、排水溝、グレーチング施工		○		
17	監視盤用電源の監視盤までの引き込み工事				○

遮煙性能付乗場戸設置上の条件

- 遮煙性能付乗場戸を設置するためには、自動火災報知設備が必要です。設置義務の無い建物であっても、必ず設けてください。
- 自動火災報知設備の設置義務の無い建物の場合には、遮煙性能付乗場戸設置階のエレベーターホールに必ず煙感知器などの火災感知器設置し、火災感知信号を自動火災警報盤を介してエレベーター制御盤に供給してください。

特定防火設備：防犯窓ガラス設置不可(防犯あみ入りガラス窓付の場合は防火設備となります)

電気設備		
号機名	NO.1	
動力用電源	AC 3φ 200V 50Hz 14mm2×1回路(CV)/台	
	線サイズ(mm2)	8 14 22
	最大引込距離(m)	71 123 188
	M C B容量	40A/台
照明用電源	AC 1φ 100V 50Hz 5.5mm2×1回路/台	
	アース線	3.5mm2(D種)/台
インターホン用配管配線	FCPEV0.9-5P/台(200mまで)	
リモートメンテナンス用配管配線(電話線)	CPEV0.9-1P、配管サイズφ25/台(MDF~昇降路間)	
ビット点検用コンセント	AC100V 1.5kVA以上×1個/台(最下階FL+200の出入口付近に設置)	
インターホン連動用の無電圧a接点支給及び配管配線	印加電圧DC48V 接点容量0.1A以下	
火災報知信号無電圧a接点支給及び配管配線	印加電圧DC24V 接点容量1A以上/台	
非常放送用スピーカー用配管配線	HP1.2-2P/台	
防犯カメラ用配管配線(昇降路外)	同軸ケーブル 5C-2V/台	
注意事項	上記の配管配線はエレベーター制御盤から各設備ならびに機器の設置場所まで引込み上記の配管配線はエレベーターの着工前までに本設配線で引込み	

労基法適用(本設用)：有(設置届・設置報告)・Ⓢ

耐震クラス：A 1 4

ガイドレール部分荷重(N)	かご側		ウェート側	
	P X	P Y	P X	P Y
NO.1	4300	2550	6750	3400

注) 上記荷重により柱及びはりのたわみは5mm以下になるよう部材を設計下さい

地震時建物に掛る荷重

標準型エレベーターの荷役制限について

- 軽台車などで荷物を運搬する場合には、250kg以下/回。

昇降機問合せ先 サイタ工業株式会社 担当：橋沼 正樹 TEL：090-5837-6852

遮煙性能付乗場戸設置上の条件

- 遮煙性能付乗場戸を設置するためには、自動火災報知設備が必要です。設置義務の無い建物であっても、必ず設けてください。
- 自動火災報知設備の設置義務の無い建物の場合には、遮煙性能付乗場戸設置階のエレベーターホールに必ず煙感知器などの火災感知器設置し、火災感知信号を自動火災警報盤を介してエレベーター制御盤に供給してください。

特定防火設備：防犯窓ガラス設置不可(防犯あみ入りガラス窓付の場合は防火設備となります)

※図1

詳細をご利用いただく際、必ずお読みください。安心と信頼のために

抗菌・抗ウイルスコーティングのご案内

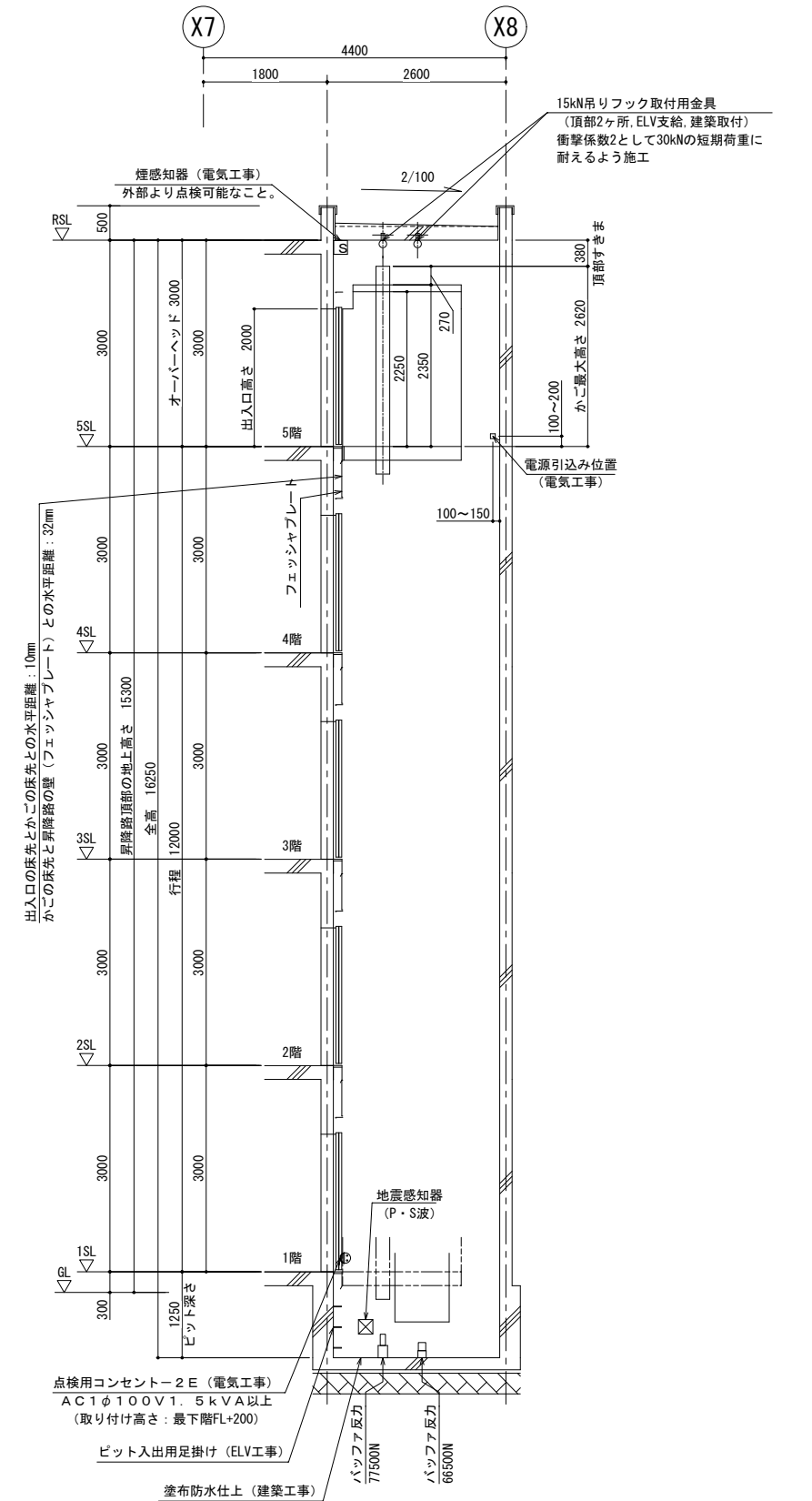
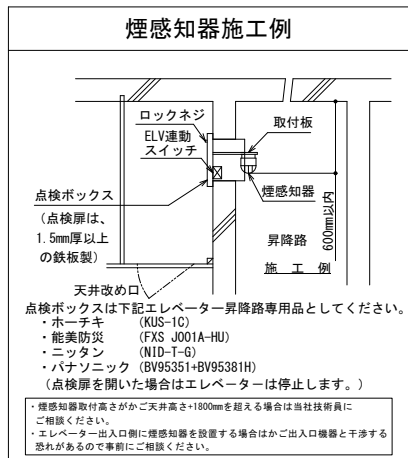
Point コーティング加工15つの特徴

1. 抗菌・抗ウイルス効果
 - SIAA認証を受けた抗菌・抗ウイルス効果(不活性化)を実現済みです。
 - 効果持続期間が2年以上(不活性化99.9%以上)と長持ちします。
 - 本製品は新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)への効果を検証済みです。
2. 主成分(有機チタン)は人体・動物に有害ではありません。
3. 施工後、乾燥時間は、乾燥環境で24時間365日効果を発揮し続けます。
4. 効果が長い(10年以上)持続性があり、メンテナンスフリーです。
5. 施工後30分で仕上がり、4時間経過後にコーティングが完了します。

● さまざまな材料への施工(樹脂)が可能です。

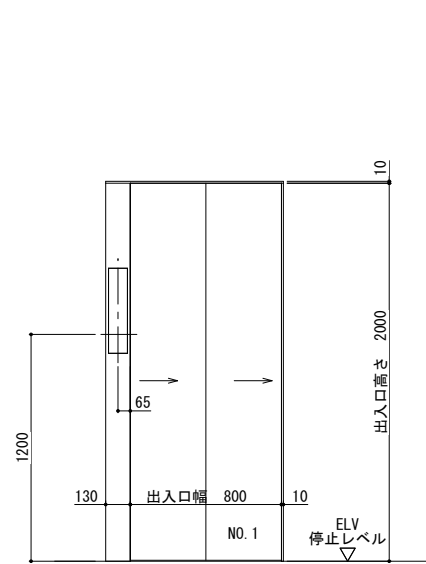
● 特別な事前準備・保護(防汚剤等)も不要です。

● 施工後30分で仕上がり、4時間経過後にコーティングが完了します。

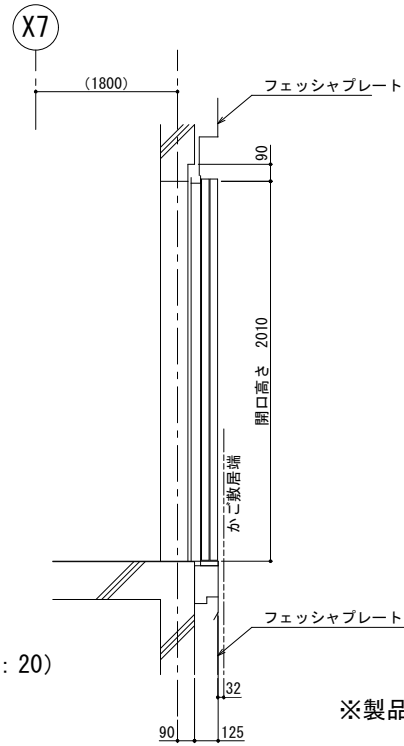


NO.1 昇降路断面図(1:50)

・特記事項	<p>株式会社 中居都市建築設計 nakai architecture design Co.,Ltd 岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019-654-2311</p>	PROJECT	水沢競馬場 新職員宿舎新築工事	SCALE	A1: 1/50 A3: 1/100	管理建築士	一級建築士(大臣)登録 317540号 中居 真一	担当設計士	一級建築士(大臣)登録 339223号 菅野 仁志	
		TITLE	エレベーター詳細図 1	DATE	2026.03	建築士事務所登録	一級建築士事務所(岩手県)知事登録 第お(2712)1272号	検図	DRAWING	SHEET NO.

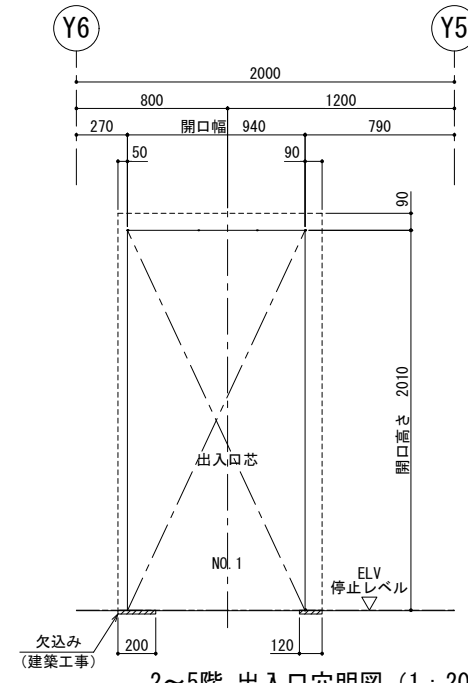


2~5階 出入口正面及断面図 (1:20)

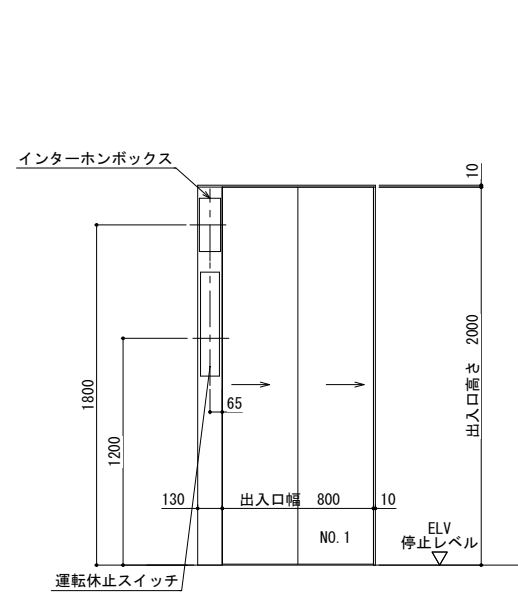
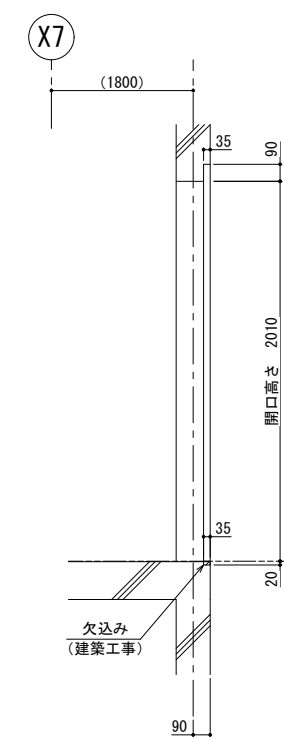


国土交通大臣認定仕様
特定防火設備
認定番号: CAS-1231 (2)
遮煙性能を有する
鋼製引き戸
(2枚戸片引き)
株式会社日立ビルシステム

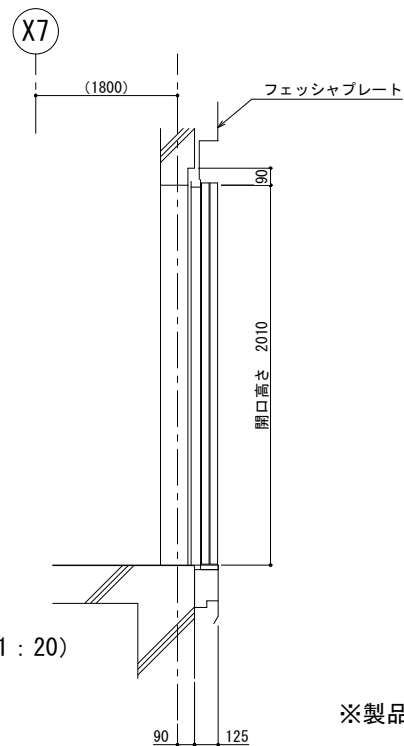
※製品に貼付けするシールです。



2~5階 出入口穴明図 (1:20)

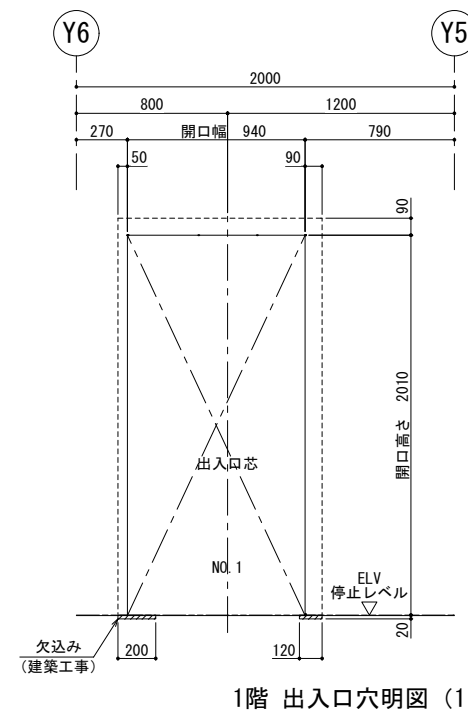


1階 出入口正面及断面図 (1:20)

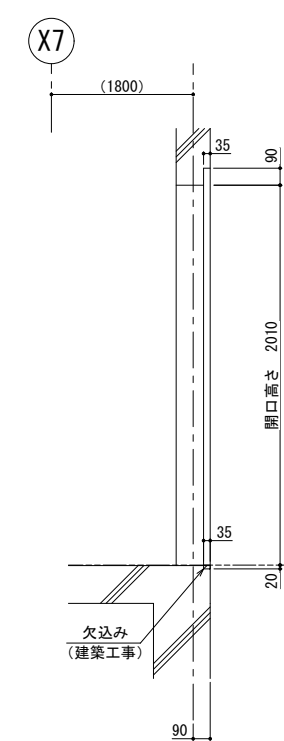


国土交通大臣認定仕様
特定防火設備
認定番号: CAS-1231 (2)
遮煙性能を有する
鋼製引き戸
(2枚戸片引き)
株式会社日立ビルシステム

※製品に貼付けするシールです。



1階 出入口穴明図 (1:20)



・特記事項



株式会社 中居都市建築設計
nakai architecture design Co., Ltd
岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311

PROJECT

水沢競馬場 新駅務員宿舎新築工事

TITLE

エレベーター詳細図 3

SCALE

A1 : 1/20
A3 : 1/40

DATE

2026.03

管理建築士

一級建築士 (大臣) 登録 317540 号 中居 真一

建築士事務所登録

一級建築士事務所 (岩手県) 知事登録 第お (2712) 1272号

担当設計士

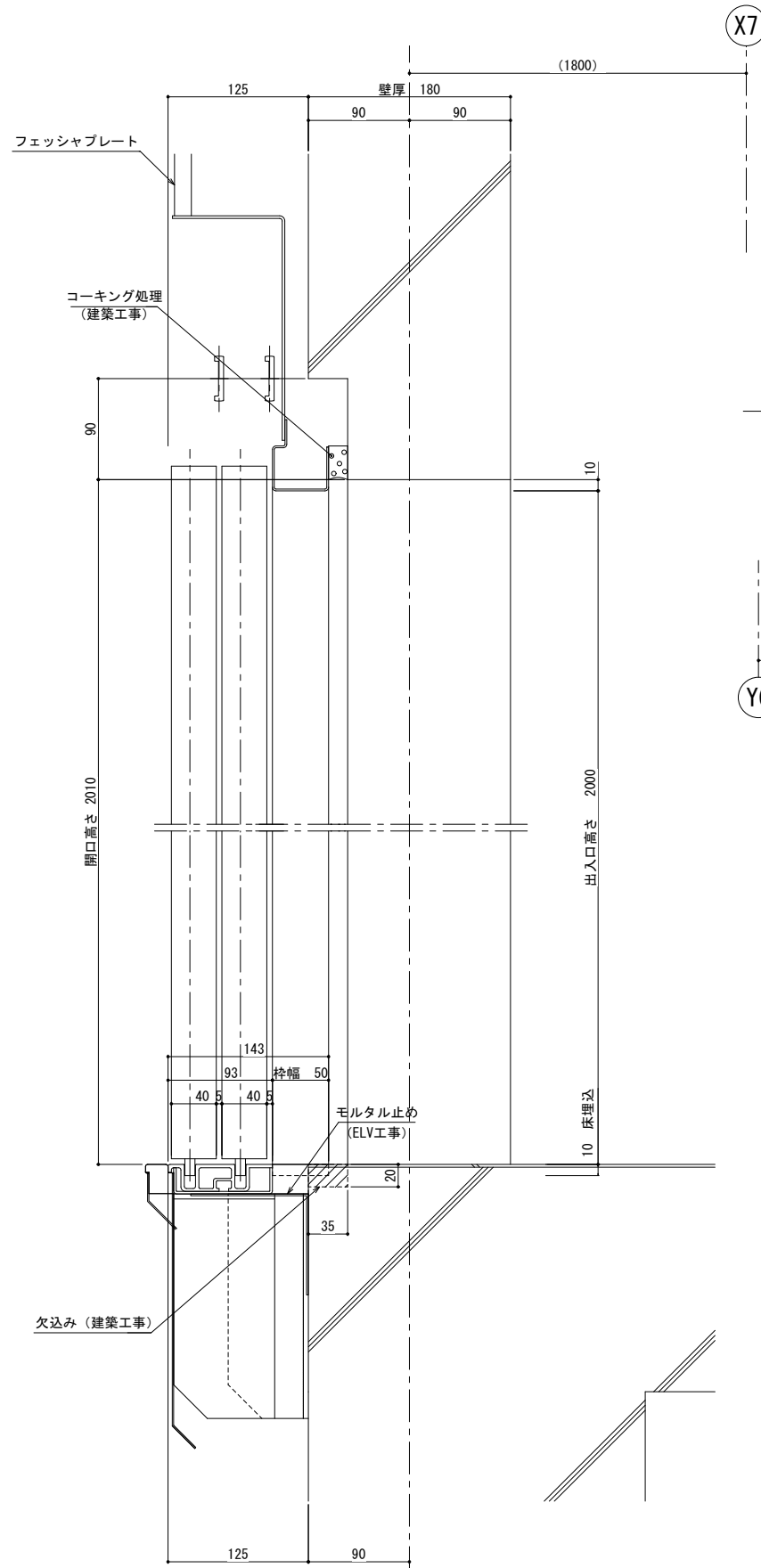
一級建築士 (大臣) 登録 339223 号 菅野 仁志

検 図

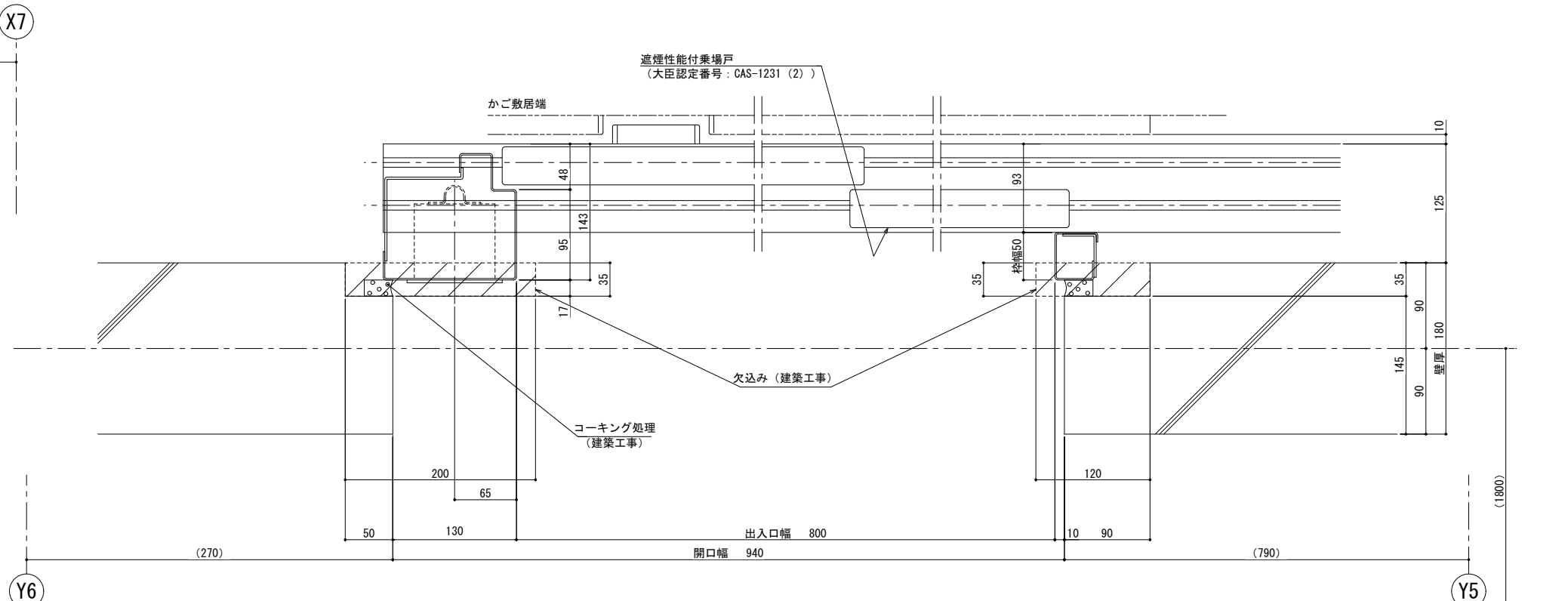
DRAWING

SHEET NO.

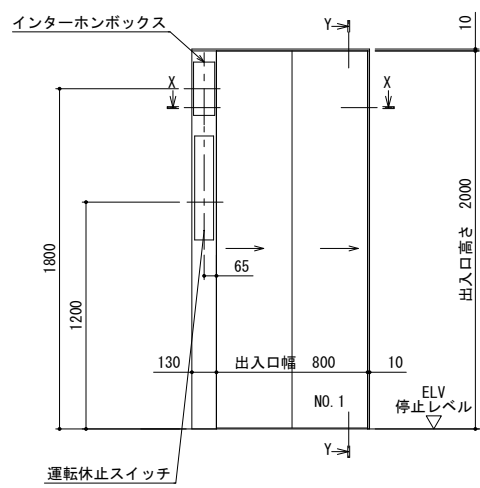
A-39



断面図 [断面YY] (1:3)



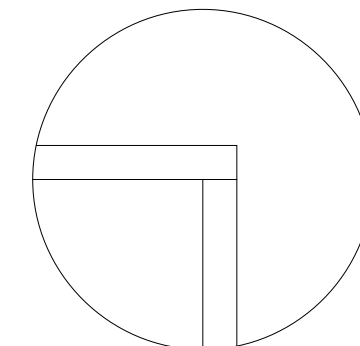
平面図 [断面XX] (1:3)



正面図 (1:20)

国土交通大臣認定仕様
特定防火設備
認定番号: CAS-1231 (2)
遮煙性能を有する
鋼製引き戸
(2枚戸片引き)
株式会社日立ビルシステム

※製品に貼付けするシールです。



三方枠取合図 (1:1)

1階仕様	
三方枠	化粧鋼板
戸	化粧鋼板
敷居	硬質アルミ

・特記事項



株式会社 中居都市建築設計
nakai architecture design Co., Ltd
岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311

PROJECT

水沢競馬場 新職員宿舎新築工事

TITLE

エレベーター詳細図 4

SCALE

A1 : 1/1, 3, 20
A3 : 1/2, 6, 40

DATE

2026.03

管理建築士

一級建築士 (大臣) 登録 317540 号 中居 真一

建築士事務所登録

一級建築士事務所 (岩手県) 知事登録 第お (2712) 1272号

担当設計士

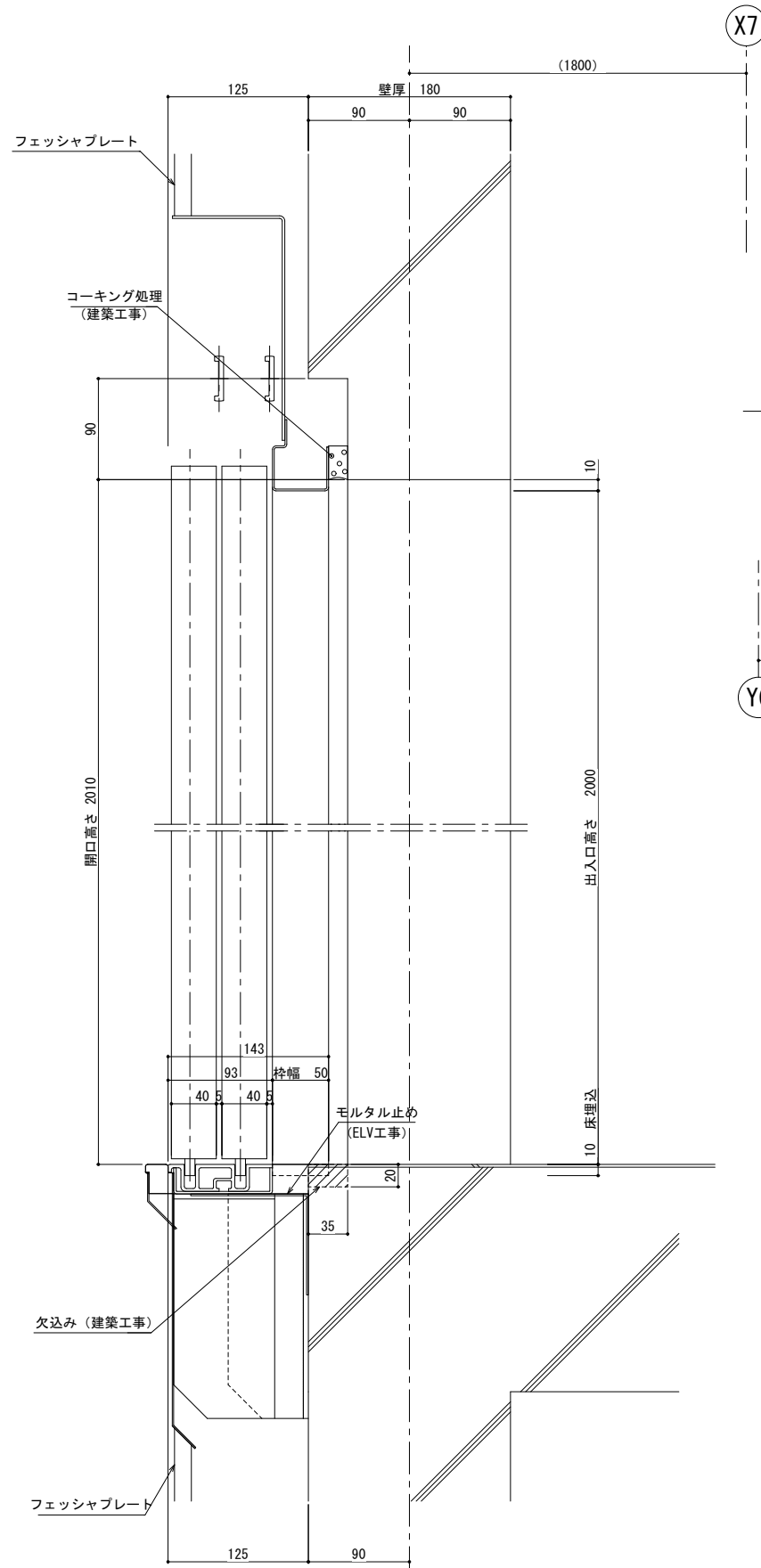
一級建築士 (大臣) 登録 339223 号 菅野 仁志

検図

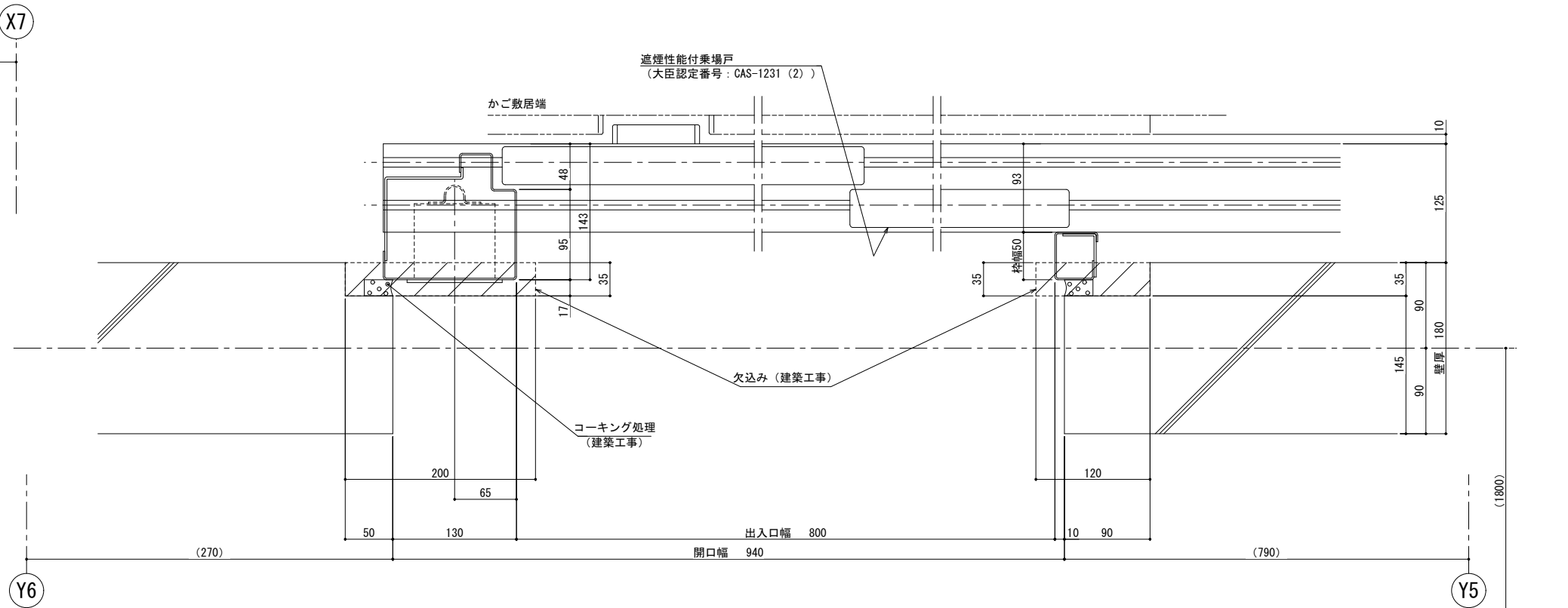
DRAWING

SHEET NO.

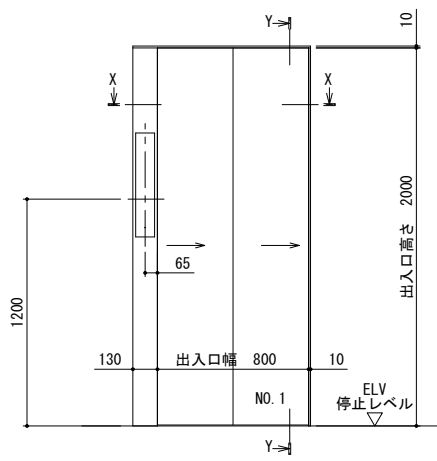
A-40



断面図 [断面YY] (1:3)

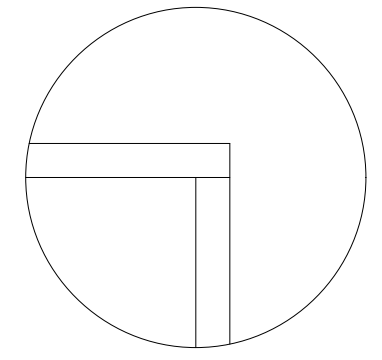


平面図 [断面XX] (1:3)



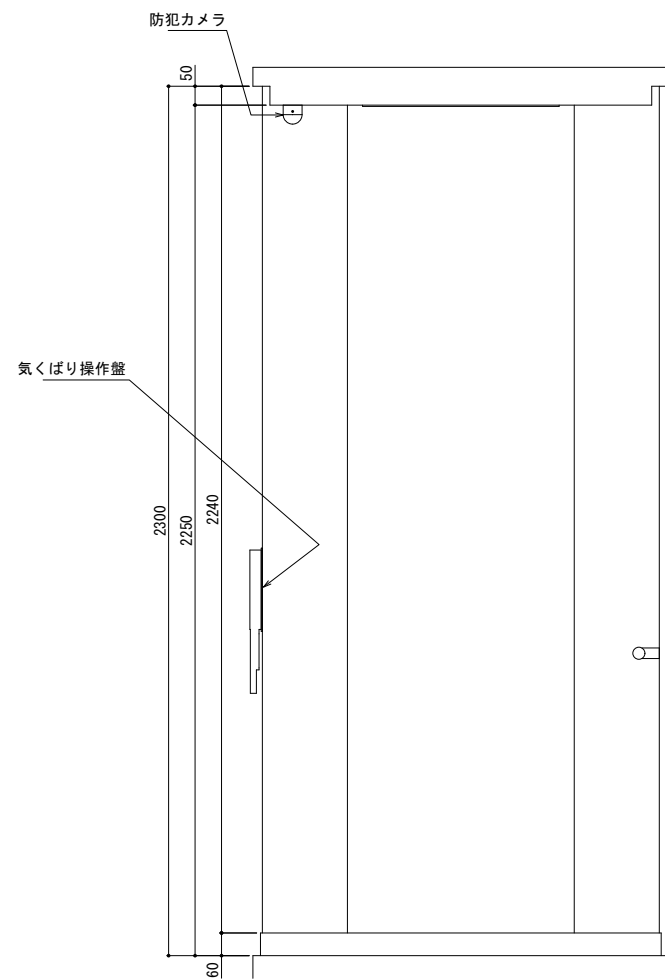
正面図 (1:20)

国土交通大臣認定仕様
特定防火設備
認定番号: CAS-1231 (2)
遮煙性能を有する
鋼製引き戸
(2枚戸片引き)
株式会社日立ビルシステム
※製品に貼付けするシールです。

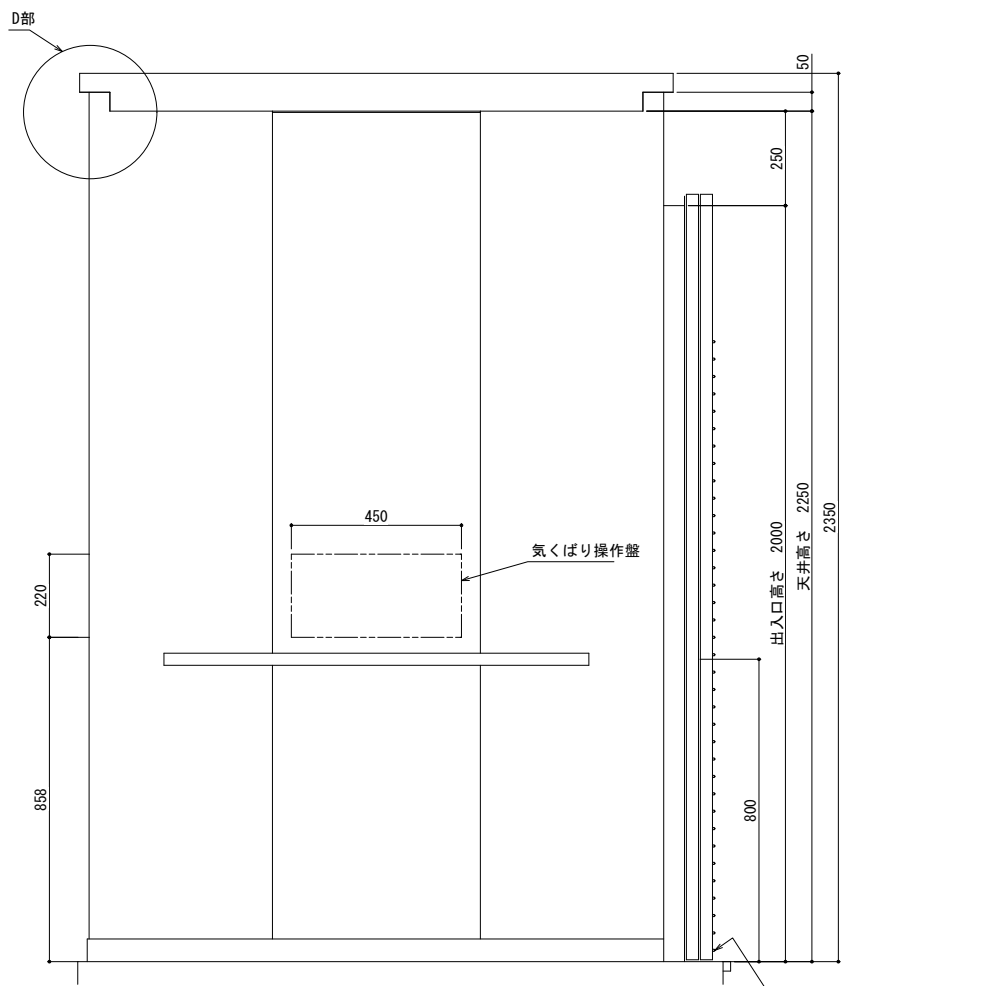


三方枠取合図 (1:1)

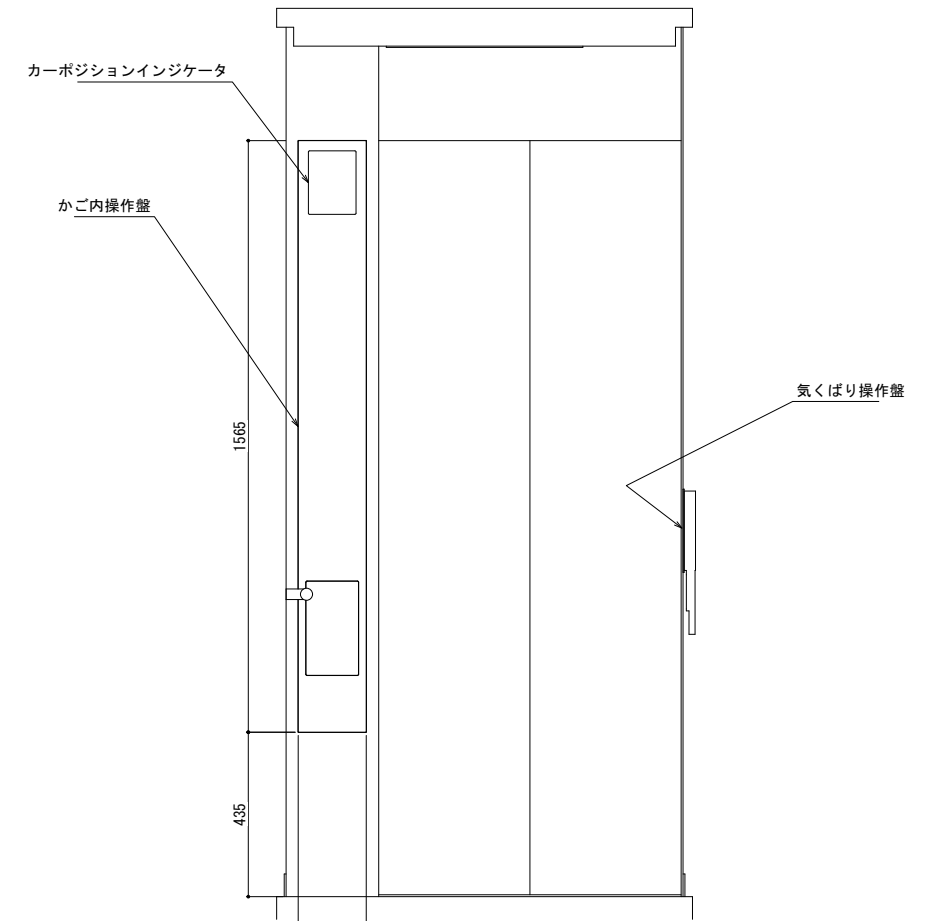
2~5階 仕様	
三方枠	化粧鋼板
戸	化粧鋼板
敷居	硬質アルミ



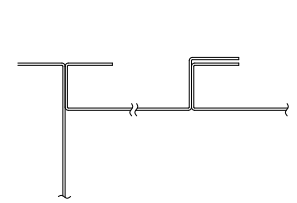
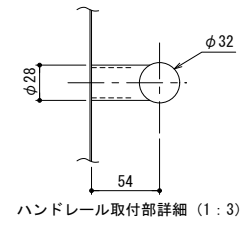
断面AA



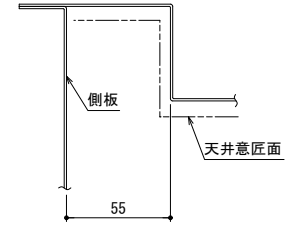
断面BB



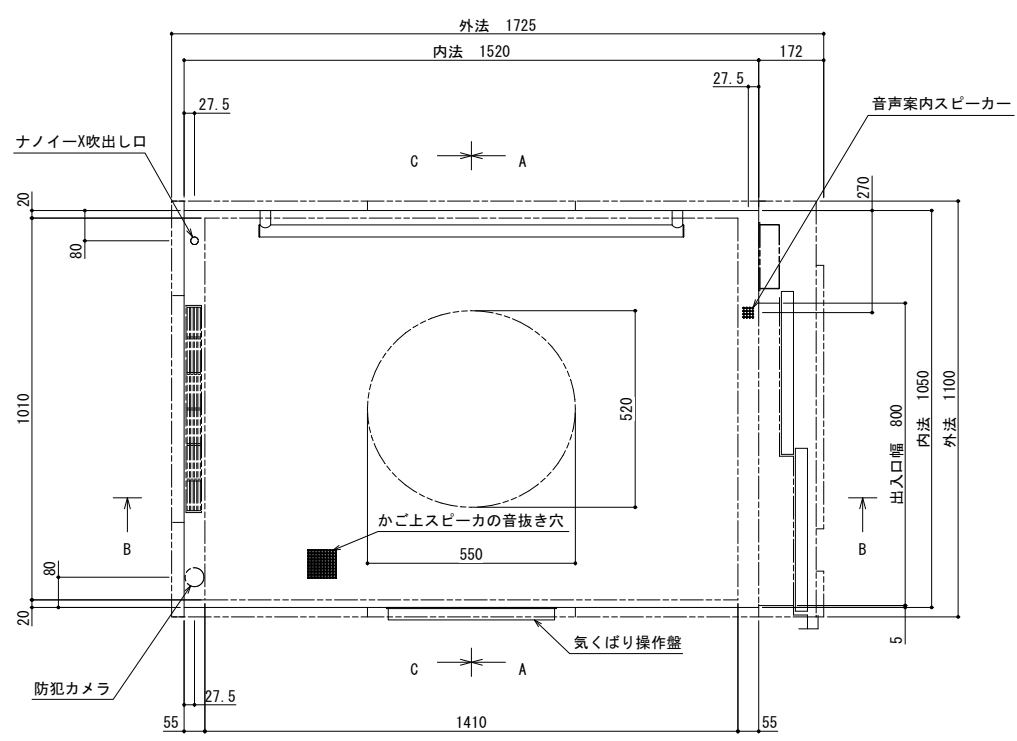
断面CC



側板コーナー及び中間継目詳細 (1:2)



D部詳細 (1:2)



品名	仕様
前側板, 柱, 出入口上部枠	化粧鋼板
幅木	化粧鋼板
側板, 戸	化粧鋼板
天井	化粧鋼板
照明	乳白色アクリルカバーLED照明 (天井照明色: 白色)
停電灯	LED
換気	ファン
床	樹脂タイル (2T)
敷居	硬質アルミ
ハンドレール	ステンレスパイプ (ヘアライン仕上)
光電装置	マルチビームドアセンサー付
天井換気ルーバー	ABS樹脂 (グレー)
付属品	ケアフルセンサー付, ナノイーX発生装置付
	非常放送用スピーカー付, かご側板保護マット付
	かご床マット付, 気くばり操作盤付, 防犯カメラ付

・特記事項

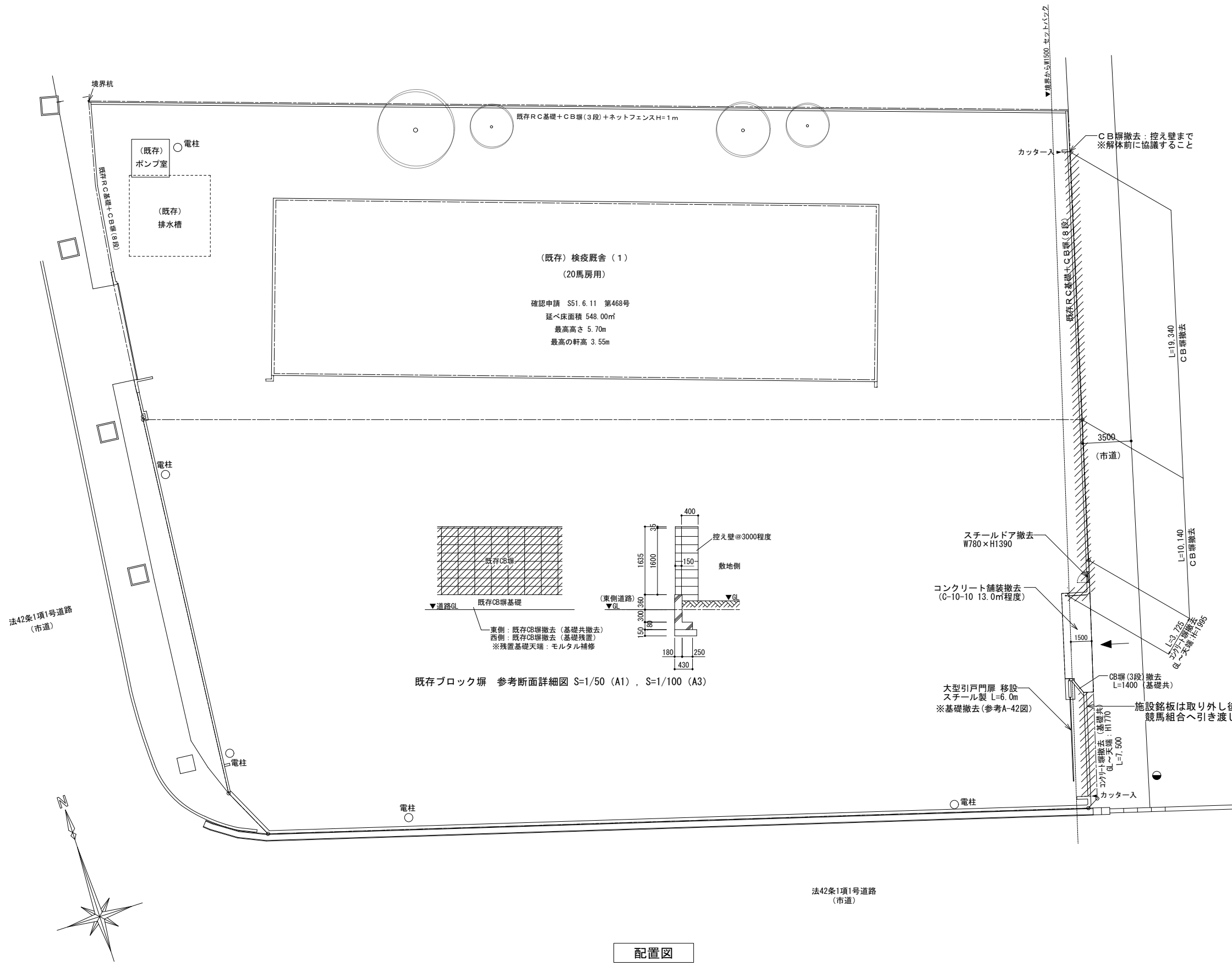
株式会社 中居都市建築設計
nakai architecture design Co., Ltd
岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311

PROJECT 水沢競馬場 新駅務員宿舎新築工事
TITLE エレベーター詳細図 6

SCALE A1 : 1/2, 3, 10
A3 : 1/4, 6, 20
DATE 2026.03


管理建築士 一級建築士 (大臣) 登録 317540 号 中居 真一
建築士事務所登録 一級建築士事務所 (岩手県) 知事登録 第お (2712) 1272号

担当設計士 一級建築士 (大臣) 登録 339223 号 菅野 仁志
検図 DRAWING SHEET NO. A-42

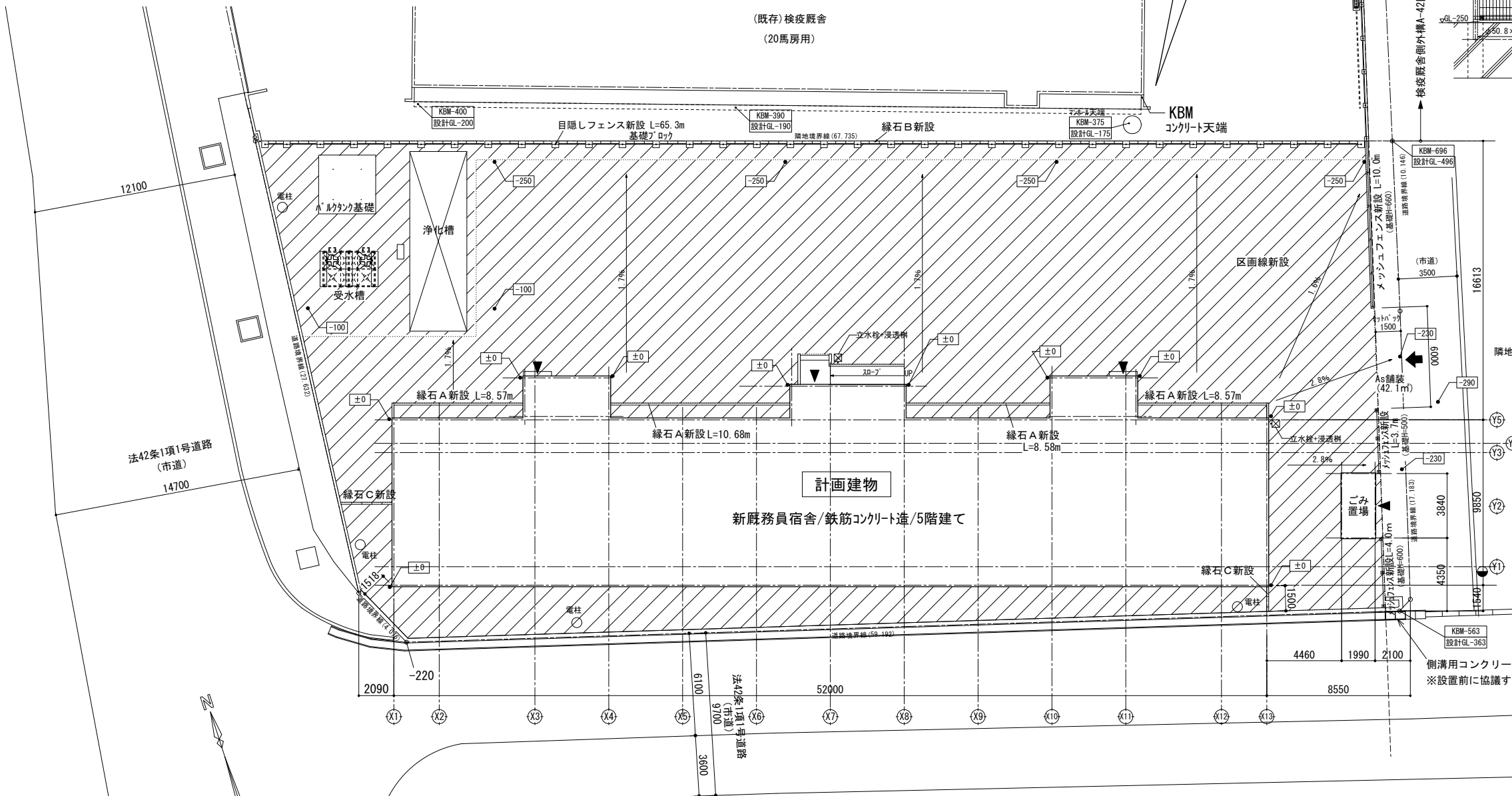


- 撤去内容
- ・東側CB塀、コンクリート塀撤去（控え壁、基礎共）
 - ・東側大型引戸門扉 取り外し（再使用）
- ※施設銘板取り外し（競馬組合へ引き渡し）
- ▨ : 撤去範囲を示す

配置図

・特記事項 	 <p>株式会社 中居都市建築設計 nakai architecture design Co., Ltd 岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311</p>	PROJECT 水沢競馬場 新厩務員宿舎新築工事	SCALE A1 : 1/150 A3 : 1/300	管理建築士 一級建築士（大臣）登録 317540 号 中居 真一	担当設計士 一級建築士（大臣）登録 339223 号 菅野 仁志
		TITLE 外構 撤去図	DATE 2026.03	建築士事務所登録 一級建築士事務所（岩手県）知事登録 第お（2712）1272号	検図

工種	内容	参考数量
A s 舗装	A-5-15 ※東側セトバック部分	42.1㎡
碎石敷き	t150	1123㎡
緑石 A	歩車道境界ブロック (9-11-5)	36.4m
緑石 B	歩車道境界ブロック (9-11-6)	52.1m
緑石 C	コンクリート境界ブロック (9-11-10 タイプ1)	4.6m
目隠しフェンス	図示	図示
メッシュフェンス	図示	図示
浸透柵 (RC)	450x450 SUS製グレーチング蓋 (水栓及び排水金具は機械設備に含む)	2か所
側溝用コンクリート蓋		3枚



配置図

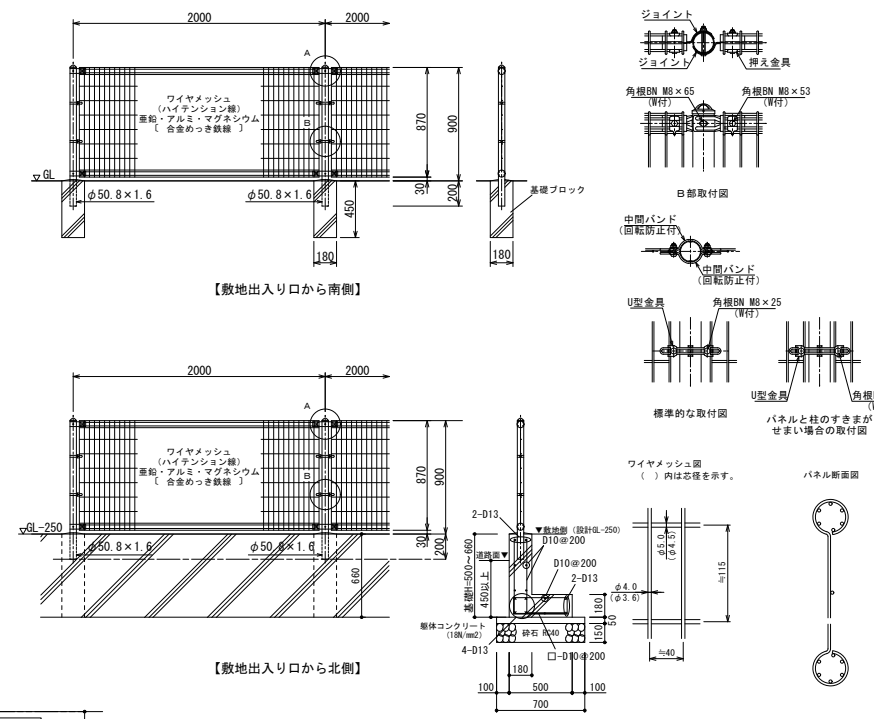
■設計GL=KBM-200とする

± 設計GLからの高さを示す

▨ 碎石敷きを示す

※現状GL=KBM-400で整地予定

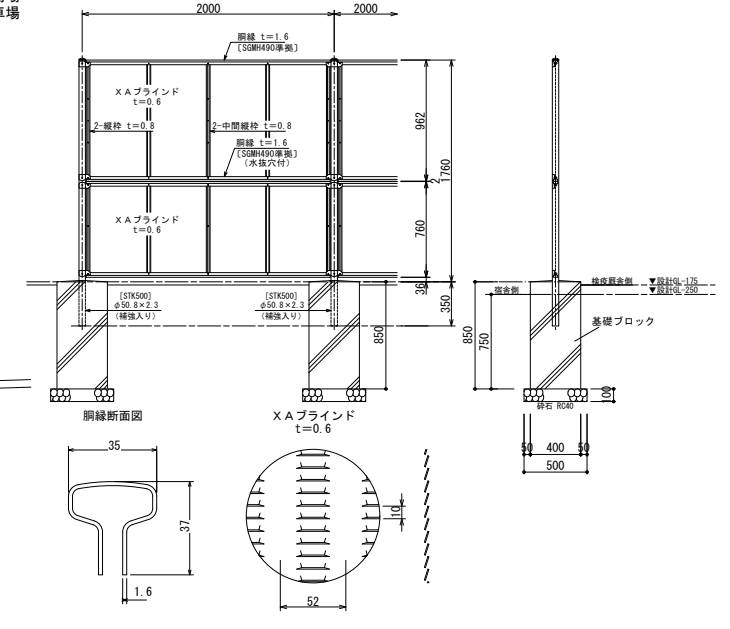
メッシュフェンス S=1/30 (A1), S=1/60 (A3)



設計条件
 設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力による
 基礎条件・・・長期許容地耐力 98 kN/m² (1.0 t/m²)

備考
 1. 外装について
 ・主柱、ジョイント・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっき
 ・押え金具、ワイヤメッシュ・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの
 亜鉛粉体塗装
 ・バンド・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの
 亜鉛粉体塗装
 ・U型金具・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの
 亜鉛粉体塗装
 ・ボルト、ナット・・・亜鉛めっきの上防錆着色処理

目隠しフェンス S=1/30 (A1), S=1/60 (A3) ※検疫舎境界部分



設計条件
 設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力による
 基礎条件・・・長期許容地耐力 98 kN/m² (1.0 t/m²)

備考
 1. 外装は亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上防錆
 亜鉛粉体塗装とする。但し、ボルト・ナットは亜鉛
 亜鉛めっきの上防錆着色処理とする。

・特記事項	

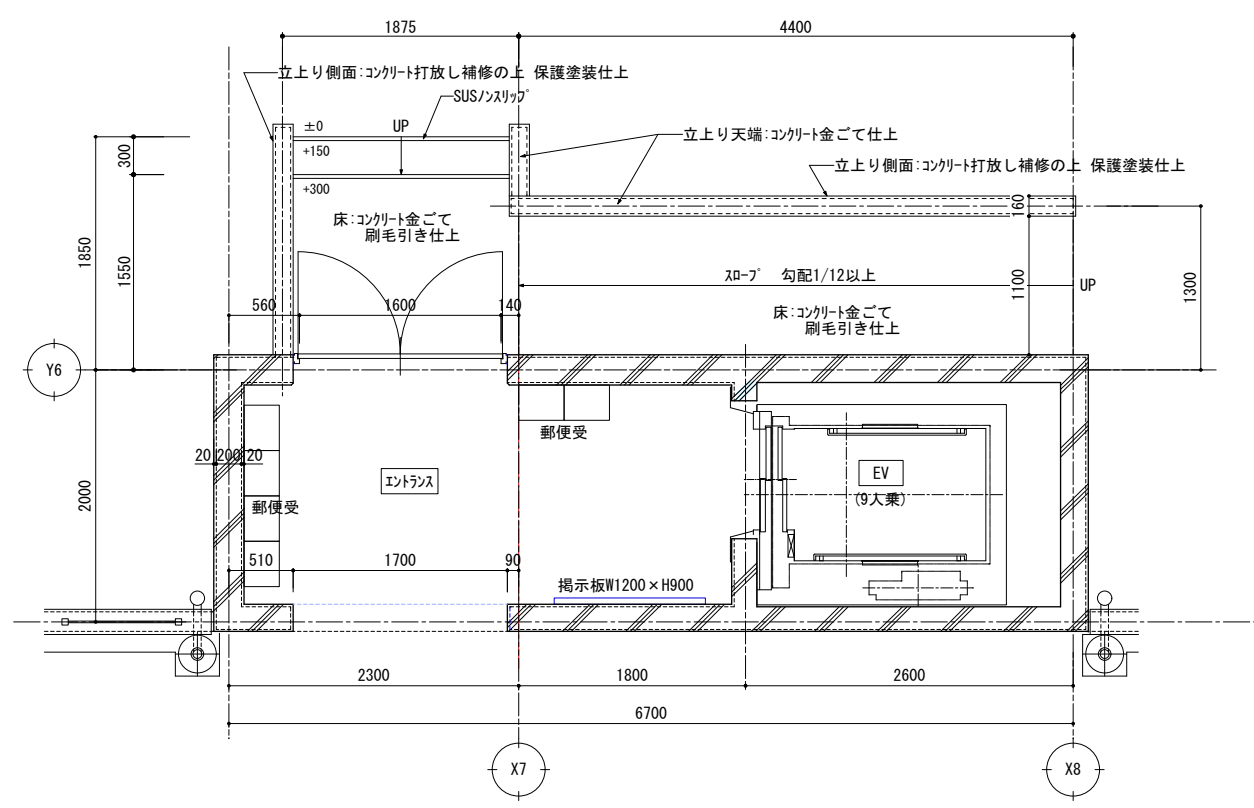
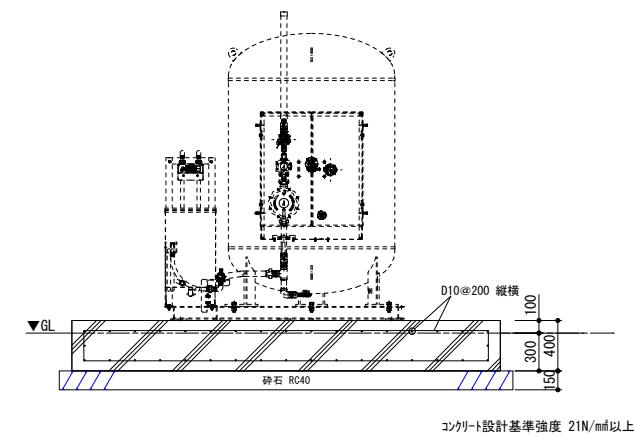
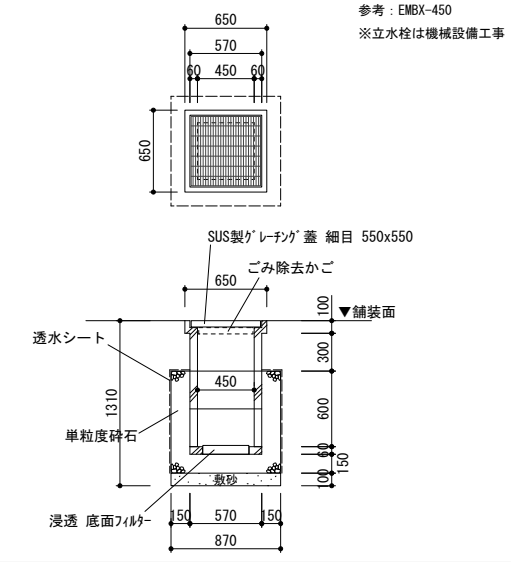
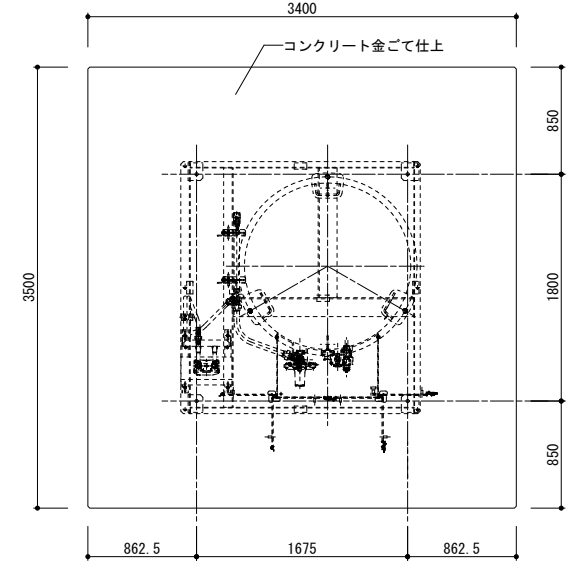
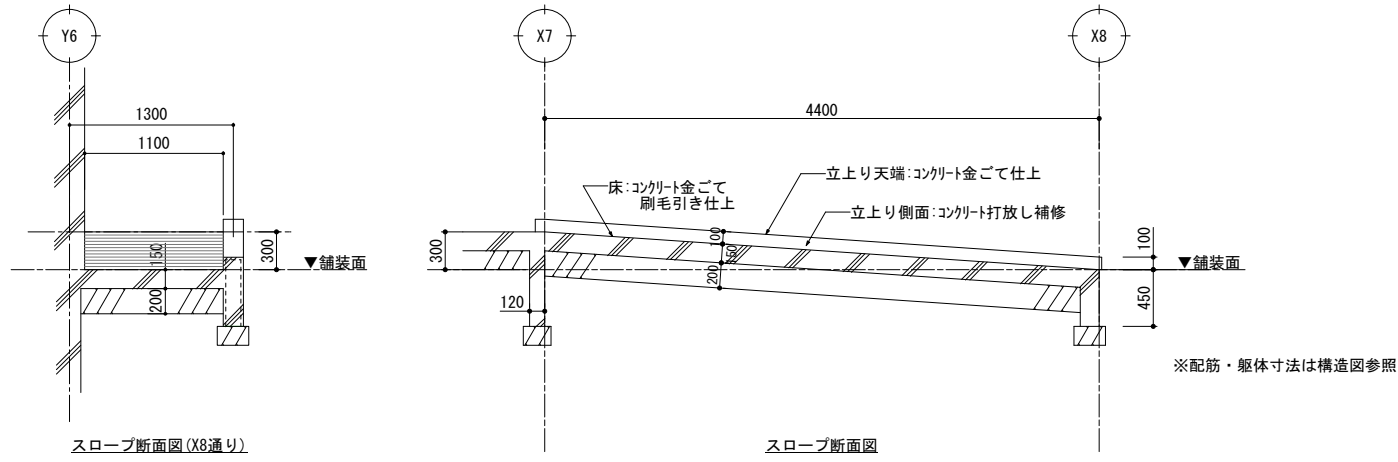
株式会社 中居都市建築設計
 nakai architecture design Co., Ltd
 岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311

PROJECT	水沢競馬場 新厩務員宿舎新築工事
TITLE	外構図 1

SCALE	A1 : 1/150 A3 : 1/300
DATE	2026. 03

管理建築士	一級建築士 (大臣) 登録 317540 号 中居 真一
建築士事務所登録	一級建築士事務所 (岩手県) 知事登録 第0 (2712) 1272号

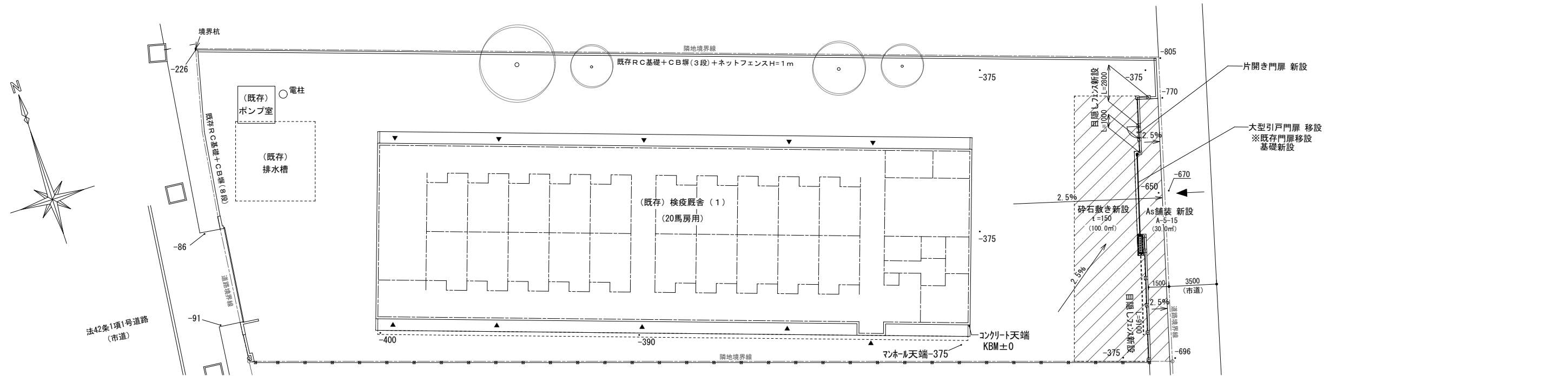
担当設計士	一級建築士 (大臣) 登録 339223 号 菅野 仁志
検図	
DRAWING	
SHEET NO.	A-45



・特記事項


株式会社 中居都市建築設計
 nakai architecture design Co., Ltd
 岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311

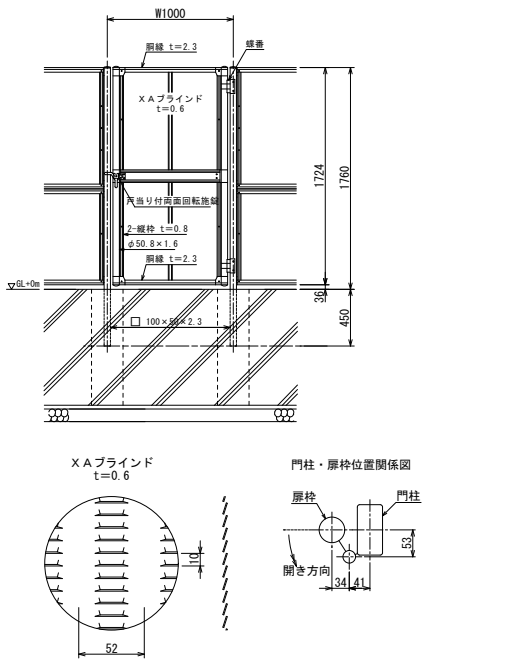
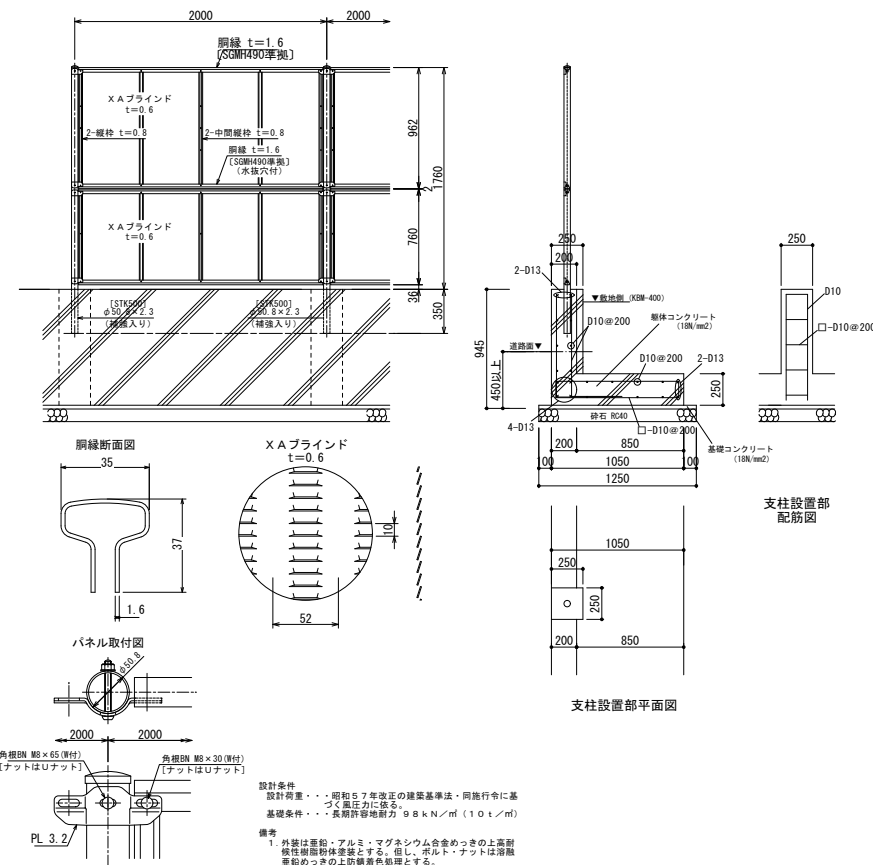
PROJECT	水沢競馬場 新厩務員宿舎新築工事	SCALE	A1 : 1/30 A3 : 1/60	管理建築士	一級建築士 (大臣) 登録 317540 号 中居 真一	担当設計士	一級建築士 (大臣) 登録 339223 号 菅野 仁志		
TITLE	外構図 2	DATE	2026. 03	建築士事務所登録	一級建築士事務所 (岩手県) 知事登録 第お (2712) 1272号	検 図	DRAWING	SHEET NO.	A-46



配置図 S=1/150 (A1), S=1/300 (A3)

目かくしフェンス S=1/30 (A1), S=1/60 (A3)

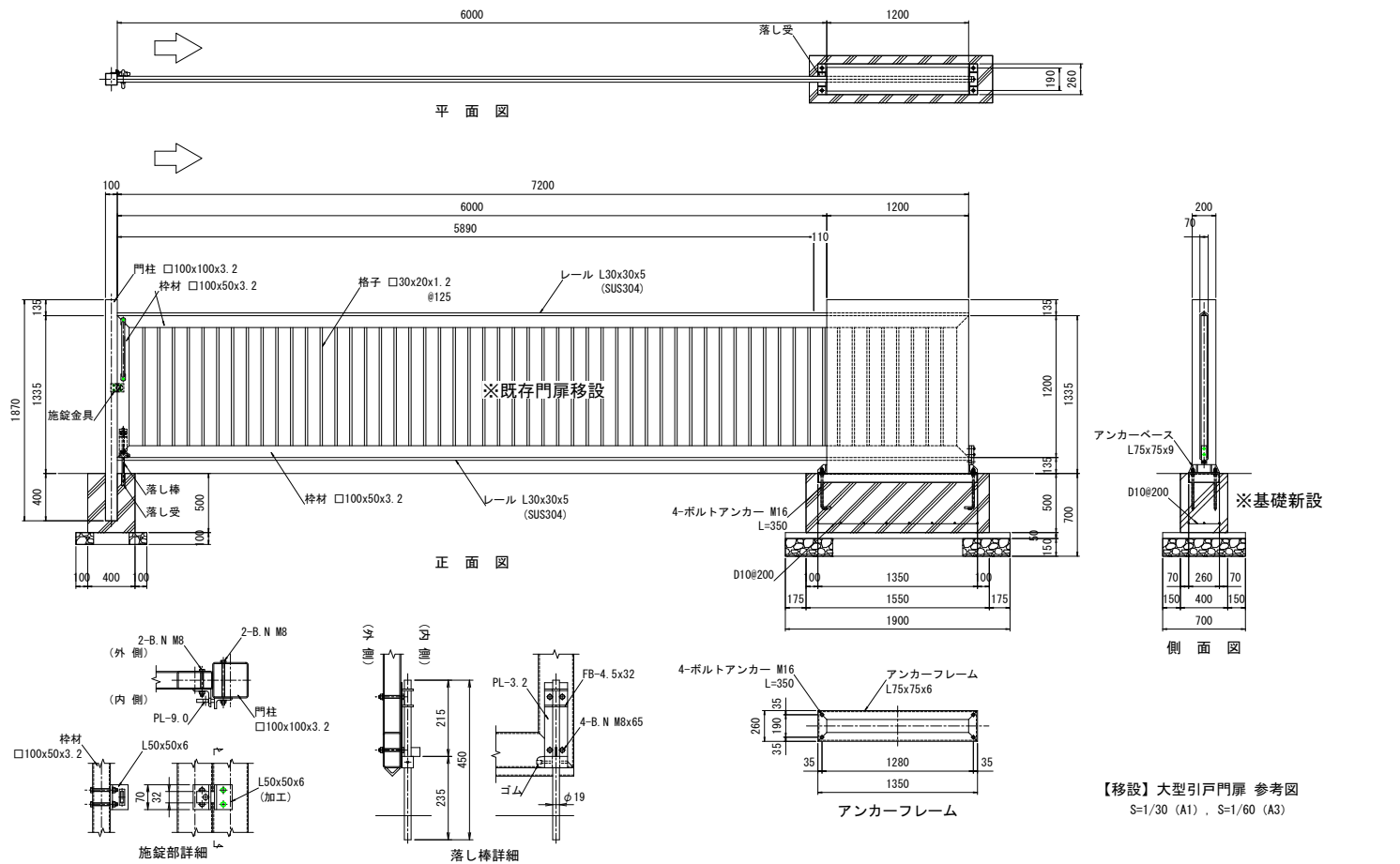
目かくしフェンス片開き門扉 S=1/30 (A1), S=1/60 (A3)




設計条件
設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力による。
基礎条件・・・長期許容地耐力 98kN/m² (1.0t/m²)

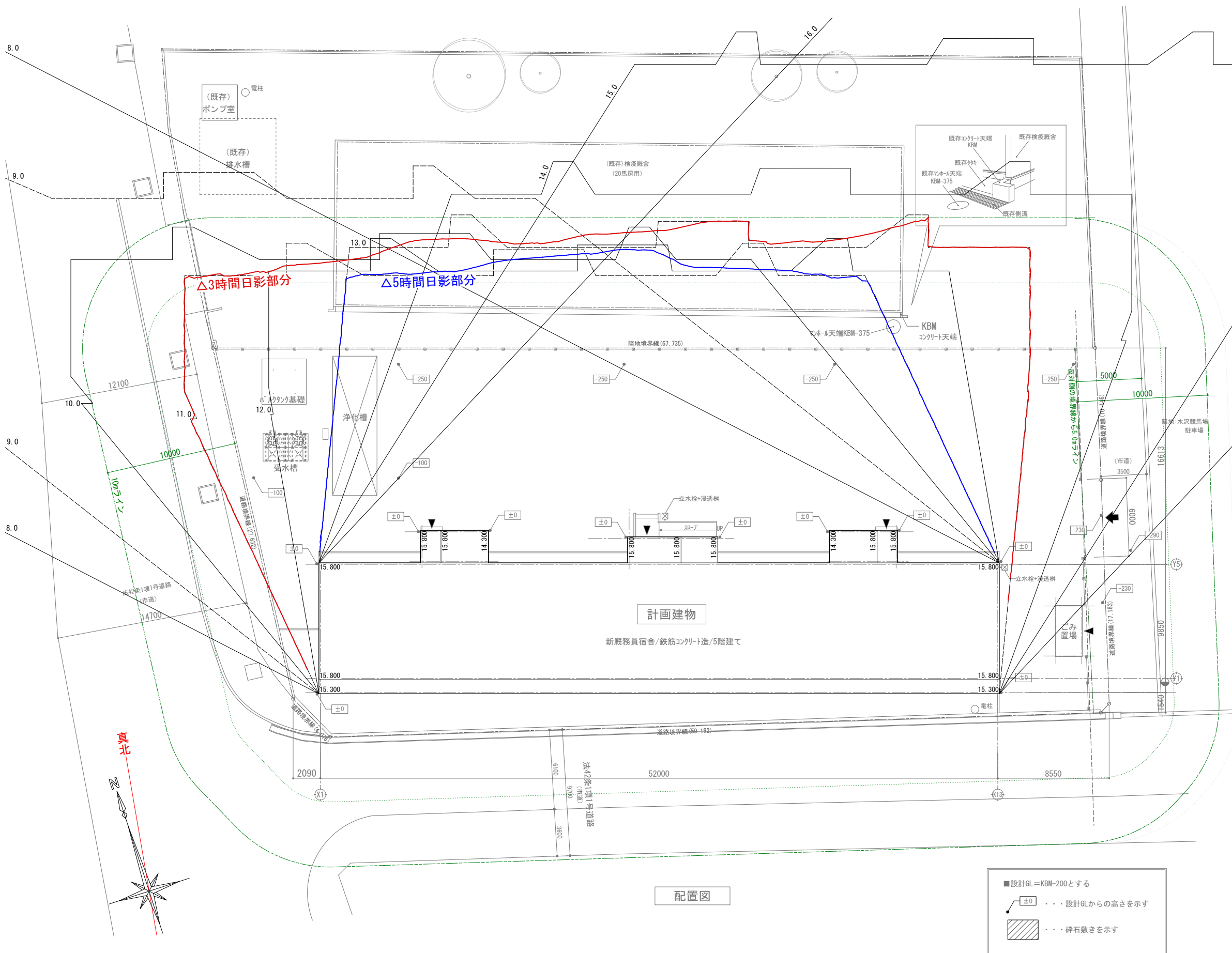
備考
1. 外装は亜鉛・アルミ・マグネシウム合めの上塗り樹脂塗料を施す。但し、ボルト・ナットは溶融亜鉛めっきの上塗り着色処理とする。
2. 本図門扉は片開き180°開きとする。

注意
施設門柱の扉開き側に障害物(兼用フェンス、壁など)を有する場合は、扉開き位置の片開き障害物を片開き方向に変更が必要である。



【移設】大型引戸門扉 参考図 S=1/30 (A1), S=1/60 (A3)

・特記事項 	 株式会社 中居都市建築設計 nakai architecture design Co., Ltd 岩手県盛岡市南大通二丁目1-20 TEL 019 - 654 - 2311	PROJECT	水沢競馬場 新厩務員宿舎新築工事	SCALE	A1 : 1/30, 150 A3 : 1/60, 300	管理建築士	担当設計士
		TITLE	検疫厩舎 フェンス改修図	DATE	2026.03	一級建築士 (大臣) 登録 317540 号 中居 真一	一級建築士 (大臣) 登録 339223 号 菅野 仁志
						建築士事務所登録	検 図
						一級建築士事務所 (岩手県) 知事登録 第お (2712) 1272号	DRAWING
							SHEET NO.
							A-47

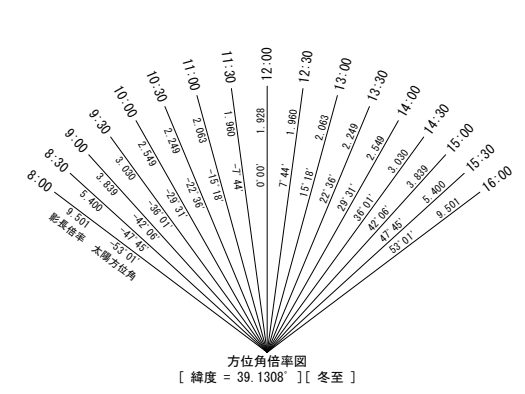


影倍率表 [緯度 = 39.1308°] [冬至]

時刻	太陽高度	太陽方位角	影長倍率	X倍率	Y倍率
8:00	6°01'	-53°01'	9.501	-7.590	5.714
8:30	10°29'	-47°45'	5.400	-3.997	3.631
9:00	14°36'	-42°06'	3.839	-2.574	2.849
9:30	18°16'	-36°01'	3.030	-1.782	2.450
10:00	21°25'	-29°31'	2.549	-1.256	2.218
10:30	23°58'	-22°36'	2.249	-0.864	2.076
11:00	25°52'	-15°18'	2.063	-0.544	1.990
11:30	27°02'	-7°44'	1.960	-0.264	1.943
12:00	27°25'	0°00'	1.928	0.000	1.928
12:30	27°02'	7°44'	1.960	0.264	1.943
13:00	25°52'	15°18'	2.063	0.544	1.990
13:30	23°58'	22°36'	2.249	0.864	2.076
14:00	21°25'	29°31'	2.549	1.256	2.218
14:30	18°16'	36°01'	3.030	1.782	2.450
15:00	14°36'	42°06'	3.839	2.574	2.849
15:30	10°29'	47°45'	5.400	3.997	3.631
16:00	6°01'	53°01'	9.501	7.590	5.714

日影長さ表 [緯度 = 39.1308°] [冬至]
高さ = 15.800 (m) 測定面高さ = 4 (m)
計算高さ = 11.800 (m)

時刻	影長倍率	日影長さ (m)
8:00	9.501	112.112
8:30	5.400	63.720
9:00	3.839	45.300
9:30	3.030	35.754
10:00	2.549	30.078
10:30	2.249	26.538
11:00	2.063	24.343
11:30	1.960	23.128
12:00	1.928	22.750
12:30	1.960	23.128
13:00	2.063	24.343
13:30	2.249	26.538
14:00	2.549	30.078
14:30	3.030	35.754
15:00	3.839	45.300
15:30	5.400	63.720
16:00	9.501	112.112



測定面の高さ = GL+4.0 m 緯度 = 39.1308°
[冬至] 測定時間: 8時~16時